令和６年度第３回地域公共交通活性化協議会
会議次第

日　時　　令和６年１１月８日（金）午前１０時００分から正午
場　所　　商工会館　２階　大会議室

１　はじめに

２　議題
　① 今回の会議内容と前回会議での指摘と対応　…資料１・２
　② 地域懇談会の実施報告　…資料３
　③ 小金井市地域公共交通計画（案）　…資料４
　④ 地域説明会・オープンハウスの実施　…資料５
　⑤ 今後のスケジュール　…資料６

３　報告
　① 令和５年度ＣｏＣｏバス利用状況等について　…資料７

４　その他
　委員の更新について　資料なし

５　閉会

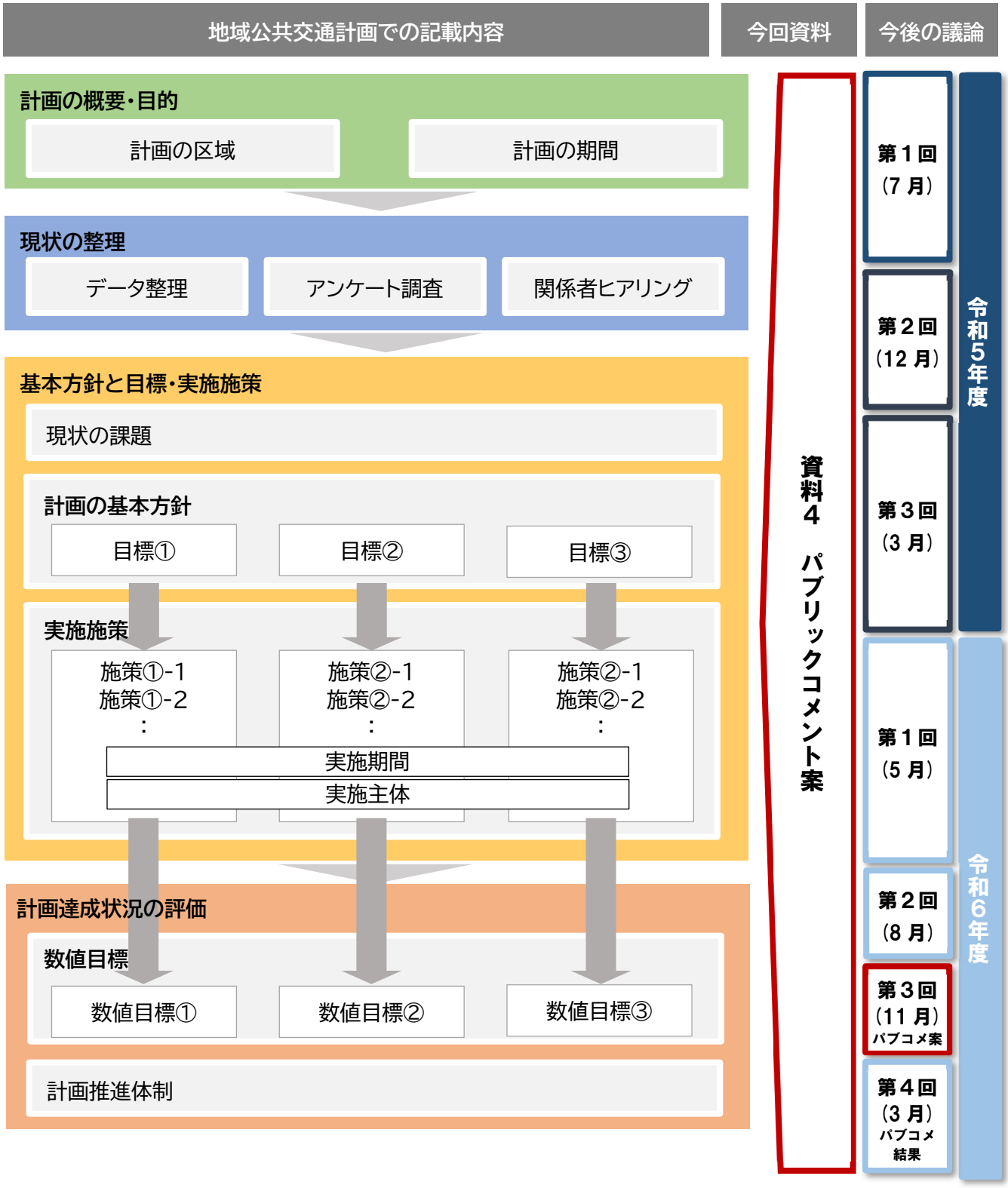
〔配布資料〕
・ 資料１　今回の会議内容
・ 資料２　令和６年度第２回協議会　ご指摘と対応
・ 資料３　第２回地域懇談会の実施結果について
・ 資料４　小金井市地域公共交通計画（案）
・ 資料５　地域説明会・オープンハウスの実施
・ 資料６　今後のスケジュール
・ 資料７　令和５年度ＣｏＣｏバス利用状況等について
・ 参考　　ＣｏＣｏバスだより（第６号、第７号）
・ 席次表　※当日配布

資料１

今回の会議内容

1 地域公共交通計画の構成

地域公共交通計画での記載事項と検討時期・今回の資料との対応は以下のとおりです。



資料２

令和 6 年度第 2 回協議会　ご指摘と対応

（1）はじめに（CoCo バスに関する申し入れ文章について）

特になし

（2）目標達成のための施策・事業

	ご指摘	発言者	対応
1	地域住民が主体的に関わっていただくような事業がもっとあるのではないか。他自治体では地域住民に主体的、積極的に連携して関わっていただくような事業というのは少なからずある。もう少しその辺が精査できないか。	鈴木会長	「市が」という主語がつくところについては市が主体となって実施すべきと考え市民の記載はしていない。ただ、積極的に関わっていただきたいところについては関連・連携機関のところに市民を追加したい。 *施策の関連機関を再度見直し、加えて、1 章に役割分担の記載を追加。*

（3）達成状況の指標

	ご指摘	発言者	対応
2	指標１について、現状値が令和４年度になっているが、令和５年度のデータに更新したほうがよいのではないか。現況値によって目標数も変わるのではないか。	永田委員	データが更新でき次第更新する。大きく数字は変わらない想定。 *新しいデータを取得できた利用者数、満足度については更新を実施。*
3	指標３のバスの利用環境について、駅前広場で渋滞してしまい定時性の確保ができていないという指摘があった。道路の計画に関連する事項ではあるが、定時性に関する指標を加えることは可能か。	永田委員	地域公共交通計画策定に向けて実施したアンケートで「時間通りの運行」がありこれが該当するが、マスタープランとして計画を策定するにあたり、要望が大きいところを中心に指標等も検討してこのような項目となっている。
4	鉄道の場合、定時性は大切な項目である。バスの場合でも事業者は気を使っている事項だと思っている。		

	ご指摘	発言者	対応
5	指標１の公共交通利用者数について、鉄道とバスの利用者数に限っているが、小金井市内での移動を考えると自転車やレンタサイクルの移動も多いと思う。手段として自転車等を加える必要はないか。	池内委員	公共交通の活性化を図る目的で鉄道とバス利用者を指標とした。自転車やシェアサイクルがバスの代替となるとも限らず、数値の把握可否もあり現在の指標としている。 状況の変化に応じて中間見直し時の対応なども考えられる。
6	指標１について、公共交通利用者数を鉄道と路線バスとコミュニティバスを足して増加見込みとすることがよいか疑問はあるが、小金井市の場合、鉄道利用者とバス利用者が２：１程度であり他の地域と比較してバス利用者が健闘している。 また、指標２のように満足度を上げていく運営ができるとよい。	秦野委員	―
7	指標２の市内公共交通の満足度について、現況値はCoCoバスの再編前後いつの値であるか。再編で値上げした後の調査結果を基準とすることでよいのか。	池内委員	再編後の数値である。
8	指標２の市内公共交通の満足度について、運行本数が多ければ満足度が上がるものでもなく、定時性、情報提供なども大切な要素である。現時点での指標としてはこれでよいと思うが、中間見直しの際などは考慮ができるとよい。 計画の中ではトータルで公共交通の利便性、あるいは使いやすさというものをアップしていくという考え方は必要である。	鈴木会長	―

（４）地域懇談会の実施

	ご指摘	発言者	対応
９	地域懇談会の実施にあたり、冒頭で話のあったCoCo バスの今後に関する説明と計画との関係をどのように説明するのか。CoCo バスに関する今後の市の方針、スタンスを示したうえで計画の必要性を説明しないと参加者が困るのではないか。	坂本委員	市としては現状維持を求めていく中で、京王バスさんとの協議を行うことを考えている。今後協議をしていきたい。 一方で、この計画はマスタープランとして整理を行いたい。 （会長より） もともと環境が厳しい状況であることを前提としてこの計画の検討を進めており、限られた資源を有効に活用するという考えを基本にして作成している。 一方で CoCo バスの課題は検討する必要があり、他の事例などをもとに部会を立ち上げるような対応も必要である。
10	市のスタンスを決めたうえで懇談会行うことがよい。去年、編成をしたから３年後という形で引き延ばしができたのかもしれない。そのような部分も含めて市としてのスタンスをきっちりと決めて行うのがよい。	池内委員	
11	何のためにこの計画を策定するのかがわからなくなってしまった。CoCo バスには何を求めているのか、普通のバスには何を求めているのかを聞いてもいいのかなと思う。	小田切委員	
12	部会等で別途検討していくというような説明が地域懇談会では必要である。そのような方向で検討してもらいたい。	坂本委員	地域懇談会ではCoCoバスに関する情報を伝えたうえで、計画書での内容を説明して進めることとする。 また、CoCoバスに関する検討自体も市ではいろいろな方法を考えている段階である。順序等もあり提示できるものから提示していく。 *地域懇談会の冒頭でCoCoバスに関する申し入れ等の説明を実施、これに対して意見をいただいたうえで計画書に関する意見交換を実施した。*
13	運転士確保のために市が支援するような対応やその表明も必要ではないか。 市のスタンスとして､市民の足としてCoCo バスは重要なので廃止はしない方向性で検討して、アイデアを出して頑張っていきますという表明は必要。	池内委員	
14	他地域でもコミュニティバスの運行が厳しい状況である等の事例も示しつつ、代案等を考えて進めていくことを示す必要がある。	永田委員	
15	地域懇談会の申し込み締め切りが早いので後ろにしてはどうか。	青木副会長	申し込みの状況に応じて HP 等での記載は更新する。
16	この会議ではライドシェアなども含めて検討するのか。 タクシーも運転士不足であり、電話での予約ができない状況である。アプリ配車もあるが利用できない人もいる。このような部分も検討してもらいたい。	山本委員	（会長） 目標 4 で整理をしている。今度、課題を整理しながら議論するものと考えておりそのような記載になっている。

資料３

第２回地域懇談会の実施結果について

１実施概要

1.1 目的

小金井市地域公共交通計画における、施策・事業（案）及び指標（案）について、直接、市民へ説明することで、広く周知し、意見を聴取する機会を設定する。

1.2 会議方式

はじめに（20 分程度）　：CoCo バスの現状についてお知らせと質疑
前半（20 分程度）　：開会、課題と基本方針、目標の説明
中半（1 時間程度）　：施策と事業、1 班 5 人程度の意見交換
後半（20 分程度）　：達成状況の指標について説明と質疑、閉会

1.3 テーマ（説明内容）

・CoCo バスの現状
・目標達成のために実施すべき施策と事業について
・達成状況の指標について

２開催日時・場所

日時	場所	会議室
令和 6 年 9 月 17 日（火）14 時～16 時	マロンホール	会議室 A
令和 6 年 9 月 17 日（火）18 時～20 時	市民会館　萌え木ホール	3階会議室 B
令和 6 年 9 月 29 日（日）10 時～12 時	公民館　貫井南分館	学習室 A
令和 6 年 9 月 29 日（日）15 時～17 時	桜町上水会館	集会室 A

※いずれの会場も、内容は同じ。時間は、実際の所要時間を記載。

３参加方法

以下の期間及び方法で事前申込みを受け付けた。

期間：令和 6 年 8 月 1 日（木）～8 月 15 日（木）まで
※定員に達していなかったため、開催日まで申込みを継続して受け付けた。
方法：申込フォーム、FAX、電話
※手話通訳あり
※事前応募の段階では定員に満たなかったため、当日受付を実施し、来場者全員の参加を受け付けた。

4 事前周知

・市報、市公式ホームページ、X（旧ツイッター）、市公式 LINE、市政だより、市公共施設へのチラシ設置（公民館、図書館、集会施設、保健センター、親子あそびひろば「ゆりかご」、地域包括支援センター、障害者地域自立生活支援センター、市役所第二庁舎、体育館等）、ＣｏＣｏバス車内ポスター、広報掲示板により周知を実施した。
・市民アンケート調査にて参加希望を記入された方に対して開催案内を通知した。
・第一回地域懇談会の参加者に対して個別に開催案内を通知した。
・開催会場の近隣の町会・自治会長に対し、周知を依頼した。

5 懇談会参加状況

令和 6 年 9 月 17 日（火）、29 日（日）に地域懇談会を小金井市内の 4 箇所で実施し、合計で 19 人の方々に参加頂いた。各回の参加状況を以下に示す。

なお、事前申込者は 21 人（うち欠席は 5 人）、当日受付者は 3 人であった。

日時	会場	参加者数	参加者の属性別内訳		
			性別	年代	居住地
9 月 17 日(火) 14 時～16 時	マロンホール	8 人	男性 6 人 女性 2 人	30 代　1 人 50 代　1 人 60 代　1 人 70 代　3 人 80 代　1 人 90 代　1 人	東町 1 丁目　2 人 東町 2 丁目　1 人 東町 3 丁目　2 人 中町 2 丁目　1 人 緑町 3 丁目　2 人
9 月 17 日(火) 18 時～20 時	市民会館 萌え木ホール	3 人	男性 2 人 女性 1 人	50 代　1 人 60 代　1 人 80 代　1 人	前原町 2 丁目　1 人 貫井北町 1 丁目　1 人 貫井南町 3 丁目　1 人
9 月 29 日(日) 10 時～12 時	公民館 貫井南分館	5 人	男性 4 人 女性 1 人	40 代　1 人 50 代　2 人 60 代　2 人	前原町 4 丁目　1 人 梶野町 1 丁目　1 人 緑町 3 丁目　1 人 貫井南町 1 丁目　1 人 貫井南町 5 丁目　1 人
9 月 29 日(日) 15 時～17 時	桜町上水会館	3 人	男性 2 人 女性 1 人	60 代　3 人	桜町 1 丁目　1 人 貫井南町 5 丁目　1 人 緑町 3 丁目　1 人
合計		19 人			

6 懇談会の意見について

6.1 資料1　CoCo バスの現状について

CoCo バスの現状について頂いた意見は、以下の通り。「路線がなくなると困る」や「中町循環は鉄道による移動で代替できないのではないか」という意見を頂いた。一方、京王バスからの申入れの大きな理由である運転手不足についてはある程度理解を頂いており「タクシーでの代替」や「自動運転導入」など、移動の足を確保するための代替案となる意見も多く頂いた。

■意見一覧

	会場	意見
1	マロンホール	高齢者も運賃を一律にして路線バスと同等にしてはどうか、介護保険被保険者証を提示することもなくキャッシュレスにも対応できる。若い人でも乗りやすい。外出が減り健康を害して医療費がかさむよりは、いいのではないか。
2	マロンホール	他の業者を検討してみるのも手ではないか。少し大きいタクシーを循環するようなもので、タクシー会社等の導入を検討してはどうか。
3	マロンホール	東町循環は利用が少なく、中町循環は結構利用されている。中町循環は鉄道では代替できない。東町循環については、もっと乗ってくれるところを運行すべき。小さい車両でタクシー会社が運行するなどの方法がよいのではないか。
4	マロンホール	京王バス以外の他の交通事業とも並行して路線を残す協議は進めているか。
5	貫井南分館	中町循環、東町循環の利用者が減っているのか、その理由はあるのか。
6	貫井南分館	全体的に利用者が減っているということなので、将来的には CoCo バス全体も廃止の可能性があるのか。
7	貫井南分館	令和 5 年 4 月に再編を行った効果はあったのか。
8	貫井南分館	武 51 が赤字なので、再編した認識である。再編によって今回の申入れが2路線で収まったという効果はあったのではないか。
9	貫井南分館	今後、京王バスと協議を行うとあるが、ゴールはある程度定めているか。
10	貫井南分館	京王バスの申入れが 2027 年 3 月 31 日までにとなっているがその日が検討のゴールの目安と認識してよいか。
11	貫井南分館	民間の経営方針と市の市民全員の移動手段を確保するという方針の違いがあるので、差が出てしまうのは仕方ない面があるのは理解できる。電動自転車などの購入費用補助等他の代替を考えてほしい。
12	桜町上水会館	知り合いが利用しているので完全になくなってしまう場合どうするのかと思う。運転士不足は理解できるので難しい問題である。
13	桜町上水会館	中町循環は、図書館の本館やホームセンターなど重要な施設があるのでなくなると困る。
14	桜町上水会館	北東部循環も含めてゼロベースで考えるしかない。一方で、前面にゼロベースを出すと、引き留める気がないとも受け取られるので控えた方がよい。 地域公共交通計画を見ると解決策が見いだせる記載がなく、覚悟がないのではないか。
15	桜町上水会館	小金井市は根本的に大きな道路が少なく道も悪い。都市計画道路の計画があるのにも関わらず整備が遅れている。都市計画道路の整備を進めるべきである。
16	桜町上水会館	自動運転を実施すべき（五日市、小金井街道、新小金井街道など大きな道路）。他の地域に先駆けて小金井市で自ら実施すべき。
17	萌え木ホール	東町循環は利用者数が少ないためというのは納得できる。中町循環の理由が鉄道を利用できるため、であれば理由としては弱いと思う。
18	萌え木ホール	乗務員数が足りないということだと、車両の大きさの問題は関係ないと思う。
19	萌え木ホール	究極、廃線か小型車両による運行によって乗り残しが生じるかもしれないが、乗り残しがあっても路線を維持してほしいという話になるのではないか。
20	萌え木ホール	普通 2 種免許を外国人もとれるようにしてもらう、取得条件を緩和してもらうということを国として行っていただかないと市では解決できない問題ではないか。
21	萌え木ホール	周辺自治体と連携して、長大路線を構築するなどで対応できないか。
22	萌え木ホール	長期的には自動運転を導入してはどうか。細い道を通すのは、あまり例はないという気がするので、国にも興味を持ってもらい補助をもらって実証していくのはどうか。

6.2 グループでの意見交換の結果

6.2.1 施策への反映

各会場の結果を踏まえ、対応する施策・事業への反映有無を検討した。反映する意見と対応については、下表の通り。

	会場	意見	施策	計画書への反映
1	マロンホール	市内には、公園・大学など回遊できる施設がいくつかある。MaaS により循環ができるとよい。	施策1－4	イベントだけではなく来訪施設との連携を追記。
2	マロンホール	来訪施設と一体となった収入確保も重要。 江戸東京博物館・江戸東京たてもの園、小金井公園などの施設があっても市にお金が落ちてこない。来訪と収入を確保する仕組みを市が検討するべき。	施策1－4	同上
3	萌え木ホール	公共交通の自発的な利用促進だけでなく、時間帯によるマイカー侵入禁止など、法規則により転換しなければいけない強制力のある仕組みを作り、免許返納等を行った方に CoCo バスの利用券を定期的に渡す等、利用者へのインセンティブを設けてはどうか。	施策1－4	免許返納者への利用券などインセンティブの配布は難しい認識。
4	萌え木ホール	免許を返納する方に対して、自動車教習所に委託して自転車、小型モビリティ（特に電動カート）講習などを開催してはどうか。返納後すぐに切り替えられるよう事前に講習を受けられるとよい。自動車教習所の収益にもつながる。	施策1－4	【要調整】連携先に自動車教習所を追加。
5	マロンホール	日本歯科大学グラウンドで行っているヒガコ・サマーフェスティバルにて利用促進など案内をしてはどうか。子どもの参加も多いため連携していくのがよいのではないか。	施策1－4	現状で来訪が多く混雑しているため、イベント連携としては難しい認識。
6	マロンホール	アパートの半分が外国人であったり、防災研修など呼びかけても誰も参加しない。研修も含め、外国人の活用を進めるべき。	施策1－5	運転士不足に対して、外国人の活用に焦点を当てることは、市の施策としては難しい認識。市内のバス・タクシー事業者に意向があれは追記か。
7	桜町上水会館	快適なバス利用のために定時性が重要、道路混雑緩和のため、信号制御システムを導入してほしい。信号制御には独立して稼働しているのもあれば、センターのコンピュータから制御しているものもある。	施策2－1	道路環境から PTPS の導入は困難な認識。公共交通利用のメリットとして、施策 1－4 で渋滞緩和効果を具体的に記載。
8	桜町上水会館	バスが近づいてきたときに信号が青になるシステムがある。	施策2－1	同上
9	貫井南分館	CoCo バスの停留所のポールが古いため更新できないか、塗りなおし程度でも。 グーグルマップを見てバス停を探しても見づらい。バス停を整備するといっても道路が狭いので、椅子は置けない。	施策2－1	バス停自体の更新は現時点で対応しない認識。
10	萌え木ホール	上屋など根本的なバス待ち環境の改善も必要だが対応が難しい場合もある。バスロケーションシステムの設置を多くしてはどうか。	施策2－3	バス停への接近表示は困難な認識。GTFS、GTFS-RT により利便性を向上。駅前等ではデジタルサイネージを活用。
11	マロンホール	電動三輪を実際に使ってみたが車両を停めるところがない、手押しのカートなどであれば立てかけて置ける。駅広に専用の駐車場を用意し、停めるところを前もって整備するべき。駐車場がないのに置いておけば駐車禁止で持っていかれる。免許返納を推進するのであればより必要。	施策2－4	駐輪施策は自転車総合計画にて検討する認識、②に追記。
12	マロンホール	レンタサイクルもいいが電動カートも置く場所が必要。ただし、高齢者の利用は難しい。駐輪場所の情報提供もわかりやすいように案内するべき。	施策2－4	同上

	会場	意見	施策	計画書への反映
13	マロンホール	駐車場も必要だが、子供乗せ自転車などのための平置きスペースを設置すべき。ユニバーサルデザインの視点からも必要ではないか。	施策2－4	駐輪施策は自転車総合計画にて検討する認識、②に追記。
14	マロンホール	東小金井駅では、駐車スペースが狭く、子供乗せ自転車やタイヤが太い自転車などは幅もとってしまい、隣の自転車に干渉する。さらに、老人は 2 段目のスペースには上げられない。	施策2－4	同上
15	マロンホール	ヨーカ堂などの大きな開発と合わせて大きな駐輪場整備をもっと増やしてほしい。	施策2－4	同上
16	マロンホール	ショッピングセンターやマンションやビルなどの大きな施設は、開発の時点で市が一般の人が利用できる駐輪場整備と合わせた開発許可としてはどうか。	施策2－4	同上
17	マロンホール	ピーコックは駐車場、駐輪場のスペースが大きい。見習ってほかのショッピングセンターも同様な計画とするべき。	施策2－4	同上
18	マロンホール	バスに乗りやすいよう、歩道が高い方がよい。	施策2－4	本計画内での歩道高さの改良・言及は難しい認識。

6.2.2 各会場の意見

各会場の意見は以下の通り。

(1) マロンホール

■意見の一覧

	修正
1	乗客が多い場所へ大型のバス車両を回すべき。通勤・通学の時間帯のみバスがいっぱいで、日中はガラガラである。大型バスを走らせる必要がなく小型で十分。事業者間で連携して適切な運用を考えるべき。
2	新庁舎は福祉会館なども予定されていて利用者は多いはず。バスの廃止とからめてセットで送迎バスの運用を京王、市、市民全体で考えるべき。
3	病院送迎バスを活用してはどうか。他地域では無料で送迎バスを運用したりしている。病院同士をつなぎ巡るようなルートなど、市、皆で考え、協力しながら運用を考えていく必要がある。
4	今ある病院等の送迎車両を活用し、モデル都市を目指すべき。
5	将来的には CoCo バスがなくなるような可能性もある。先を考えて市や地域全体での協議を行い、現在運用されている病院の送迎バスを利用するなど、様々な手段を活用すべきである。
6	将来的に発生する次の問題への対応が必要である。幼稚園、保育園などを建てたところ、数年後に学童が足りなくなるという将来的に困ることが明らかなのに、対策されないような事例があった。そうならないような計画とする必要がある。
7	運行本数が少ないため利用しない人も多い。自分で運転できず公共交通が必要な方のためにも運行本数を確保する必要がある。バス乗務員を支援するような公的な補助が必要ではないか。
8	CoCo バスが廃止されて外出が減ると、将来的には認知症等介護が必要な人が増えて余計にお金がかかってしまう可能性がある。税金を投入してでもバス運営するべき。
9	デマンド交通（予約制の乗合バス）を検討すべき。交通の空白地対策として、どこでいつ乗る等のニーズに応じてカバーでき、路線バスルートをまたいだ移動が可能になる。他地域では実証実験を行っている。
10	デマンド交通は、バスとタクシーの中間の運賃がよい。物価高騰のため安すぎる運賃では難しいが、安価な運賃で慣れている人は金額設定次第では外出が減り、結果的に認知症度があがり介護が必要になってしまう。介護、医療を考えると市として対応すべき。
11	市内には、公園・大学など回遊できる施設がいくつかある。MaaS により循環ができるとよい。
12	来訪施設と一体となった収入確保も重要。江戸東京博物館・江戸東京たてもの園、小金井公園などの施設があっても市にお金が落ちてこない。来訪と収入を確保する仕組みを市が検討するべきである。
13	路線バス、コミュニティバス等の利用者を増やすことがまず重要である。
14	日本歯科大学グラウンドで行っているヒガコ・サマーフェスティバルにて利用促進など案内をしてはどうか。子どもの参加も多いため連携していくのがよいのではないか。

	修正
15	アパートの半分が外国人であったり、防災研修など呼びかけても誰も参加しない。研修も含め、外国人の活用を進めるべき。
16	暑さ寒さをしのげるような設備や乗り場から近いところにベンチがほしい。
17	路線バスと比べて、鉄道は段差がなく乗りやすい。鉄道はバリアフリー対策を理由に運賃値上げをしており、バスもバリアフリー運賃をとってもよいのではないか。また CoCo バスでも EV 車両を導入してもらいたい。
18	子供大人を含め安全教育が重要であり、道が狭く、危険への認識を持つ。危険な箇所をイメージしづらいので、CoCo バスと連携して死角を認識するなどの催しを行ってはどうか。
19	路地からの自転車の飛び出しについて、曲がり角での出会い頭で危ない地点ある。駅の近くでは急いでいる方も多く、路地で飛び出してクラクションを鳴らされているのを見る。車も直角には曲がれないので1ｍくらいはみ出してカーブするため危険である。
20	歩行者信号で自転車が止まらなくて危ない。子供乗せ自転車でもそのような走行が多い。
21	電動三輪を実際に使ってみたが車両を停めるところがない。手押しのカートなどであれば立てかけて置ける。駅広に専用の駐車場を用意し、停めるところを前もって整備するべき。駐車場がないのに置いておけば駐車禁止で持っていかれる。免許返納を推進するのであればより必要。
22	レンタサイクルもいいが電動カートも置く場所が必要だ。ただし、高齢者の利用は難しい。駐輪場所の情報提供もわかりやすいように案内するべき。
23	特に小金井市は広い通路がなく、自転車走行空間がない。車が通るところに自転車用のガイドラインがあるが危険である。
24	道路が狭いので、使い方の工夫やゆずり合いが必要。自転車が 10 キロ程度で走っていても譲らず後ろの車両がずっとついていくケースがあった。自転車用のラインもあるため正当性があり文句も言えない状況である。道路が狭い原因は電柱にもあるため、無電柱化を進める必要がある。その内容を都にプッシュしモデル化してはどうか。
25	駐車場が必要だが、子供乗せ自転車などのための平置きスペースを設置すべきであり、ユニバーサルデザインの観点からも必要ではないか。
26	東小金井駅では、駐車スペースが狭く、子供乗せ自転車やタイヤが太い自転車などは幅もとってしまい隣の自転車に干渉する。また、老人は 2 段目のスペースには上げられない。
27	ヨーカ堂など大きな開発と合わせて大きな駐輪場整備をもっと増やしてほしい。
28	ショッピングセンターやマンションやビル、大きな施設は開発の時点で市が一般の人が利用できる駐輪場整備と合わせた開発許可を行ってはどうか。
29	ピーコックは駐車場、駐輪場のスペースが大きい。見習ってほかのショッピングセンターも同様な計画とするべきである。
30	東町は歩道が狭く、傾斜があるため特に歩くのが怖い。
31	歩道が狭く、車の出入りのために斜めになっていて起伏があり危ない。ベビーカーや電動車椅子が車道を通らざるを得ない状況である。歩道をきちんと通行できるようにしてもらいたい。
32	自転車の通行環境について、道路の状況により適切な整備形態を考えて整備してもらいたい。
33	バスに乗りやすいよう、歩道が高い方がいい。
34	自転車のナビラインができているが、法政大学の前の通りでは駐車車両がありかえって危険である。十分な道路幅でナビラインを整備するのであれば、ガードレールなどで分離すべきである。
35	武蔵小金井駅でのデジタルサイネージは、JR の改札を出たところにあるとよい。公共交通を使ってもらうという意味でも、このバスは南口、北口とわかるとよい、南口のみで北口にないのは不便である。
36	駅などで特定の施設へ所要時間の案内などがあるとよい。改札前に主要施設への案内があるとよい。デジタルにこだわらずとも、まず方面のざっくりとした案内をするべき。
37	シェアサイクル等の民間の資源を活用すべき。市としても枠組みだけ用意し、駅・公園など拠点に整備することにより、空白地域や市をまたいだ地域にアクセスができ、公共交通の互換性が高まる。
38	中町循環や東町循環が廃止されると、高齢者や障がい者等の自力で移動できない人が困る。実際の利用者の意見を聞きたい。
39	CoCo バス利用者は、停留所をみたところ新小金井駅でも 5～6 人である。高齢になると利用するようになる。子供や子連れの利用は見られるが、中間層は歩けるため利用しない。
40	東町循環は、東町一丁目、東中学校（野川公園入口）利用者が多く、そのほか利用が少ないバス停はカットして利便性を向上して効率化を図ってはどうか。
41	CoCo バスの運行範囲や時間帯を検討すべき。10 時以降は病院へ行かれる方が利用している。
42	タクシー乗り場にタクシーがおらず、アプリで呼び出された場合の方が送迎料金が売上となるため優先されてしまっている。つくばタクシーは桜町病院で呼べば電話料金も送迎料金も無料であり、サービスが充実している。

	修正
43	電動カートは充電が切れて道端で困っている方も見られた。
44	CoCo バス東町循環について、東小金井駅のロータリーでの待機中も乗れるようにしてほしい。（一部便、運転士において降車を求められることがある）
45	武蔵小金井駅から東町に行く際、CoCo バス北東部から東町循環に乗り換えることがあるが、北東部循環がよく遅れており乗換時間に間に合わない。1、2分の乗換え時間では遅延時に間に合わないためダイヤを改善してもらいたい。
46	CoCo バス東町循環について、毎時 20 分など出発時間を合わせると乗換えしやすくなるのではないか。
47	東町循環の一部にて CoCo バスは最徐行を徹底すべき。

(2) 萌え木ホール

■意見の一覧

	意見
1	バスサポーター導入の効果はあるか。国分寺のバスなどで実施、小学生に愛着を持ってもらうのはよい。（CoCo バスは高齢者以外に）小学生の絵を掲示したり、小学生本人や家族等が乗車する等、高齢者以外の年齢層を増やしたい。
2	七軒屋循環は運転手の技術が高いので、それも宣伝してほしい。動画などで配信してもよいのではないか。
3	公共交通の自発的な利用促進だけでなく、時間帯によるマイカー進入禁止など、法規則により転換しなければいけない強制力のある仕組みを作り、免許返納等を行った方に CoCo バスの利用券を定期的に渡す等、利用者へのインセンティブを設けてはどうか。
4	自転車や公共交通が通勤・通学で優先され、安全に乗れるような仕組みを作る。
5	免許を返納する方に対して、自動車教習所に自転車、小型モビリティ（特に電動カート）講習などを委託してはどうか。返納後すぐに切り替えられるよう事前に講習を受けられたらよい。自動車教習所の収益にもつながる。
6	電動キックボードが歩道通行するのは危ない。通行場所を規制する、通行できる場所を指定するなどの対応をしてほしい。
7	ルートを地図で見るのは高齢者が多いため、高齢者をターゲットとして配布してはどうか。グーグルマップ等で事前に時間やルートを調べて出かけるような若年層以外を対象とした対応が必要ではないか。
8	上屋など根本的なバス待ち環境の改善も必要だが、対応が難しい場合もある。バスロケーションシステムの設置を多くしてはどうか。
9	バスロータリーなどで公共交通が優先されるような通行規制などを行えるとよい。武蔵小金井駅南口などでは、マンションと宮地楽器ホールとの間の道路のみ自家用車が乗降可能などとしてはどうか。

	意見
10	坂下地域でのサイクルアンドバスライドの利用について、現状の駅前のバス渋滞が改善されれば、前原坂下まで自転車を利用し、その後はバスに乗って駅前まで移動することもありうる。現状ではバスを利用すると駅前の渋滞で所要時間が長くなり、自転車のほうが早い。
11	大規模施設を建設する際に、シェアサイクルを導入するなどの条例を設けてはどうか。
12	もう一世代めぐると皆がスマホやアプリに慣れていることになる。データ活用などは、今後重要な事項である。
13	崖線の坂のところは、自動車、自転車、歩行者が混在しており、危険度が高く歩道が十分でない。
14	小金井から調布の間の中央道の高架下にシェアサイクルのステーションがあるが、薄暗くて利用がしづらく、人通りも少ない。シェアサイクルのステーションなどの設置場所は大切である。
15	駅前に設置したデジタルサイネージの文字が小さくもったいない、特にバスの発車時刻について、大きく目立つ視認性が高いものがよい。

(3) 貫井南分館

■意見の一覧

	修正
1	自動車学校の送迎バスや保育園のバスの送迎を利用できないか。送迎の合間の時間帯を利用して運用できれば、運転手の育成期間が必要なく車両の手配も不要ではないか。
2	高齢者や子供連れや妊婦などが、バスやシェアサイクルの利用を考えづらいような場面がある。ターゲットを絞って補助をしていくのがよい。
3	時間帯により、朝:バス　昼:シェアサイクルなどの利用の棲み分けをしてはどうか。
4	トゥクトゥク等の小型車両など免許の制約が低い車両の導入、ウーバーなどと組み合わせて学生が運行するなどで足を確保できるのではないか。運転手のハードルを下げて、増やすことができるとよいのではないか。
5	レンタサイクルを高齢者も使用できるように三輪にしてはどうか、高齢者は二輪車での移動は危険である。市が補助しバス停まで移動していただくのもバスの利用につながってよい。アプリ予約は高齢者には難しいため、利用しやすくなればよい。
6	都心の地価高騰で若い人は対策を取らなくても流れてくるので、そちらに対策はしなくてもよいのではないか。移動してきた人も年齢は上がってくる。市内は高齢化してくるのでそちらへの支援を強化してはどうか。
7	小学校でも自転車教室はあるが、バスの乗り方教室などをやってはどうか。タッチ決済がわからない小学生もいる。実際に乗ってもらうような CoCo バスツアーなどはどうか(小学生向け)。スタンプラリーなどを行うのはどうか。短い日数で実施すると乗車が集中すると混雑が予想されるので、1 か月程度期間を設ける等(カードを学校で配布)が考えられる。
8	バス運転手の確保をバス会社に頼っていては不足してしまう。バス運転手に対する福利面(住宅補助など)の支援をしてはどうか。小金井市に住んでいただき空き家提供等を行ってもよい。
9	バス会社のみ、市のみでの育成ではなく、連携して運転手を育成していくのがよい。
10	CoCo バスの停留所のポールが古いため更新できないか、塗りなおし程度でも。グーグルマップを見てバス停を探しても見づらい。バス停を整備するといっても道路が狭いので、椅子は置けないのは認識している。
11	歩行者、自転車、車の混在する狭い道路は危ないので何かできないか。自転車が車道を走ると狭く危なく渋滞してしまい、歩道を走行しても狭いので危険。ガードレールを設置してほしいが狭いためそれも難しい。短期的にはマナー向上、長期的には通行空間の確保など、それぞれの検討を進めるべきである。
12	自転車の活用は、坂も多く道が細いので道路整備の話になる。高齢者も急に自転車に乗れと言われれても危険である。
13	各施設毎にポート駐輪場がほしい。公民館や駐輪場毎など。
14	道が広いのであれば無人バスの自動運転は導入できないか。道が狭いので難しいかとは思うが、駅から新庁舎までの限定運転などが考えられる。
15	デジタルサイネージも、運営している会社の方針によって行きたい目的地までの案内ではないので活用をされるのか難しい。

(4) 桜町上水会館

■意見の一覧

	修正
1	人材がおらずバス自体の維持にもお金がかかる。10 年、20 年先を考えると持続可能性が担保できるのか、人によっては何とかなるだろうと受け止められると深刻に考えないため、路線が持続できないことをハッキリ言及すべきである。
2	バスを利用しチケットを受け取ると景品を受け取れる等、イベントなどでは公共交通利用者には景品などインセンティブがあるとよいのではないか。
3	CoCo バスの値上げ後、高齢者の証明書提示が必要になり、運転手の負担が増加しているのではないか。貫井前原循環では警備員がいなくなったため、夕方以降など自転車や歩行者が増え運転に注意が必要になっている。運転の負担となって、良い運転手が減ってしまうのではないか。
4	大型 2 種の免許証の緩和ができないか。CoCo バスは運行時間等も昼の時間帯であり、女性ドライバーに適性があるのでは。大型までいかない車両での運用や、コミュニティバス専用の運転士の募集も視野に入れてはどうか。
5	快適なバス利用のために定時性が重要である。道路混雑緩和のため、信号制御システムを導入してほしい。信号制御には独立して稼働しているのもあれば、センターのコンピュータから制御しているものもある。
6	バスが近づいてきたときに信号が青になる PTPS システムがある。
7	北東部循環や貫井前原循環で席が空いていても座らない人がいる。路線バスと違い狭いので立っている人がいると空いている席までたどりつけない、優先席は若い人が特に座らない。アナウンスしてはどうか。
8	電動キックボードのような新しいモビリティが沢山出てきている。大変煩雑な状況であり、ヘルメットやナンバープレートの未着用などもみられる。基本的なルールを守れない大人への教育も必要である。
9	グーグルマップなどで渋滞情報がきちんと反映されていないので、リアルタイム性が欠如し、そのせいで混雑回避ができない。センサーなどで制御していることも考えられるのではないか。保守点検や、システムを構築している企業に意見を確認してもよいのではないか。
10	武蔵小金井駅北口は駅からバス停に行くのに横断歩道を渡る必要があり、バスが見えているのに距離があり、発車時刻がわからないと焦ってしまう。サイネージで発車時刻がわかるとよい。
11	武蔵小金井駅北口のデジタルサイネージは改札の正面にほしい。一般的な看板よりもわかりやすく、行き先案内やバスへの乗換をスムーズに誘導できる。
12	人がいなくても運行できる自動運転を取り入れるべき。他地域の方が、小金井市で運転手を目指そうと思うとは思わない。持続可能性を追及するのであればゼロベースを打ち出すべきである。
13	新技術（自動運転）は既得権益であるバス会社自体が障壁になる可能性がある。突然廃止されたり、減便されたりするなど事態が差し迫ってからでは遅い。
14	CoCo バスは 2～3 バス停などの近場の移動に利用していたが、100 円から 180 円に値上げされ、利用のハードルが上がった。
15	CoCo バスが値上げされたため、少し歩けば利用できるバスを利用するようになった。

	修正
16	武蔵小金井駅北口の西武バスの路線において、車内の出口近くで人が溜まっているので降りにくいことがある。最終駅で降りる方も降り口の近くにたまっているため途中駅で降りづらい。（花小金井～武蔵小金井間の路線）

資料４

小金井市
地域公共交通計画

令和７（２０２５）年３月　小金井市

表紙裏（白）

市長あいさつ

＝ 目 次 ＝

１章 ｜ はじめに 1

1 計画の概要 1

2 公共交通を取り巻く社会動向 3

２章 ｜ 小金井市の現状とニーズ 5

1 小金井市の現状と動向 5

2 市民等のニーズ 14

３章 ｜ 地域公共交通の課題 17

４章 ｜ 基本方針と目標 20

1 基本方針 20

2 計画の目標 20

５章 ｜ 目標達成のための施策・事業 21

目標１　持続可能な地域公共交通ネットワークを確保します 23

施策１－１　持続可能な地域公共交通ネットワークの構築 23

施策１－２　コミュニティバスの効果的な活用 24

施策１－３　公共交通不便地域への対応 28

施策１－４　公共交通の利用促進 31

施策１－５　公共交通の担い手不足への対応 33

目標２　安全・安心で快適に移動できる環境をつくります 35

施策２－１　移動環境の改善 35

施策２－２　公共交通利用マナーの向上 36

施策２－３　情報提供の充実化 39

施策２－４　歩行空間・自転車利用環境の形成 40

目標３　地域の魅力向上のために 移動に便利なまちの拠点をつくります 42

施策３－１　乗り継ぎ・乗り換え機能の強化 42

施策３－２　乗り継ぎ・乗り換え拠点における情報提供の充実化 43

目標４　新たな技術等の効果的な活用に向けた検討を行います 46

施策４－１　新たな技術等の活用に向けた検討 46

施策４－２　公共交通に関するオープンデータのまちづくりへの活用 48

施策４－３　環境にやさしい車両の導入支援 51

6章 ｜ 計画の実現にむけて 53
1 計画の実施スケジュール 53
2 評価・モニタリングのための指標 54
3 推進体制 56
7章 ｜ おわりに 57

1章 ｜ はじめに

1 計画の概要

1.1 計画策定の趣旨

地域公共交通計画は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成 19（2007）年法律第 59 号、令和 2（2020）年改正)に基づく計画で、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする「マスタープラン」としての役割を果たすものです。

本市における、コミュニティバス再編後（令和４（2022）年８月再編計画策定）の市内の地域公共交通の在り方を示すとともに、持続可能な地域公共交通ネットワークを構築し、鉄道・路線バス・コミュニティバス・タクシー・その他の交通体系全体を活用して、市民をはじめとする人々の移動の利便性を向上させることを目的としています。

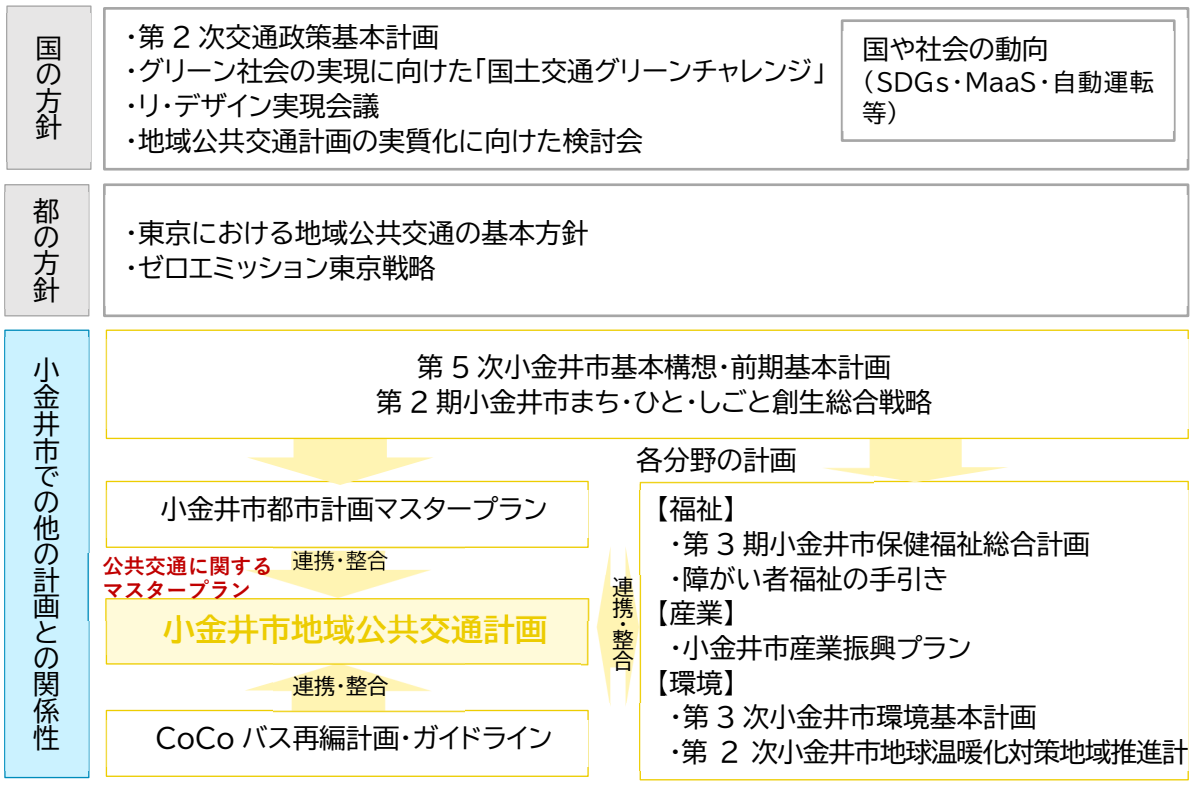
1.2 計画の位置づけ

地域公共交通計画の検討にあたり、国や都の方針を確認するとともに、小金井市の基本構想や基本計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略での方針に基づき、各関連計画との連携・整合を図るものとして検討を行いました。

以下を考慮し、公共交通に関するマスタープランとして本計画を定めます。

- コミュニティバス再編後（令和４（2022）年８月再編計画策定、令和５（2023）年４月再編運行開始）の市内の地域公共交通の在り方を示す
- 持続可能な地域公共交通ネットワークを構築し、鉄道・路線バス・コミュニティバス・タクシー・その他の交通体系全体を活用する
- 市民をはじめとする人々の移動の利便性を向上させる

■計画の位置づけ



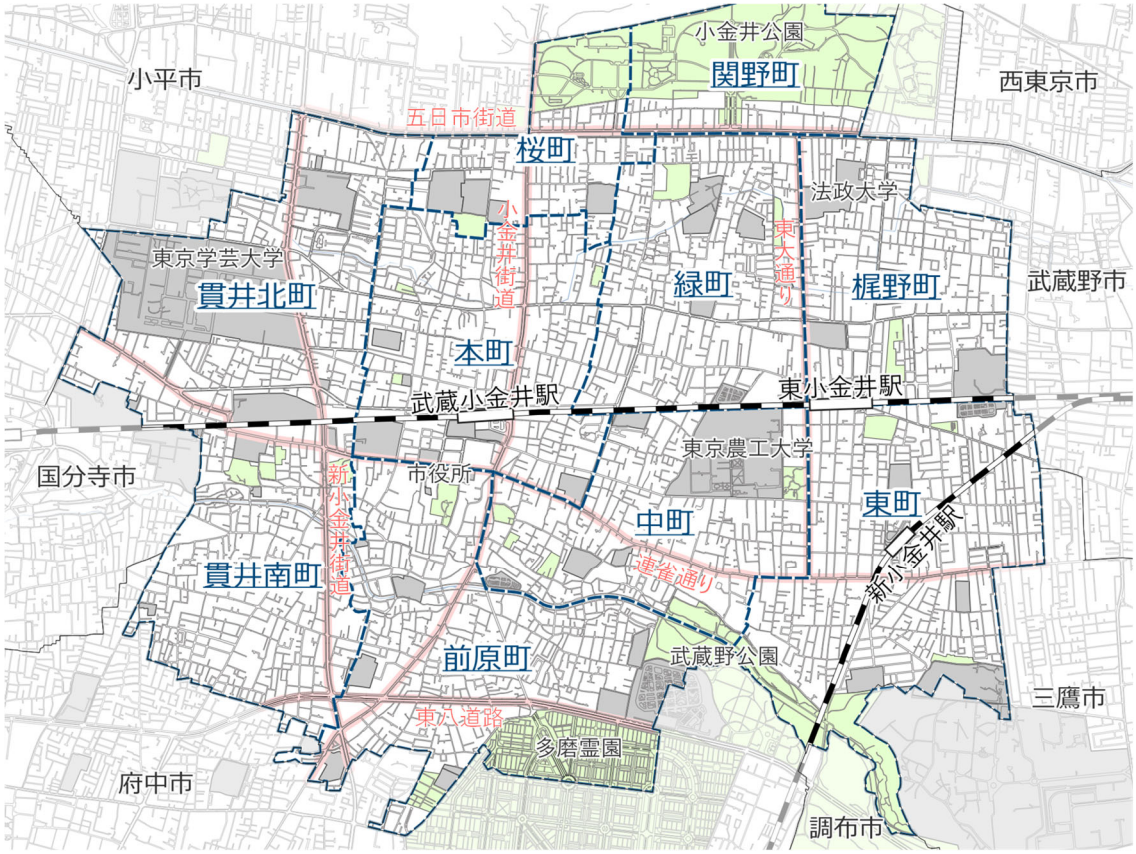
1.3 計画の期間

長期総合計画改定後かつ都市マスタープランの見直し後、その内容を踏まえて本計画についても改定を行うため、8年（令和7（2025）年度～令和14（2032）年度）とします。

1.4 対象区域

小金井市内全域を対象とします。

■対象区域



出典：国土数値情報（国土交通省）、地理院タイル（国土地理院）より作成

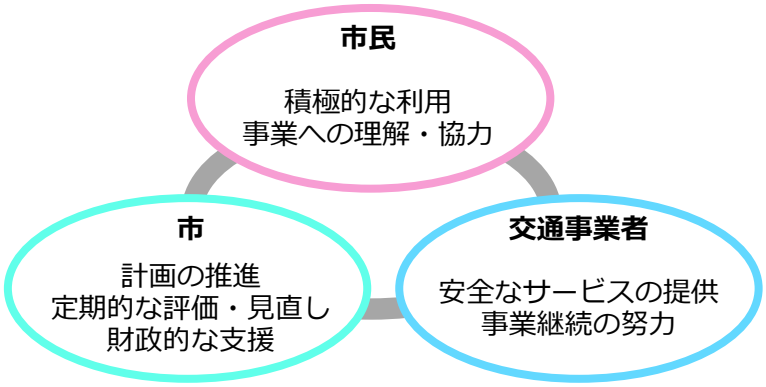
1.5 対象とする交通

原則として、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー等の公共交通を対象とします。

ただし、福祉輸送やシェアリングサービス、施設等の送迎バスなど、地域の多様な輸送資源についても必要に応じて検討の対象とします。

1.6 役割分担

公共交通は交通事業者や市が持続可能な方法を検討しサービスを提供するものではなく、市民も一体となって支えるものです。市民・交通事業者・市の3者それぞれが役割を担い、協働して守り育てることが必要です。

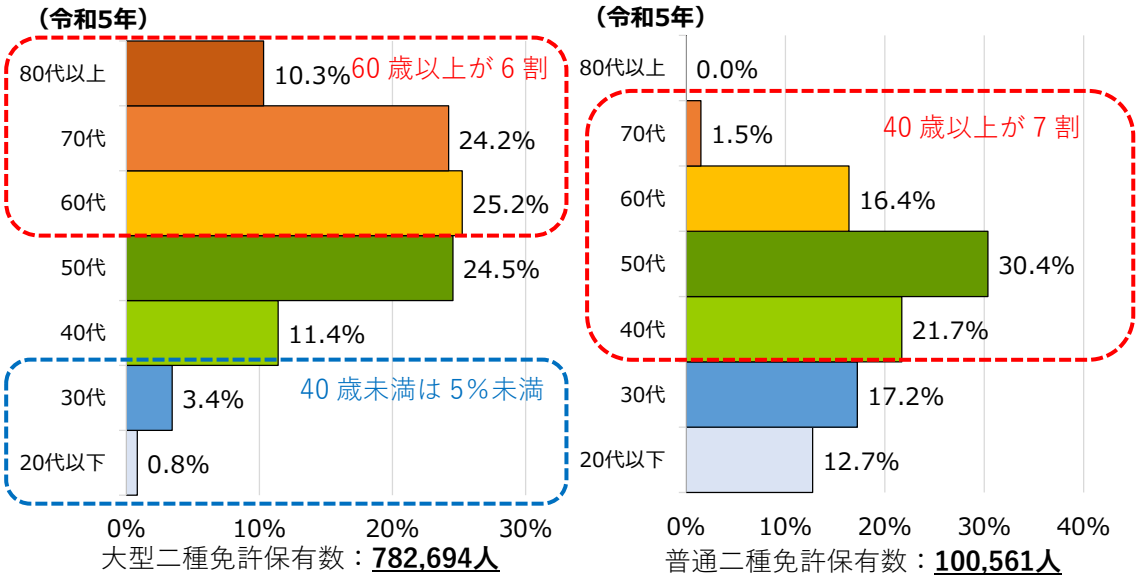


2 公共交通を取り巻く社会動向

2.1 運転士不足

全国の大型二種免許保有者を年齢別にみると、60 歳以上が約 60%、40 歳未満は 5%未満となっています。普通二種免許では、大型ほどではありませんが 40 歳以上が約 70%であり、中高年の割合が高く、バスやタクシーでドライバーの高齢化が進行しています。将来的により一層ドライバー不足が深刻になると見込まれています。

■二種免許保有者数の年齢階層別割合(全国)　左：大型二種　右：普通二種



大型二種免許保有数：**782,694人**

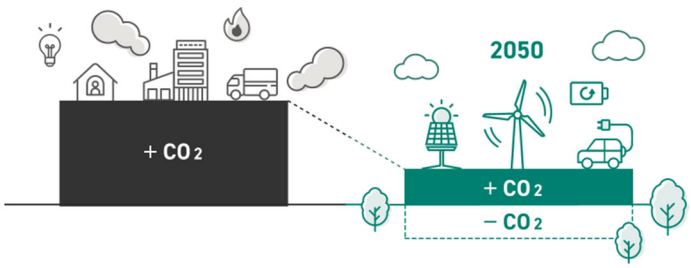
普通二種免許保有数：**100,561人**

出典：警察庁「運転免許統計」（令和 5 年版）より作成

2.2 持続可能な社会に向けた展開（SDGs・カーボンニュートラル）

SDGs（Sustainable Development Goals）とは、平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された“2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際的な開発目標”です。17 のゴール・169 のターゲットから構成され、発展途上国から先進国自身も取り組む普遍的な目標であり日本も積極的に取り組んでいます。

また、令和 2（2020）年 10 月に政府は、令和 32（2050）年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言しており、温室効果ガスの排出量の削減、並びに吸収作用の保全及び強化への取組の強化を図っています。

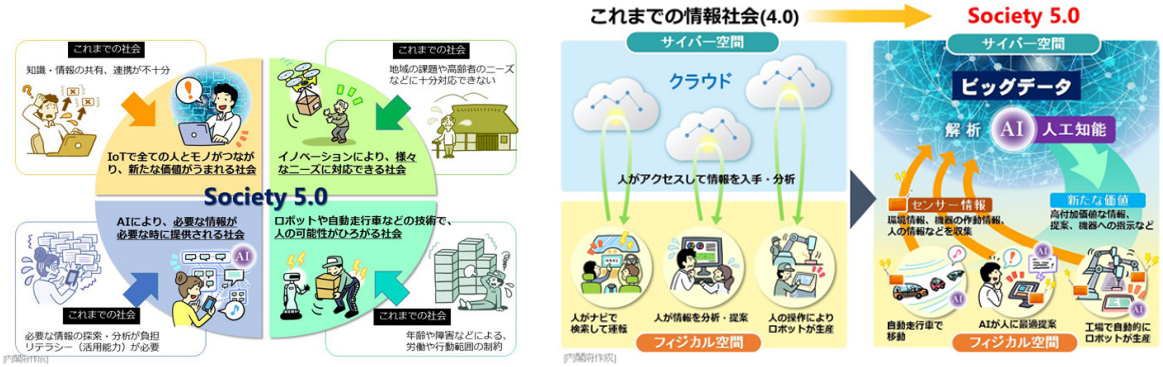


出典：持続可能な開発目標（SDGs）と日本の取組　パンフレット（左図）
環境省 HP（https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/）（右図）

2.3 データ活用（Society5.0・デジタル田園都市構想）

Society5.0 とは、サイバー（仮想）空間とフィジカル（現実）空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会のことで、狩猟、農耕、工業、情報（Society 1.0～4.0）に続く、新たな社会を指すものとして提唱されました。

この観点から政府では、ICT 等の新技術を活用したマネジメントの高度化により、都市・地域の諸課題解決、新たな価値の創出を行う「スマートシティ」の推進やデジタル田園都市国家構想総合戦略を定め、デジタルの実装を通じた地方の人口減少・少子高齢化や産業の空洞化といった課題解決を推進しています。



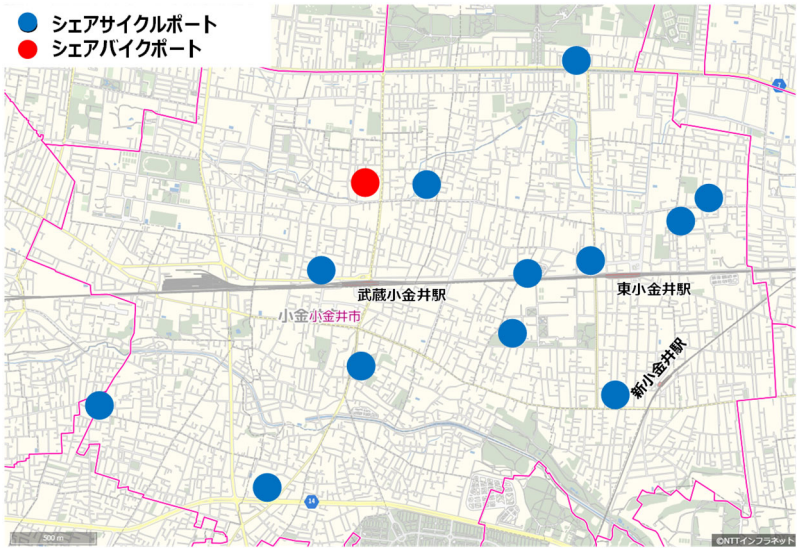
出典：内閣府 HP

2.4 新しい交通手段（自動運転・シェアモビリティ）

政府では、自動走行分野において世界をリードし、社会課題の解決に貢献するため、“一般車両の自動走行等の将来像を明確化”、“国際的なルール（基準、標準）づくりに戦略的に対応する体制の整備”に向けた議論を行っており、自動運転レベル４等の先進モビリティサービスの実現に向け、多数の自治体にて実証実験等が実施されています。

また、新しい交通手段としてシェアモビリティ（電動自転車や電動キックボードなど）が普及してきており、新しく移動の足を担うものとして活用が期待されている一方で、法整備や利用マナーの点で課題もある状況です。小金井市内においては、シェアサイクルとシェアバイクのポートがあり、数は少ないものの駅周辺から貫井南町、関野町などに点在しています。

■小金井市内のシェアモビリティポート



出典：NTT インフラネット、HELLO CYCLING HP、Shaero HP より作成

2章 ｜ 小金井市の現状とニーズ

1 小金井市の現状と動向

1.1 地形

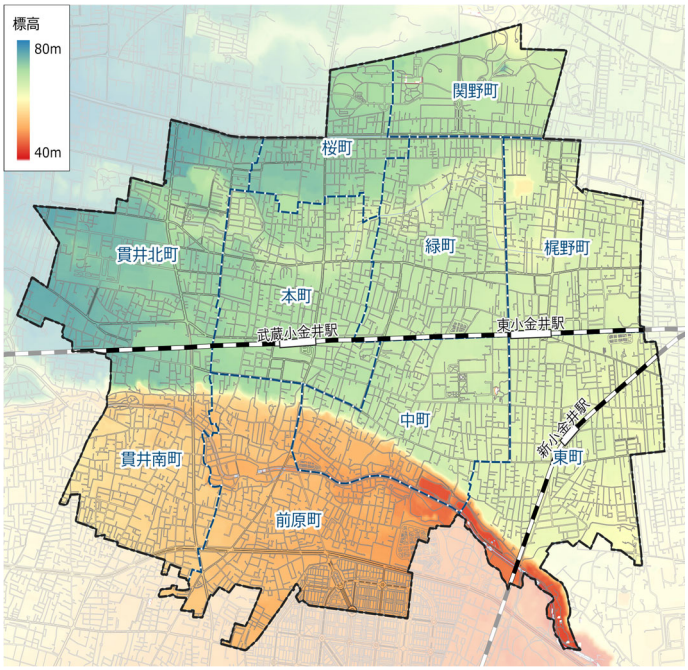
小金井市の地形について、市北部から東部の鉄道沿線地域は、ほぼ平坦です。

市南部は、中町の南部、前原町、貫井南町の北部に、野川、多摩川に沿って国分寺崖線が市を東西に横断しており、南北でおおよそ 15m の高低差があります。

鉄道駅は市内の高地に位置するため、低地である貫井南町、前原町、中町の南部から駅へのアクセスは崖線を越えた南北の移動が発生し、自転車、徒歩での移動負荷が高い状況です。

出典：国土数値情報（国土交通省）、
地理院タイル（国土地理院）より作成

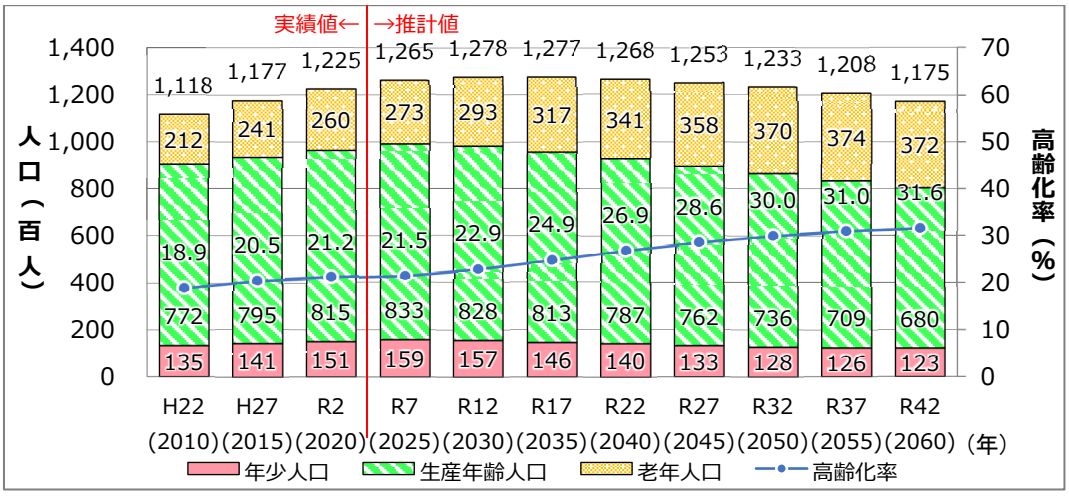
■地形図



1.2 人口推移

令和２（2020）年頃まで実績値で増加傾向にあり、その後も緩やかに増加すると推測されます。令和 12（2030）年頃に約 12.8 万人のピークを迎え、以後減少に転じるとともに令和42（2060）年には高齢化率が約 31.6%となり、おおよそ３人に１人が高齢者となる時代が到来すると見込まれています。

■５年ごとの年齢３区分別人口と高齢化率の推移

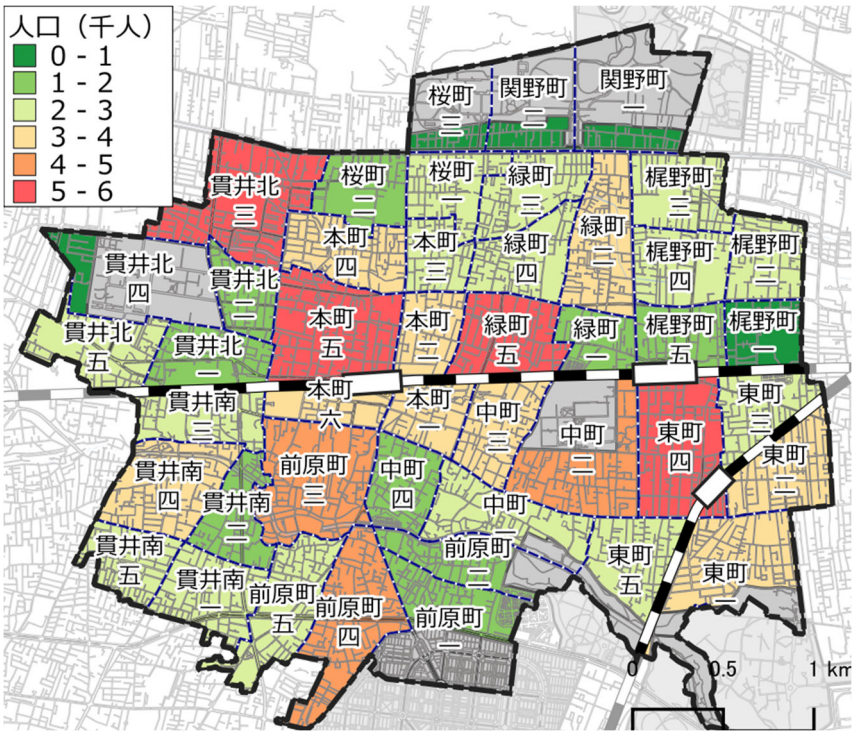


出典：住民基本台帳データと小金井市人口ビジョンより作成

人口分布を見ると、本町が一番多く、次いで東町、緑町となっており、駅周辺地域の人口が多い傾向にあります。一方、人口が少ない地域は、関野町、桜町など、市北部に集中しています。

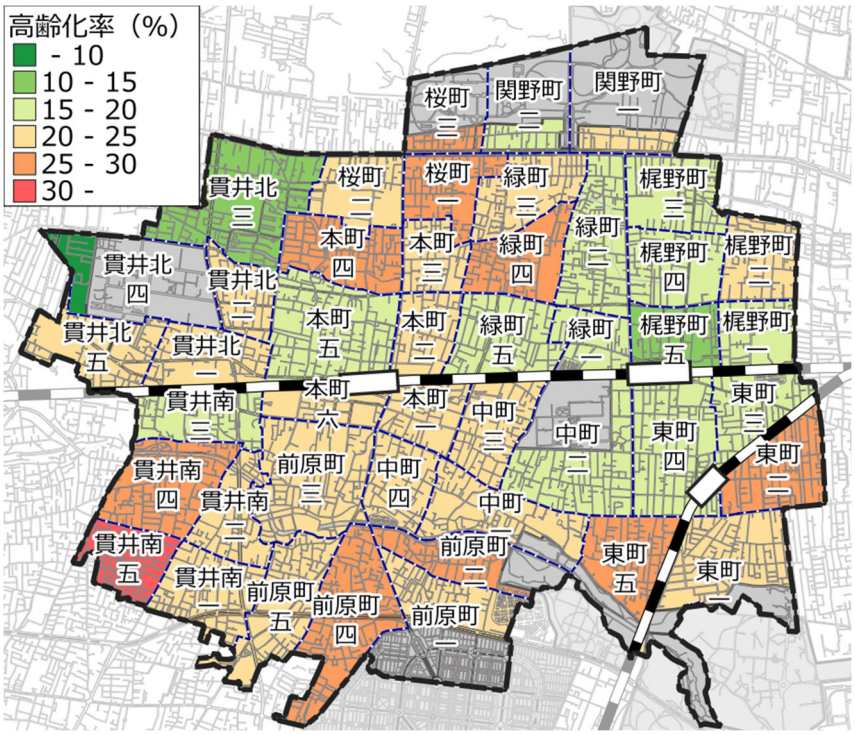
高齢化率の分布をみると貫井北町の東京学芸大学の周辺地域が極端に低い傾向にありますが、全体としては駅周辺地域が低く、駅から離れるにつれ徐々に高くなる傾向です。

■令和 6（2024）年人口分布



出典：住民基本台帳データと小金井市人口ビジョンより作成

■令和 6（2024）年高齢化率分布



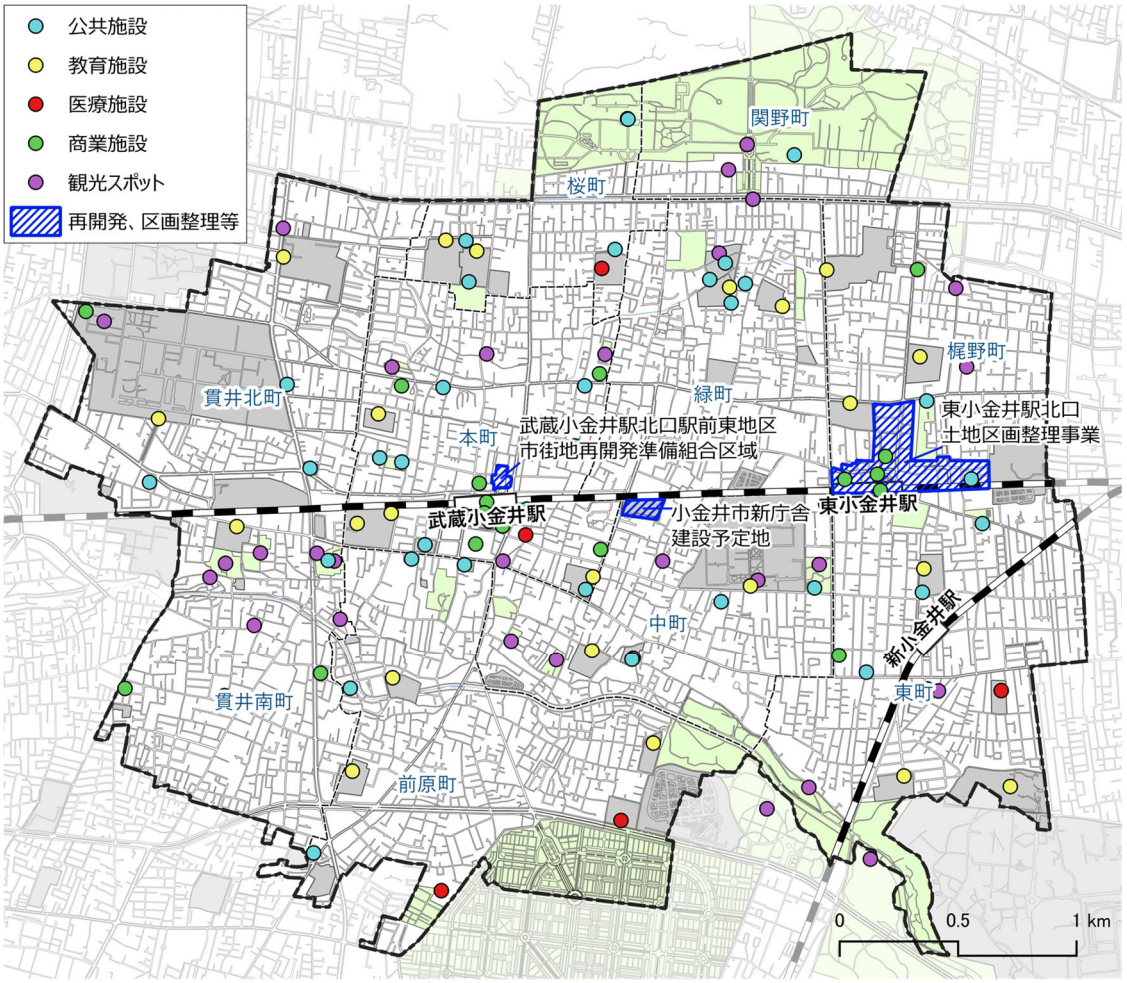
出典：住民基本台帳データと小金井市人口ビジョンより作成

1.3 主要施設の状況・開発動向

市内の施設配置について、公共、商業施設は駅を中心に点在しており、観光スポットは野川、国分寺崖線の地域や北部に、医療施設は駅から離れた南部の地域にも点在している状況です。

商業施設、公共施設の大規模な開発計画については、武蔵小金井駅北口の再開発計画、東小金井駅北口の区画整理事業、市役所新庁舎の建設計画の３つが主な計画となっています。

■主要施設の配置および開発区域



出典：国土数値情報（国土交通省）、地理院タイル（国土地理院）、市調べより作成

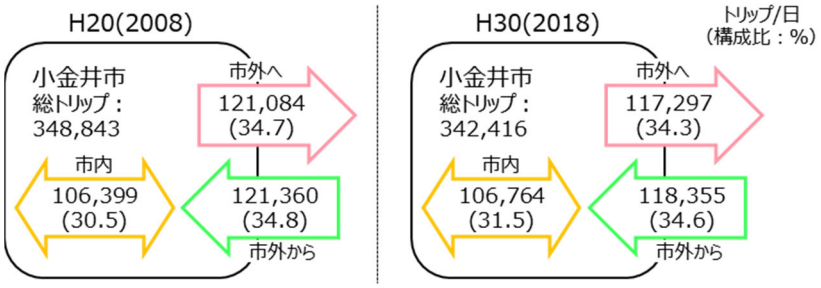
1.4 移動実態

平成 30（2018）年における小金井市の市内々、市内外のトリップ*数の構成比をみると、市外への移動は 34.3%、市外からの移動は 34.6%と同等程度であり、市内々の移動は 31.5%と市内外の移動が市内々の移動より多い状況です。

平成 20（2008）年と比較すると、トリップ数は若干減少しており、構成比では、大きな変動はありません。

*パーソントリップ調査で使用される人の移動を計測する単位。通勤など目的ごとの出発地から到着地までの移動を１回とカウントする。

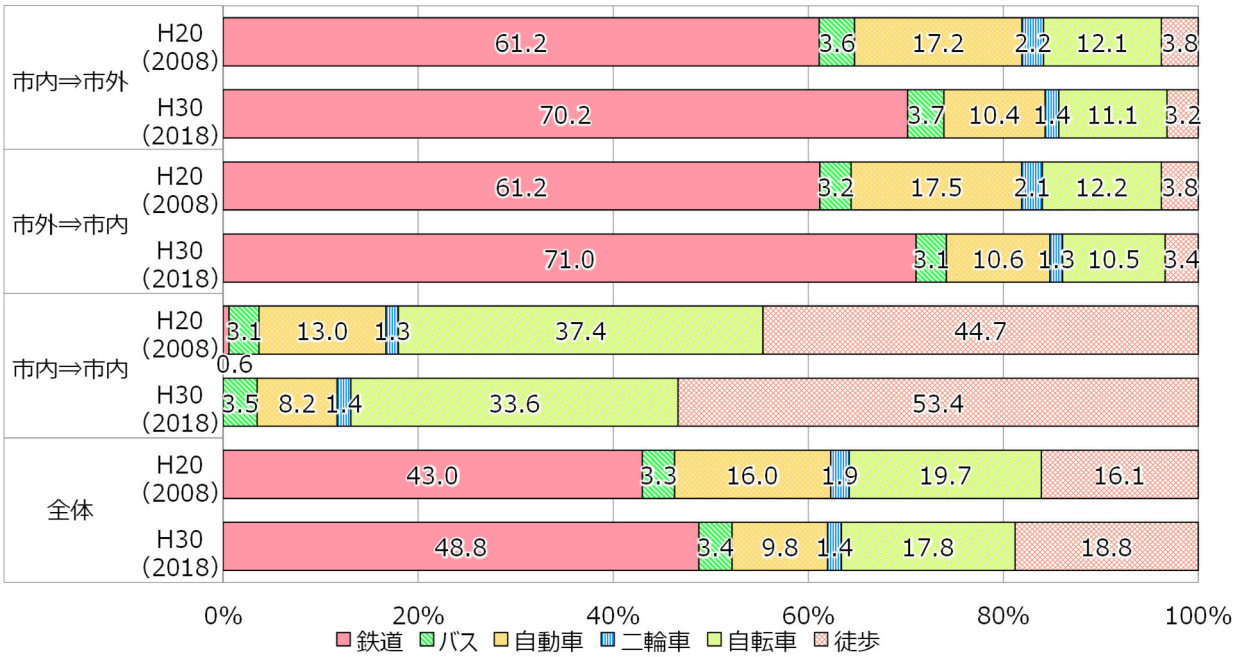
■移動先別トリップ数



出典：東京都市圏パーソントリップ調査より作成

交通手段については、平成 20（2008）年から平成 30（2018）年で鉄道の割合が増加し、主に市内外の移動で割合が増加しています。また徒歩も増加しており、こちらは市内々の移動で割合が増加しています。一方、自動車、自転車については市内々、市内外のトリップいずれにおいても割合が減少しています。

■小金井市における代表交通手段の分担率



出典：東京都市圏パーソントリップ調査より作成
※交通手段その他・不明を除いて作成

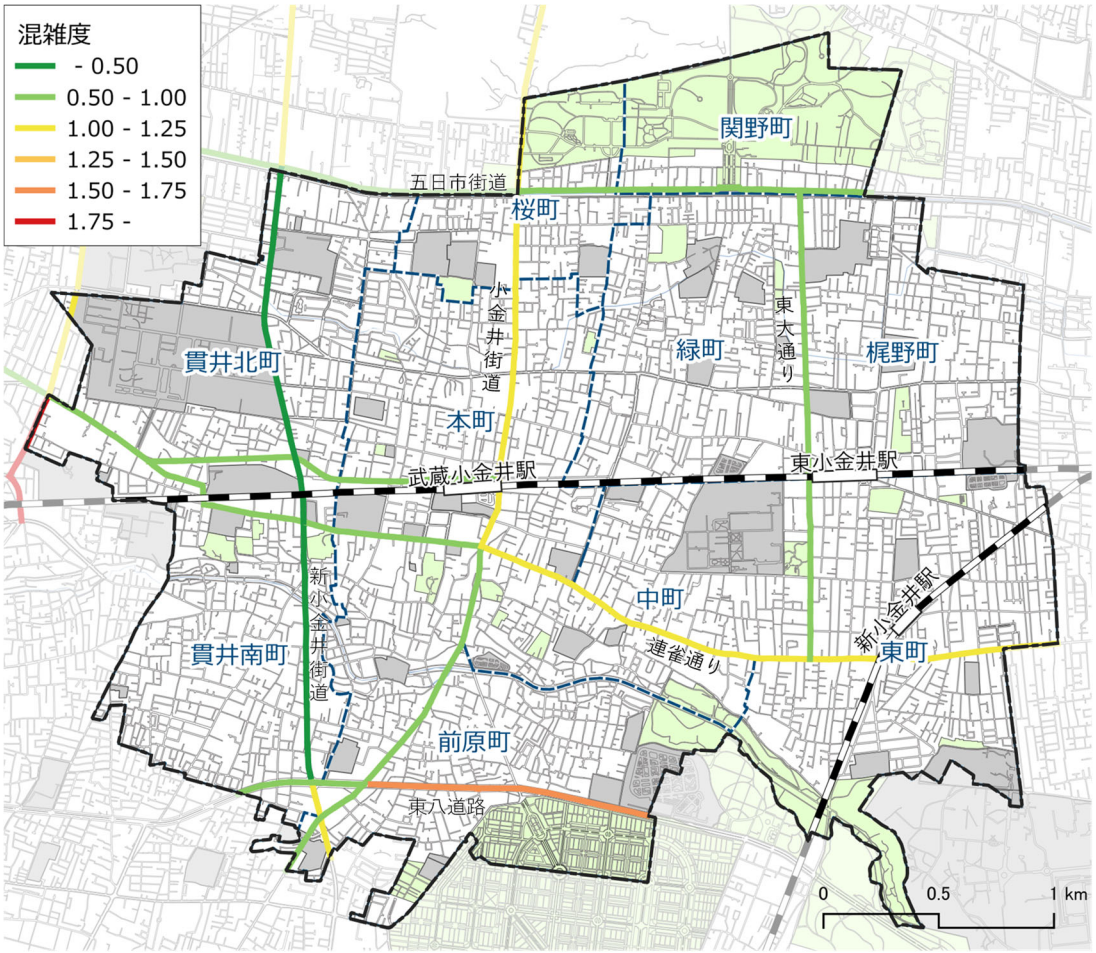
1.5 道路幅員

市内の道路については、縦横に幅員の広い道路が通っています。他方、主要な道路から中に入ると細かい路地が多い状況であり、大型の車両などは通行できない場所が多くあります。特に路線バスにおいては、法令上通行できる道路幅員に制限があるため、バス路線として設定できる道路も制限されている状況にあります。

1.6 道路混雑度

主要幹線の道路混雑度については、武蔵小金井駅周辺から北側の小金井街道沿い、中町と東町の連雀通り沿いが混雑度 1.00～1.25 で比較的混雑しています。また、前原町の東八道路沿いが混雑度 1.50～1.75 と混雑度が高い状態となっています。

■混雑度

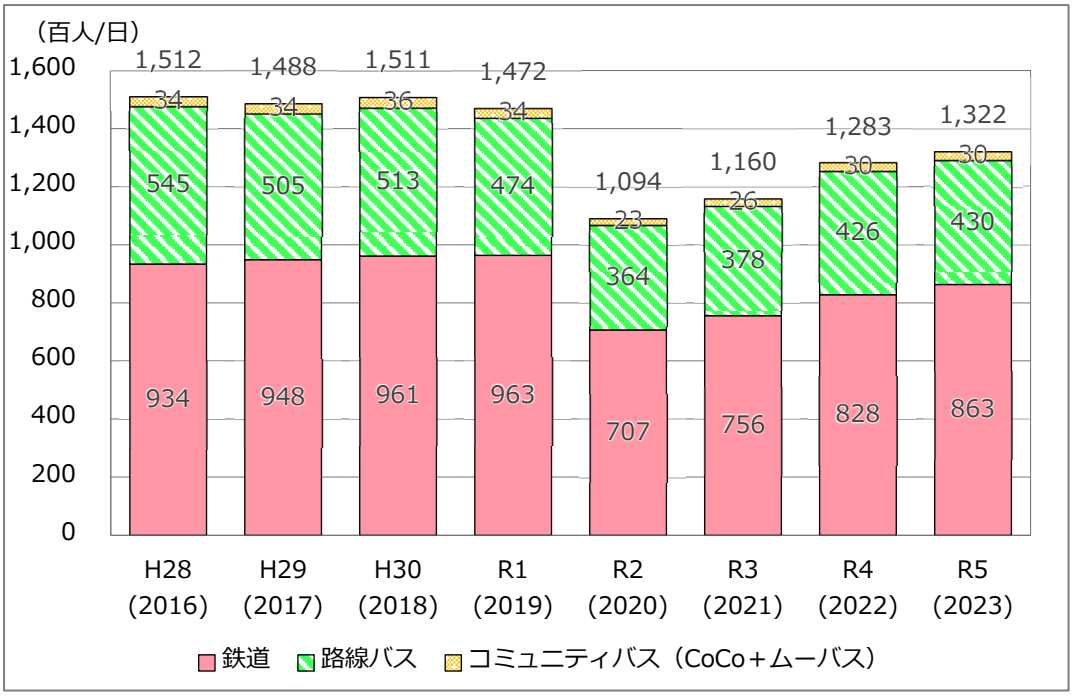


出典：国土数値情報（国土交通省）、地理院タイル（国土地理院）、
令和 3 年度全国道路・街路交通情勢調査より作成

1.7 公共交通利用者数

公共交通（鉄道、路線バス、コミュニティバス）の利用者数は、令和元（2019）年度までおおむね横ばいの傾向でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって令和 2（2020）年度に大きく減少し、以降徐々に回復傾向にあります。

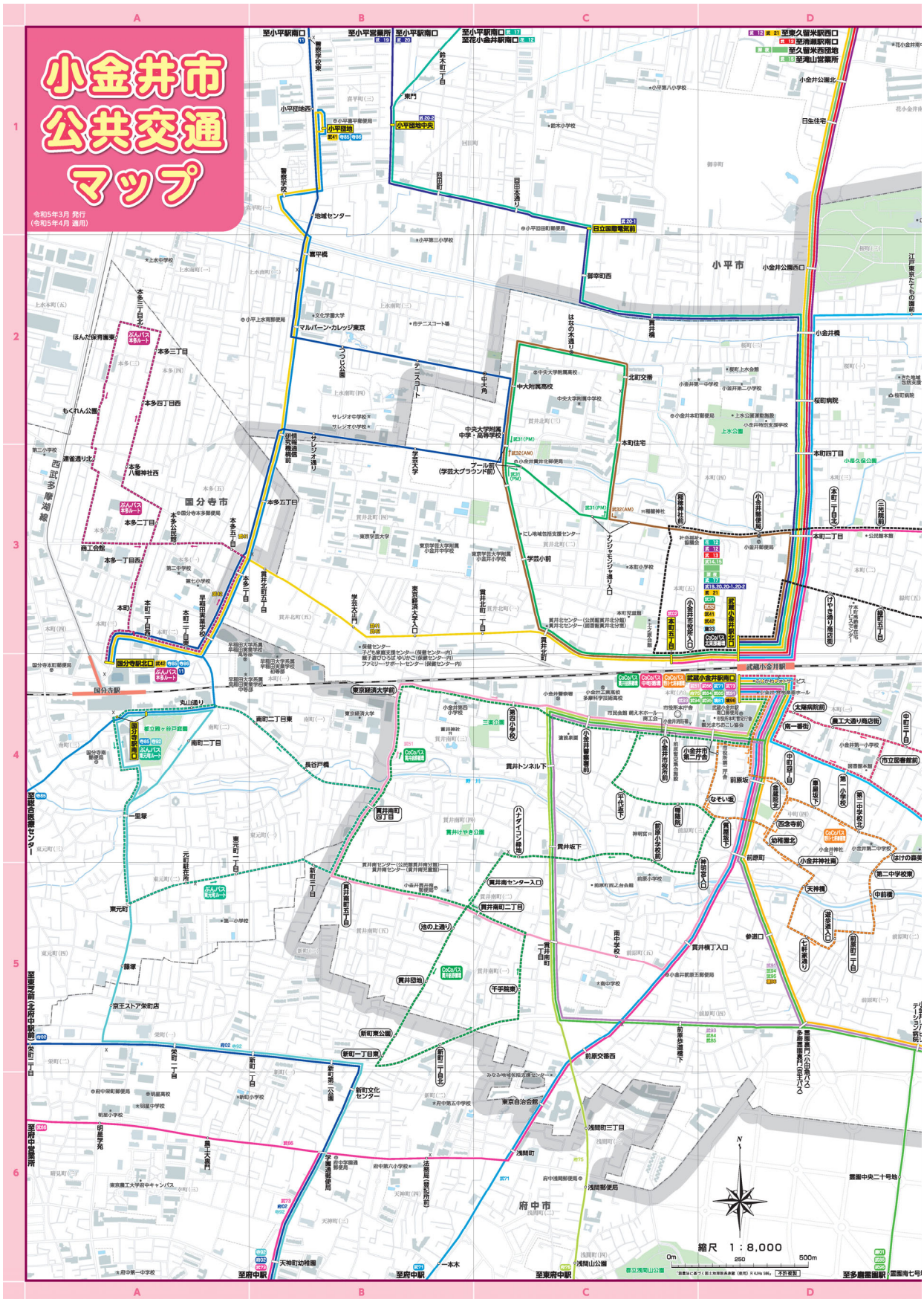
■公共交通利用者数の推移

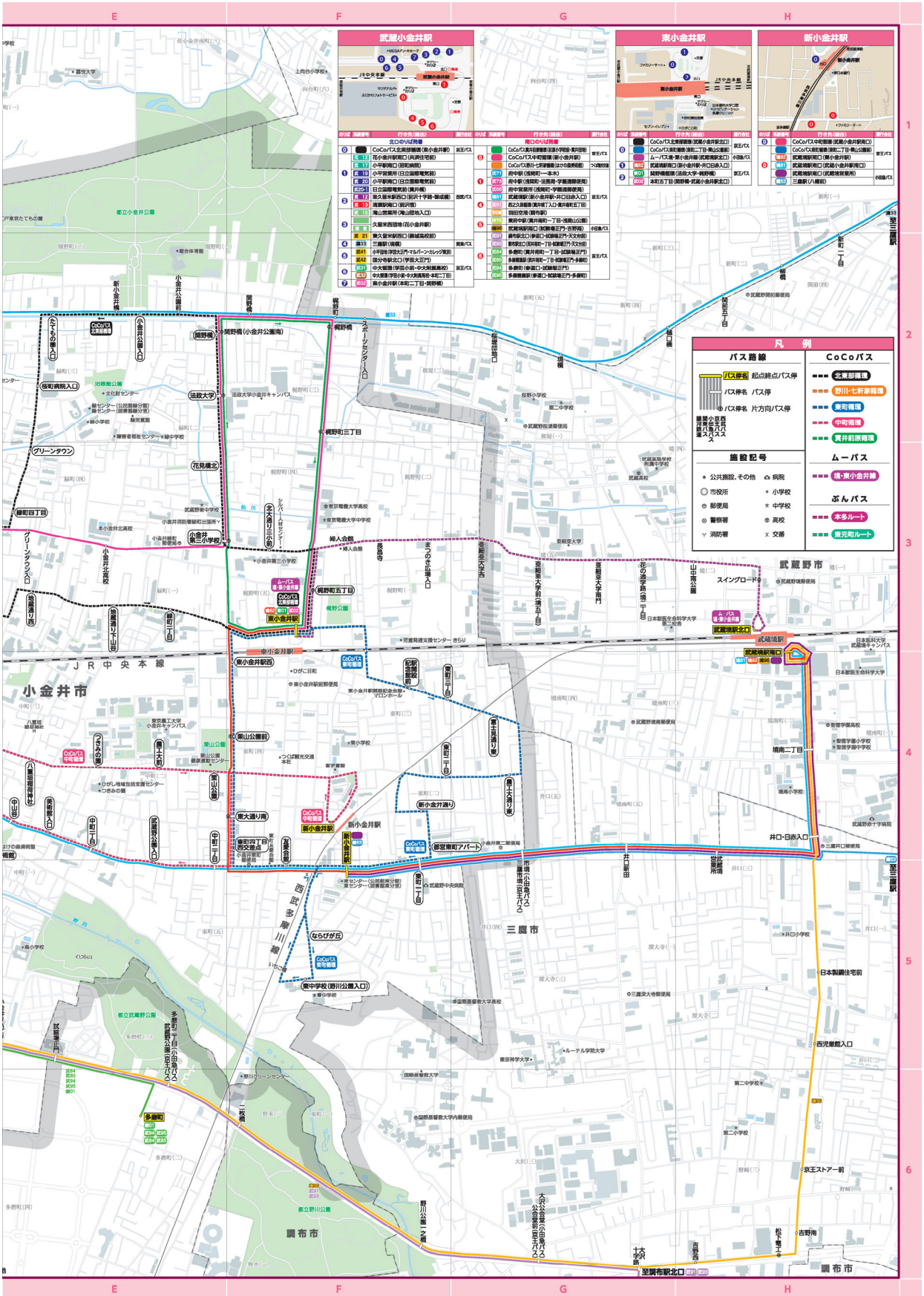


出典：東日本旅客鉄道 HP、西武鉄道 HP、バス事業者提供資料より作成
※鉄道は市内 3 駅の一日当たり乗車数、路線バス・コミュニティバスは市内を走る系統の一日当たりの利用者数

1.8 公共交通網

小金井市内の公共交通網は、下図のとおりです。


小金井市
公共交通
マップ
令和5年3月 発行
(令和5年4月 適用)
至小平駅南口
至小平営業所
至小平駅南口
至小平駅南口
至花小金井駅南口
至東久留米駅西口
至清瀬駅南口
至久留米西団地
至滝山営業所
小平市
国分寺市
小金井市
府中市
武蔵小金井駅
国分寺駅
東京経済大学前
小金井公園西口
小金井公園北
小金井橋
本町四丁目
本町二丁目
本町一丁目
本多三丁目
本多四丁目西
本多二丁目
本多一丁目西
本町一丁目西
本町二丁目
本町三丁目
本町五丁目
貫井北町五丁目
貫井北町一丁目
貫井町
貫井南町四丁目
貫井南町二丁目
貫井南町一丁目
貫井南町五丁目
貫井トンネル下
貫井坂下
貫井橋
貫井団地
貫井南センター入口
貫井南町二丁目
貫井横丁入口
前原坂
前原町
前原交番西
前原小学校前
なぞい坂
平代坂下
八丁目ハケ緑地
池の上通り
千手院東
新町一丁目東
新町東公園
新町文化センター
新町一丁目北
新町二丁目
新町一丁目
東元町
東元町二丁目
東元町一丁目
南町二丁目
南町一丁目
丸山通り
長谷戸橋
一里塚
藤塚
京王ストア栄町店
栄町一丁目
栄町二丁目
都立武蔵野中央高等学校
都立小金井北高等学校
都立小金井工業高等学校
都立小金井特別支援学校
都立小金井桜修学院
都立小金井第二高等学校
都立小金井第一高等学校
都立小金井第三高等学校
都立小金井北特別支援学校
都立小金井工業高等学校
都立小金井第一高等学校
都立小金井第二高等学校
都立小金井第三高等学校
都立小金井北特別支援学校
都立小金井桜修学院
小金井市立第一小学校
小金井市立第二小学校
小金井市立第三小学校
小金井市立第四小学校
小金井市立第五小学校
小金井市立第六小学校
小金井市立第七小学校
小金井市立第八小学校
小金井市立第九小学校
小金井市立第十小学校
小金井市立第十一小学校
小金井市立第十二小学校
小金井市立第十三小学校
小金井市立第十四小学校
小金井市立第十五小学校
小金井市立第十六小学校
小金井市立第十七小学校
小金井市立第十八小学校
小金井市立第十九小学校
小金井市立第二十小学校
小金井市立第二十一小学校
小金井市立第二十二小学校
小金井市立第二十三小学校
小金井市立第二十四小学校
小金井市立第二十五小学校
小金井市立第二十六小学校
小金井市立第二十七小学校
小金井市立第二十八小学校
小金井市立第二十九小学校
小金井市立第三十小学校
小金井市立第三十一小学校
小金井市立第三十二小学校
小金井市立第三十三小学校
小金井市立第三十四小学校
小金井市立第三十五小学校
小金井市立第三十六小学校
小金井市立第三十七小学校
小金井市立第三十八小学校
小金井市立第三十九小学校
小金井市立第四十小学校
小金井市立第四十一小学校
小金井市立第四十二小学校
小金井市立第四十三小学校
小金井市立第四十四小学校
小金井市立第四十五小学校
小金井市立第四十六小学校
小金井市立第四十七小学校
小金井市立第四十八小学校
小金井市立第四十九小学校
小金井市立第五十小学校
小金井市立第五十一小学校
小金井市立第五十二小学校
小金井市立第五十三小学校
小金井市立第五十四小学校
小金井市立第五十五小学校
小金井市立第五十六小学校
小金井市立第五十七小学校
小金井市立第五十八小学校
小金井市立第五十九小学校
小金井市立第六十小学校
小金井市立第六十一小学校
小金井市立第六十二小学校
小金井市立第六十三小学校
小金井市立第六十四小学校
小金井市立第六十五小学校
小金井市立第六十六小学校
小金井市立第六十七小学校
小金井市立第六十八小学校
小金井市立第六十九小学校
小金井市立第七十小学校
小金井市立第七十一小学校
小金井市立第七十二小学校
小金井市立第七十三小学校
小金井市立第七十四小学校
小金井市立第七十五小学校
小金井市立第七十六小学校
小金井市立第七十七小学校
小金井市立第七十八小学校
小金井市立第七十九小学校
小金井市立第八十小学校
小金井市立第八十一小学校
小金井市立第八十二小学校
小金井市立第八十三小学校
小金井市立第八十四小学校
小金井市立第八十五小学校
小金井市立第八十六小学校
小金井市立第八十七小学校
小金井市立第八十八小学校
小金井市立第八十九小学校
小金井市立第九十小学校
小金井市立第九十一小学校
小金井市立第九十二小学校
小金井市立第九十三小学校
小金井市立第九十四小学校
小金井市立第九十五小学校
小金井市立第九十六小学校
小金井市立第九十七小学校
小金井市立第九十八小学校
小金井市立第九十九小学校
小金井市立第一百小学校
小金井市立第一百一小学校
小金井市立第一百二小学校
小金井市立第一百三小学校
小金井市立第一百四小学校
小金井市立第一百五小学校
小金井市立第一百六小学校
小金井市立第一百七小学校
小金井市立第一百八小学校
小金井市立第一百九小学校
小金井市立第一百十小学校
小金井市立第一百十一小学校
小金井市立第一百十二小学校
小金井市立第一百十三小学校
小金井市立第一百十四小学校
小金井市立第一百十五小学校
小金井市立第一百十六小学校
小金井市立第一百十七小学校
小金井市立第一百十八小学校
小金井市立第一百十九小学校
小金井市立第一百二十小学校
小金井市立第一百二十一小学校
小金井市立第一百二十二小学校
小金井市立第一百二十三小学校
小金井市立第一百二十四小学校
小金井市立第一百二十五小学校
小金井市立第一百二十六小学校
小金井市立第一百二十七小学校
小金井市立第一百二十八小学校
小金井市立第一百二十九小学校
小金井市立第一百三十小学校
小金井市立第一百三十一小学校
小金井市立第一百三十二小学校
小金井市立第一百三十三小学校
小金井市立第一百三十四小学校
小金井市立第一百三十五小学校
小金井市立第一百三十六小学校
小金井市立第一百三十七小学校
小金井市立第一百三十八小学校
小金井市立第一百三十九小学校
小金井市立第一百四十小学校
小金井市立第一百四十一小学校
小金井市立第一百四十二小学校
小金井市立第一百四十三小学校
小金井市立第一百四十四小学校
小金井市立第一百四十五小学校
小金井市立第一百四十六小学校
小金井市立第一百四十七小学校
小金井市立第一百四十八小学校
小金井市立第一百四十九小学校
小金井市立第一百五十小学校
小金井市立第一百五十一小学校
小金井市立第一百五十二小学校
小金井市立第一百五十三小学校
小金井市立第一百五十四小学校
小金井市立第一百五十五小学校
小金井市立第一百五十六小学校
小金井市立第一百五十七小学校
小金井市立第一百五十八小学校
小金井市立第一百五十九小学校
小金井市立第一百六十小学校
小金井市立第一百六十一小学校
小金井市立第一百六十二小学校
小金井市立第一百六十三小学校
小金井市立第一百六十四小学校
小金井市立第一百六十五小学校
小金井市立第一百六十六小学校
小金井市立第一百六十七小学校
小金井市立第一百六十八小学校
小金井市立第一百六十九小学校
小金井市立第一百七十小学校
小金井市立第一百七十一小学校
小金井市立第一百七十二小学校
小金井市立第一百七十三小学校
小金井市立第一百七十四小学校
小金井市立第一百七十五小学校
小金井市立第一百七十六小学校
小金井市立第一百七十七小学校
小金井市立第一百七十八小学校
小金井市立第一百七十九小学校
小金井市立第一百八十小学校
小金井市立第一百八十一小学校
小金井市立第一百八十二小学校
小金井市立第一百八十三小学校
小金井市立第一百八十四小学校
小金井市立第一百八十五小学校
小金井市立第一百八十六小学校
小金井市立第一百八十七小学校
小金井市立第一百八十八小学校
小金井市立第一百八十九小学校
小金井市立第一百九十小学校
小金井市立第一百九十一小学校
小金井市立第一百九十二小学校
小金井市立第一百九十三小学校
小金井市立第一百九十四小学校
小金井市立第一百九十五小学校
小金井市立第一百九十六小学校
小金井市立第一百九十七小学校
小金井市立第一百九十八小学校
小金井市立第一百九十九小学校
小金井市立第二百小学校
小金井市立第二百一小学校
小金井市立第二百二小学校
小金井市立第二百三小学校
小金井市立第二百四小学校
小金井市立第二百五小学校
小金井市立第二百六小学校
小金井市立第二百七小学校
小金井市立第二百八小学校
小金井市立第二百九小学校
小金井市立第二百十小学校
小金井市立第二百十一小学校
小金井市立第二百十二小学校
小金井市立第二百十三小学校
小金井市立第二百十四小学校
小金井市立第二百十五小学校
小金井市立第二百十六小学校
小金井市立第二百十七小学校
小金井市立第二百十八小学校
小金井市立第二百十九小学校
小金井市立第二百二十小学校
小金井市立第二百二十一小学校
小金井市立第二百二十二小学校
小金井市立第二百二十三小学校
小金井市立第二百二十四小学校
小金井市立第二百二十五小学校
小金井市立第二百二十六小学校
小金井市立第二百二十七小学校
小金井市立第二百二十八小学校
小金井市立第二百二十九小学校
小金井市立第二百三十小学校
小金井市立第二百三十一小学校
小金井市立第二百三十二小学校
小金井市立第二百三十三小学校
小金井市立第二百三十四小学校
小金井市立第二百三十五小学校
小金井市立第二百三十六小学校
小金井市立第二百三十七小学校
小金井市立第二百三十八小学校
小金井市立第二百三十九小学校
小金井市立第二百四十小学校
小金井市立第二百四十一小学校
小金井市立第二百四十二小学校
小金井市立第二百四十三小学校
小金井市立第二百四十四小学校
小金井市立第二百四十五小学校
小金井市立第二百四十六小学校
小金井市立第二百四十七小学校
小金井市立第二百四十八小学校
小金井市立第二百四十九小学校
小金井市立第二百五十小学校
小金井市立第二百五十一小学校
小金井市立第二百五十二小学校
小金井市立第二百五十三小学校
小金井市立第二百五十四小学校
小金井市立第二百五十五小学校
小金井市立第二百五十六小学校
小金井市立第二百五十七小学校
小金井市立第二百五十八小学校
小金井市立第二百五十九小学校
小金井市立第二百六十小学校
小金井市立第二百六十一小学校
小金井市立第二百六十二小学校
小金井市立第二百六十三小学校
小金井市立第二百六十四小学校
小金井市立第二百六十五小学校
小金井市立第二百六十六小学校
小金井市立第二百六十七小学校
小金井市立第二百六十八小学校
小金井市立第二百六十九小学校
小金井市立第二百七十小学校
小金井市立第二百七十一小学校
小金井市立第二百七十二小学校
小金井市立第二百七十三小学校
小金井市立第二百七十四小学校
小金井市立第二百七十五小学校
小金井市立第二百七十六小学校
小金井市立第二百七十七小学校
小金井市立第二百七十八小学校
小金井市立第二百七十九小学校
小金井市立第二百八十小学校
小金井市立第二百八十一小学校
小金井市立第二百八十二小学校
小金井市立第二百八十三小学校
小金井市立第二百八十四小学校
小金井市立第二百八十五小学校
小金井市立第二百八十六小学校
小金井市立第二百八十七小学校
小金井市立第二百八十八小学校
小金井市立第二百八十九小学校
小金井市立第二百九十小学校
小金井市立第二百九十一小学校
小金井市立第二百九十二小学校
小金井市立第二百九十三小学校
小金井市立第二百九十四小学校
小金井市立第二百九十五小学校
小金井市立第二百九十六小学校
小金井市立第二百九十七小学校
小金井市立第二百九十八小学校
小金井市立第二百九十九小学校
小金井市立第三百小学校
小金井市立第三百一小学校
小金井市立第三百二小学校
小金井市立第三百三小学校
小金井市立第三百四小学校
小金井市立第三百五小学校
小金井市立第三百六小学校
小金井市立第三百七小学校
小金井市立第三百八小学校
小金井市立第三百九小学校
小金井市立第三百十小学校
小金井市立第三百十一小学校
小金井市立第三百十二小学校
小金井市立第三百十三小学校
小金井市立第三百十四小学校
小金井市立第三百十五小学校
小金井市立第三百十六小学校
小金井市立第三百十七小学校
小金井市立第三百十八小学校
小金井市立第三百十九小学校
小金井市立第三百二十小学校
小金井市立第三百二十一小学校
小金井市立第三百二十二小学校
小金井市立第三百二十三小学校
小金井市立第三百二十四小学校
小金井市立第三百二十五小学校
小金井市立第三百二十六小学校
小金井市立第三百二十七小学校
小金井市立第三百二十八小学校
小金井市立第三百二十九小学校
小金井市立第三百三十小学校
小金井市立第三百三十一小学校
小金井市立第三百三十二小学校
小金井市立第三百三十三小学校
小金井市立第三百三十四小学校
小金井市立第三百三十五小学校
小金井市立第三百三十六小学校
小金井市立第三百三十七小学校
小金井市立第三百三十八小学校
小金井市立第三百三十九小学校
小金井市立第三百四十小学校
小金井市立第三百四十一小学校
小金井市立第三百四十二小学校
小金井市立第三百四十三小学校
小金井市立第三百四十四小学校
小金井市立第三百四十五小学校
小金井市立第三百四十六小学校
小金井市立第三百四十七小学校
小金井市立第三百四十八小学校
小金井市立第三百四十九小学校
小金井市立第三百五十小学校
小金井市立第三百五十一小学校
小金井市立第三百五十二小学校
小金井市立第三百五十三小学校
小金井市立第三百五十四小学校
小金井市立第三百五十五小学校
小金井市立第三百五十六小学校
小金井市立第三百五十七小学校
小金井市立第三百五十八小学校
小金井市立第三百五十九小学校
小金井市立第三百六十小学校
小金井市立第三百六十一小学校
小金井市立第三百六十二小学校
小金井市立第三百六十三小学校
小金井市立第三百六十四小学校
小金井市立第三百六十五小学校
小金井市立第三百六十六小学校
小金井市立第三百六十七小学校
小金井市立第三百六十八小学校
小金井市立第三百六十九小学校
小金井市立第三百七十小学校
小金井市立第三百七十一小学校
小金井市立第三百七十二小学校
小金井市立第三百七十三小学校
小金井市立第三百七十四小学校
小金井市立第三百七十五小学校
小金井市立第三百七十六小学校
小金井市立第三百七十七小学校
小金井市立第三百七十八小学校
小金井市立第三百七十九小学校
小金井市立第三百八十小学校
小金井市立第三百八十一小学校
小金井市立第三百八十二小学校
小金井市立第三百八十三小学校
小金井市立第三百八十四小学校
小金井市立第三百八十五小学校
小金井市立第三百八十六小学校
小金井市立第三百八十七小学校
小金井市立第三百八十八小学校
小金井市立第三百八十九小学校
小金井市立第三百九十小学校
小金井市立第三百九十一小学校
小金井市立第三百九十二小学校
小金井市立第三百九十三小学校
小金井市立第三百九十四小学校
小金井市立第三百九十五小学校
小金井市立第三百九十六小学校
小金井市立第三百九十七小学校
小金井市立第三百九十八小学校
小金井市立第三百九十九小学校
小金井市立第四百小学校
小金井市立第四百一小学校
小金井市立第四百二小学校
小金井市立第四百三小学校
小金井市立第四百四小学校
小金井市立第四百五小学校
小金井市立第四百六小学校
小金井市立第四百七小学校
小金井市立第四百八小学校
小金井市立第四百九小学校
小金井市立第四百十小学校
小金井市立第四百十一小学校
小金井市立第四百十二小学校
小金井市立第四百十三小学校
小金井市立第四百十四小学校
小金井市立第四百十五小学校
小金井市立第四百十六小学校
小金井市立第四百十七小学校
小金井市立第四百十八小学校
小金井市立第四百十九小学校
小金井市立第四百二十小学校
小金井市立第四百二十一小学校
小金井市立第四百二十二小学校
小金井市立第四百二十三小学校
小金井市立第四百二十四小学校
小金井市立第四百二十五小学校
小金井市立第四百二十六小学校
小金井市立第四百二十七小学校
小金井市立第四百二十八小学校
小金井市立第四百二十九小学校
小金井市立第四百三十小学校
小金井市立第四百三十一小学校
小金井市立第四百三十二小学校
小金井市立第四百三十三小学校
小金井市立第四百三十四小学校
小金井市立第四百三十五小学校
小金井市立第四百三十六小学校
小金井市立第四百三十七小学校
小金井市立第四百三十八小学校
小金井市立第四百三十九小学校
小金井市立第四百四十小学校
小金井市立第四百四十一小学校
小金井市立第四百四十二小学校
小金井市立第四百四十三小学校
小金井市立第四百四十四小学校
小金井市立第四百四十五小学校
小金井市立第四百四十六小学校
小金井市立第四百四十七小学校
小金井市立第四百四十八小学校
小金井市立第四百四十九小学校
小金井市立第四百五十小学校
小金井市立第四百五十一小学校
小金井市立第四百五十二小学校
小金井市立第四百五十三小学校
小金井市立第四百五十四小学校
小金井市立第四百五十五小学校
小金井市立第四百五十六小学校
小金井市立第四百五十七小学校
小金井市立第四百五十八小学校
小金井市立第四百五十九小学校
小金井市立第四百六十小学校
小金井市立第四百六十一小学校
小金井市立第四百六十二小学校
小金井市立第四百六十三小学校
小金井市立第四百六十四小学校
小金井市立第四百六十五小学校
小金井市立第四百六十六小学校
小金井市立第四百六十七小学校
小金井市立第四百六十八小学校
小金井市立第四百六十九小学校
小金井市立第四百七十小学校
小金井市立第四百七十一小学校
小金井市立第四百七十二小学校
小金井市立第四百七十三小学校
小金井市立第四百七十四小学校
小金井市立第四百七十五小学校
小金井市立第四百七十六小学校
小金井市立第四百七十七小学校
小金井市立第四百七十八小学校
小金井市立第四百七十九小学校
小金井市立第四百八十小学校
小金井市立第四百八十一小学校
小金井市立第四百八十二小学校
小金井市立第四百八十三小学校
小金井市立第四百八十四小学校
小金井市立第四百八十五小学校
小金井市立第四百八十六小学校
小金井市立第四百八十七小学校
小金井市立第四百八十八小学校
小金井市立第四百八十九小学校
小金井市立第四百九十小学校
小金井市立第四百九十一小学校
小金井市立第四百九十二小学校
小金井市立第四百九十三小学校
小金井市立第四百九十四小学校
小金井市立第四百九十五小学校
小金井市立第四百九十六小学校
小金井市立第四百九十七小学校
小金井市立第四百九十八小学校
小金井市立第四百九十九小学校
小金井市立第五百小学校
小金井市立第五百一小学校
小金井市立第五百二小学校
小金井市立第五百三小学校
小金井市立第五百四小学校
小金井市立第五百五小学校
小金井市立第五百六小学校
小金井市立第五百七小学校
小金井市立第五百八小学校
小金井市立第五百九小学校
小金井市立第五百十小学校
小金井市立第五百十一小学校
小金井市立第五百十二小学校
小金井市立第五百十三小学校
小金井市立第五百十四小学校
小金井市立第五百十五小学校
小金井市立第五百十六小学校
小金井市立第五百十七小学校
小金井市立第五百十八小学校
小金井市立第五百十九小学校
小金井市立第五百二十小学校
小金井市立第五百二十一小学校
小金井市立第五百二十二小学校
小金井市立第五百二十三小学校
小金井市立第五百二十四小学校
小金井市立第五百二十五小学校
小金井市立第五百二十六小学校
小金井市立第五百二十七小学校
小金井市立第五百二十八小学校
小金井市立第五百二十九小学校
小金井市立第五百三十小学校
小金井市立第五百三十一小学校
小金井市立第五百三十二小学校
小金井市立第五百三十三小学校
小金井市立第五百三十四小学校
小金井市立第五百三十五小学校
小金井市立第五百三十六小学校
小金井市立第五百三十七小学校
小金井市立第五百三十八小学校
小金井市立第五百三十九小学校
小金井市立第五百四十小学校
小金井市立第五百四十一小学校
小金井市立第五百四十二小学校
小金井市立第五百四十三小学校
小金井市立第五百四十四小学校
小金井市立第五百四十五小学校
小金井市立第五百四十六小学校
小金井市立第五百四十七小学校
小金井市立第五百四十八小学校
小金井市立第五百四十九小学校
小金井市立第五百五十小学校
小金井市立第五百五十一小学校
小金井市立第五百五十二小学校
小金井市立第五百五十三小学校
小金井市立第五百五十四小学校
小金井市立第五百五十五小学校
小金井市立第五百五十六小学校
小金井市立第五百五十七小学校
小金井市立第五百五十八小学校
小金井市立第五百五十九小学校
小金井市立第五百六十小学校
小金井市立第五百六十一小学校
小金井市立第五百六十二小学校
小金井市立第五百六十三小学校
小金井市立第五百六十四小学校
小金井市立第五百六十五小学校
小金井市立第五百六十六小学校
小金井市立第五百六十七小学校
小金井市立第五百六十八小学校
小金井市立第五百六十九小学校
小金井市立第五百七十小学校
小金井市立第五百七十一小学校
小金井市立第五百七十二小学校
小金井市立第五百七十三小学校
小金井市立第五百七十四小学校
小金井市立第五百七十五小学校
小金井市立第五百七十六小学校
小金井市立第五百七十七小学校
小金井市立第五百七十八小学校
小金井市立第五百七十九小学校
小金井市立第五百八十小学校
小金井市立第五百八十一小学校
小金井市立第五百八十二小学校
小金井市立第五百八十三小学校
小金井市立第五百八十四小学校
小金井市立第五百八十五小学校
小金井市立第五百八十六小学校
小金井市立第五百八十七小学校
小金井市立第五百八十八小学校
小金井市立第五百八十九小学校
小金井市立第五百九十小学校
小金井市立第五百九十一小学校
小金井市立第五百九十二小学校
小金井市立第五百九十三小学校
小金井市立第五百九十四小学校
小金井市立第五百九十五小学校
小金井市立第五百九十六小学校
小金井市立第五百九十七小学校
小金井市立第五百九十八小学校
小金井市立第五百九十九小学校
小金井市立第六百小学校
小金井市立第六百一小学校
小金井市立第六百二小学校
小金井市立第六百三小学校
小金井市立第六百四小学校
小金井市立第六百五小学校
小金井市立第六百六小学校
小金井市立第六百七小学校
小金井市立第六百八小学校
小金井市立第六百九小学校
小金井市立第六百十小学校
小金井市立第六百十一小学校
小金井市立第六百十二小学校
小金井市立第六百十三小学校
小金井市立第六百十四小学校
小金井市立第六百十五小学校
小金井市立第六百十六小学校
小金井市立第六百十七小学校
小金井市立第六百十八小学校
小金井市立第六百十九小学校
小金井市立第六百二十小学校
小金井市立第六百二十一小学校
小金井市立第六百二十二小学校
小金井市立第六百二十三小学校
小金井市立第六百二十四小学校
小金井市立第六百二十五小学校
小金井市立第六百二十六小学校
小金井市立第六百二十七小学校
小金井市立第六百二十八小学校
小金井市立第六百二十九小学校
小金井市立第六百三十小学校
小金井市立第六百三十一小学校
小金井市立第六百三十二小学校
小金井市立第六百三十三小学校
小金井市立第六百三十四小学校
小金井市立第六百三十五小学校
小金井市立第六百三十六小学校
小金井市立第六百三十七小学校
小金井市立第六百三十八小学校
小金井市立第六百三十九小学校
小金井市立第六百四十小学校
小金井市立第六百四十一小学校
小金井市立第六百四十二小学校
小金井市立第六百四十三小学校
小金井市立第六百四十四小学校
小金井市立第六百四十五小学校
小金井市立第六百四十六小学校
小金井市立第六百四十七小学校
小金井市立第六百四十八小学校
小金井市立第六百四十九小学校
小金井市立第六百五十小学校
小金井市立第六百五十一小学校
小金井市立第六百五十二小学校
小金井市立第六百五十三小学校
小金井市立第六百五十四小学校
小金井市立第六百五十五小学校
小金井市立第六百五十六小学校
小金井市立第六百五十七小学校
小金井市立第六百五十八小学校
小金井市立第六百五十九小学校
小金井市立第六百六十小学校
小金井市立第六百六十一小学校
小金井市立第六百六十二小学校
小金井市立第六百六十三小学校
小金井市立第六百六十四小学校
小金井市立第六百六十五小学校
小金井市立第六百六十六小学校
小金井市立第六百六十七小学校
小金井市立第六百六十八小学校
小金井市立第六百六十九小学校
小金井市立第六百七十小学校
小金井市立第六百七十一小学校
小金井市立第六百七十二小学校
小金井市立第六百七十三小学校
小金井市立第六百七十四小学校
小金井市立第六百七十五小学校
小金井市立第六百七十六小学校
小金井市立第六百七十七小学校
小金井市立第六百七十八小学校
小金井市立第六百七十九小学校
小金井市立第六百八十小学校
小金井市立第六百八十一小学校
小金井市立第六百八十二小学校
小金井市立第六百八十三小学校
小金井市立第六百八十四小学校
小金井市立第六百八十五小学校
小金井市立第六百八十六小学校
小金井市立第六百八十七小学校
小金井市立第六百八十八小学校
小金井市立第六百八十九小学校
小金井市立第六百九十小学校
小金井市立第六百九十一小学校
小金井市立第六百九十二小学校
小金井市立第六百九十三小学校
小金井市立第六百九十四小学校
小金井市立第六百九十五小学校
小金井市立第六百九十六小学校
小金井市立第六百九十七小学校
小金井市立第六百九十八小学校
小金井市立第六百九十九小学校
小金井市立第七百小学校
小金井市立第七百一小学校
小金井市立第七百二小学校
小金井市立第七百三小学校
小金井市立第七百四小学校
小金井市立第七百五小学校
小金井市立第七百六小学校
小金井市立第七百七小学校
小金井市立第七百八小学校
小金井市立第七百九小学校
小金井市立第七百十小学校
小金井市立第七百十一小学校
小金井市立第七百十二小学校
小金井市立第七百十三小学校
小金井市立第七百十四小学校
小金井市立第七百十五小学校
小金井市立第七百十六小学校
小金井市立第七百十七小学校
小金井市立第七百十八小学校
小金井市立第七百十九小学校
小金井市立第七百二十小学校
小金井市立第七百二十一小学校
小金井市立第七百二十二小学校
小金井市立第七百二十三小学校
小金井市立第七百二十四小学校
小金井市立第七百二十五小学校
小金井市立第七百二十六小学校
小金井市立第七百二十七小学校
小金井市立第七百二十八小学校
小金井市立第七百二十九小学校
小金井市立第七百三十小学校
小金井市立第七百三十一小学校
小金井市立第七百三十二小学校
小金井市立第七百三十三小学校
小金井市立第七百三十四小学校
小金井市立第七百三十五小学校
小金井市立第七百三十六小学校
小金井市立第七百三十七小学校
小金井市立第七百三十八小学校
小金井市立第七百三十九小学校
小金井市立第七百四十小学校
小金井市立第七百四十一小学校
小金井市立第七百四十二小学校
小金井市立第七百四十三小学校
小金井市立第七百四十四小学校
小金井市立第七百四十五小学校
小金井市立第七百四十六小学校
小金井市立第七百四十七小学校
小金井市立第七百四十八小学校
小金井市立第七百四十九小学校
小金井市立第七百五十小学校
小金井市立第七百五十一小学校
小金井市立第七百五十二小学校
小金井市立第七百五十三小学校
小金井市立第七百五十四小学校
小金井市立第七百五十五小学校
小金井市立第七百五十六小学校
小金井市立第七百五十七小学校
小金井市立第七百五十八小学校
小金井市立第七百五十九小学校
小金井市立第七百六十小学校
小金井市立第七百六十一小学校
小金井市立第七百六十二小学校
小金井市立第七百六十三小学校
小金井市立第七百六十四小学校
小金井市立第七百六十五小学校
小金井市立第七百六十六小学校
小金井市立第七百六十七小学校
小金井市立第七百六十八小学校
小金井市立第七百六十九小学校
小金井市立第七百七十小学校
小金井市立第七百七十一小学校
小金井市立第七百七十二小学校
小金井市立第七百七十三小学校
小金井市立第七百七十四小学校
小金井市立第七百七十五小学校
小金井市立第七百七十六小学校
小金井市立第七百七十七小学校
小金井市立第七百七十八小学校
小金井市立第七百七十九小学校
小金井市立第七百八十小学校
小金井市立第七百八十一小学校
小金井市立第七百八十二小学校
小金井市立第七百八十三小学校
小金井市立第七百八十四小学校
小金井市立第七百八十五小学校
小金井市立第七百八十六小学校
小金井市立第七百八十七小学校
小金井市立第七百八十八小学校
小金井市立第七百八十九小学校
小金井市立第七百九十小学校
小金井市立第七百九十一小学校
小金井市立第七百九十二小学校
小金井市立第七百九十三小学校
小金井市立第七百九十四小学校
小金井市立第七百九十五小学校
小金井市立第七百九十六小学校
小金井市立第七百九十七小学校
小金井市立第七百九十八小学校
小金井市立第七百九十九小学校
小金井市立第八百小学校
小金井市立第八百一小学校
小金井市立第八百二小学校
小金井市立第八百三小学校
小金井市立第八百四小学校
小金井市立第八百五小学校
小金井市立第八百六小学校
小金井市立第八百七小学校
小金井市立第八百八小学校
小金井市立第八百九小学校
小金井市立第八百十小学校
小金井市立第八百十一小学校
小金井市立第八百十二小学校
小金井市立第八百十三小学校
小金井市立第八百十四小学校
小金井市立第八百十五小学校
小金井市立第八百十六小学校
小金井市立第八百十七小学校
小金井市立第八百十八小学校
小金井市立第八百十九小学校
小金井市立第八百二十小学校
小金井市立第八百二十一小学校
小金井市立第八百二十二小学校
小金井市立第八百二十三小学校
小金井市立第八百二十四小学校
小金井市立第八百二十五小学校
小金井市立第八百二十六小学校
小金井市立第八百二十七小学校
小金井市立第八百二十八小学校
小金井市立第八百二十九小学校
小金井市立第八百三十小学校
小金井市立第八百三十一小学校
小金井市立第八百三十二小学校
小金井市立第八百三十三小学校
小金井市立第八百三十四小学校
小金井市立第八百三十五小学校
小金井市立第八百三十六小学校
小金井市立第八百三十七小学校
小金井市立第八百三十八小学校
小金井市立第八百三十九小学校
小金井市立第八百四十小学校
小金井市立第八百四十一小学校
小金井市立第八百四十二小学校
小金井市立第八百四十三小学校
小金井市立第八百四十四小学校
小金井市立第八百四十五小学校
小金井市立第八百四十六小学校
小金井市立第八百四十七小学校
小金井市立第八百四十八小学校
小金井市立第八百四十九小学校
小金井市立第八百五十小学校
小金井市立第八百五十一小学校
小金井市立第八百五十二小学校
小金井市立第八百五十三小学校
小金井市立第八百五十四小学校
小金井市立第八百五十五小学校
小金井市立第八百五十六小学校
小金井市立第八百五十七小学校
小金井市立第八百五十八小学校
小金井市立第八百五十九小学校
小金井市立第八百六十小学校
小金井市立第八百六十一小学校
小金井市立第八百六十二小学校
小金井市立第八百六十三小学校
小金井市立第八百六十四小学校
小金井市立第八百六十五小学校
小金井市立第八百六十六小学校
小金井市立第八百六十七小学校
小金井市立第八百六十八小学校
小金井市立第八百六十九小学校
小金井市立第八百七十小学校
小金井市立第八百七十一小学校
小金井市立第八百七十二小学校
小金井市立第八百七十三小学校
小金井市立第八百七十四小学校
小金井市立第八百七十五小学校
小金井市立第八百七十六小学校
小金井市立第八百七十七小学校
小金井市立第八百七十八小学校
小金井市立第八百七十九小学校
小金井市立第八百八十小学校
小金井市立第八百八十一小学校
小金井市立第八百八十二小学校
小金井市立第八百八十三小学校
小金井市立第八百八十四小学校
小金井市立第八百八十五小学校
小金井市立第八百八十六小学校
小金井市立第八百八十七小学校
小金井市立第八百八十八小学校
小金井市立第八百八十九小学校
小金井市立第八百九十小学校
小金井市立第八百九十一小学校
小金井市立第八百九十二小学校
小金井市立第八百九十三小学校
小金井市立第八百九十四小学校
小金井市立第八百九十五小学校
小金井市立第八百九十六小学校
小金井市立第八百九十七小学校
小金井市立第八百九十八小学校
小金井市立第八百九十九小学校
小金井市立第九百小学校
小金井市立第九百一小学校
小金井市立第九百二小学校
小金井市立第九百三小学校
小金井市立第九百四小学校
小金井市立第九百五小学校
小金井市立第九百六小学校
小金井市立第九百七小学校
小金井市立第九百八小学校
小金井市立第九百九小学校
小金井市立第九百十小学校
小金井市立第九百十一小学校
小金井市立第九百十二小学校
小金井市立第九百十三小学校
小金井市立第九百十四小学校
小金井市立第九百十五小学校
小金井市立第九百十六小学校
小金井市立第九百十七小学校
小金井市立第九百十八小学校
小金井市立第九百十九小学校
小金井市立第九百二十小学校
小金井市立第九百二十一小学校
小金井市立第九百二十二小学校
小金井市立第九百二十三小学校
小金井市立第九百二十四小学校
小金井市立第九百二十五小学校
小金井市立第九百二十六小学校
小金井市立第九百二十七小学校
小金井市立第九百二十八小学校
小金井市立第九百二十九小学校
小金井市立第九百三十小学校
小金井市立第九百三十一小学校
小金井市立第九百三十二小学校
小金井市立第九百三十三小学校
小金井市立第九百三十四小学校
小金井市立第九百三十五小学校
小金井市立第九百三十六小学校
小金井市立第九百三十七小学校
小金井市立第九百三十八小学校
小金井市立第九百三十九小学校
小金井市立第九百四十小学校
小金井市立第九百四十一小学校
小金井市立第九百四十二小学校
小金井市立第九百四十三小学校
小金井市立第九百四十四小学校
小金井市立第九百四十五小学校
小金井市立第九百四十六小学校
小金井市立第九百四十七小学校
小金井市立第九百四十八小学校
小金井市立第九百四十九小学校
小金井市立第九百五十小学校
小金井市立第九百五十一小学校
小金井市立第九百五十二小学校
小金井市立第九百五十三小学校
小金井市立第九百五十四小学校
小金井市立第九百五十五小学校
小金井市立第九百五十六小学校
小金井市立第九百五十七小学校
小金井市立第九百五十八小学校
小金井市立第九百五十九小学校
小金井市立第九百六十小学校
小金井市立第九百六十一小学校
小金井市立第九百六十二小学校
小金井市立第九百六十三小学校
小金井市立第九百六十四小学校
小金井市立第九百六十五小学校
小金井市立第九百六十六小学校
小金井市立第九百六十七小学校
小金井市立第九百六十八小学校
小金井市立第九百六十九小学校
小金井市立第九百七十小学校
小金井市立第九百七十一小学校
小金井市立第九百七十二小学校
小金井市立第九百七十三小学校
小金井市立第九百七十四小学校
小金井市立第九百七十五小学校
小金井市立第九百七十六小学校
小金井市立第九百七十七小学校
小金井市立第九百七十八小学校
小金井市立第九百七十九小学校
小金井市立第九百八十小学校
小金井市立第九百八十一小学校
小金井市立第九百八十二小学校
小金井市立第九百八十三小学校
小金井市立第九百八十四小学校
小金井市立第九百八十五小学校
小金井市立第九百八十六小学校
小金井市立第九百八十七小学校
小金井市立第九百八十八小学校
小金井市立第九百八十九小学校
小金井市立第九百九十小学校
小金井市立第九百九十一小学校
小金井市立第九百九十二小学校
小金井市立第九百九十三小学校
小金井市立第九百九十四小学校
小金井市立第九百九十五小学校
小金井市立第九百九十六小学校
小金井市立第九百九十七小学校
小金井市立第九百九十八小学校
小金井市立第九百九十九小学校
小金井市立第一千小学校
小金井市立第一千一小学校
小金井市立第一千二小学校
小金井市立第一千三小学校
小金井市立第一千四小学校
小金井市立第一千五小学校
小金井市立第一千六小学校
小金井市立第一千七小学校
小金井市立第一千八小学校
小金井市立第一千九小学校
小金井市立第一千十小学校
小金井市立第一千十一小学校
小金井市立第一千十二小学校
小金井市立第一千十三小学校
小金井市立第一千十四小学校
小金井市立第一千十五小学校
小金井市立第一千十六小学校
小金井市立第一千十七小学校
小金井市立第一千十八小学校
小金井市立第一千十九小学校
小金井市立第一千二十小学校
小金井市立第一千二十一小学校
小金井市立第一千二十二小学校
小金井市立第一千二十三小学校
小金井市立第一千二十四小学校
小金井市立第一千二十五小学校
小金井市立第一千二十六小学校
小金井市立第一千二十七小学校
小金井市立第一千二十八小学校
小金井市立第一千二十九小学校
小金井市立第一千三十小学校
小金井市立第一千三十一小学校
小金井市立第一千三十二小学校
小金井市立第一千三十三小学校
小金井市立第一千三十四小学校
小金井市立第一千三十五小学校
小金井市立第一千三十六小学校
小金井市立第一千三十七小学校
小金井市立第一千三十八小学校
小金井市立第一千三十九小学校
小金井市立第一千四十小学校
小金井市立第一千四十一小学校
小金井市立第一千四十二小学校
小金井市立第一千四十三小学校
小金井市立第一千四十四小学校
小金井市立第一千四十五小学校
小金井市立第一千四十六小学校
小金井市立第一千四十七小学校
小金井市立第一千四十八小学校
小金井市立第一千四十九小学校
小金井市立第一千五十小学校
小金井市立第一千五十一小学校
小金井市立第一千五十二小学校
小金井市立第一千五十三小学校
小金

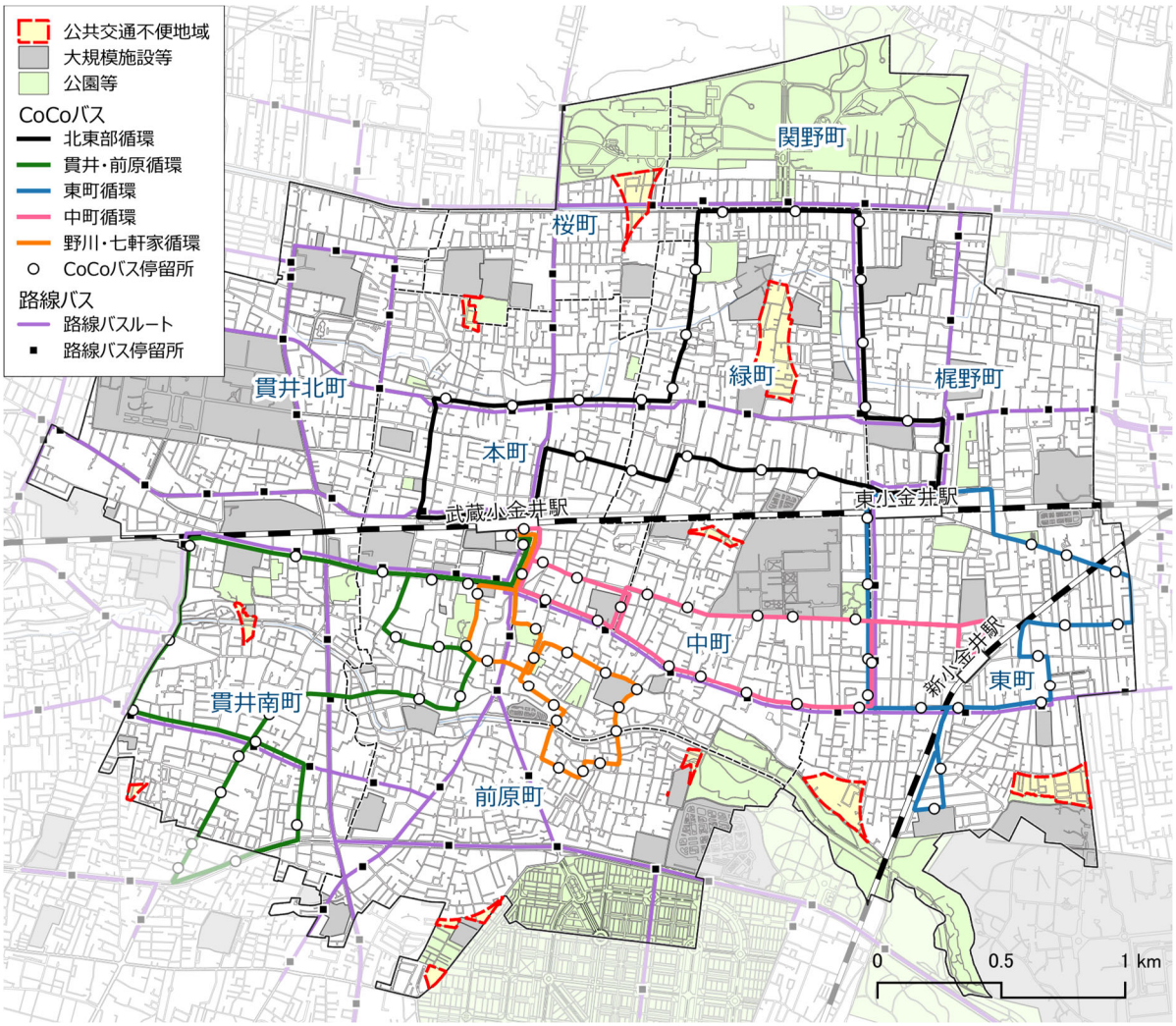

武蔵小金井駅
東小金井駅
新小金井駅
凡 例
バス路線
CoCoバス
北東部循環
野川・七軒家循環
東町循環
中町循環
貫井前原循環
ムーバス
境・東小金井線
ぶんバス
本多ルート
東元町ルート
施設記号
小金井市
武蔵野市
三鷹市
調布市
JR中央本線
至調布駅北口

1.9 公共交通不便地域

小金井市における交通不便地域は以下のとおりであり、おおむね全域がカバーされています。

＝公共交通不便地域の定義＝
以下の条件を満たす範囲としています。
鉄道　：武蔵小金井駅・東小金井駅 500m 以遠、新小金井駅 300m 以遠
バス　：１日の運行本数が片側 20 便（CoCo バス東町循環は片側 19 便）以上の停留所 300m 以遠

■公共交通不便地域



出典：国土数値情報（国土交通省）、地理院タイル（国土地理院）、市調べより作成

2 市民等のニーズ

2.1 アンケート調査

市民のニーズ把握のため、アンケート調査を実施しました。実施概要は以下のとおりです。

■市民アンケート調査実施概要

対象	部数	回収数	回収方法	配布日時	配布方法
18 歳以上の市民	2,000 部	816 部	郵送	令和 5 年 9 月 1 日（発送）	無作為に抽出した市民に郵送で配布

■利用者アンケート調査実施概要

対象	部数	回収数	回収方法	配布日時	配布方法
路線バス	1,500 部	403 部	郵送 WEB 回答	駅前配布： 令和 5 年 9 月 13 日、19 日 車内配布： 令和 5 年 9 月 13 日～	武蔵小金井駅及び東小金井駅でバスを待っている人に対して調査票を配布
コミュニティバス（CoCo バス）	300 部	110 部	郵送 WEB 回答 回収 BOX		
タクシー	300 部	27 部	郵送 WEB 回答		武蔵小金井駅及び東小金井駅でタクシーを待っている人に対して調査票を配布、ドライバーから車内で調査票を配布

2.2 地域懇談会等

市民から広く直接の意見を取集するため地域懇談会等を計 3 回実施しました。開催概要は以下のとおりです。

■地域懇談会等開催概要

年度	回数	実施時期	開催形式	概要
令和 5 年度	第 1 回	令和 6 年 1 月	班形式での意見収集	・課題整理結果 ・基本方針
令和 6 年度	第 2 回	令和 6 年 9 月	班形式での意見収集	・目標 ・実施施策の内容 ・指標
	第 3 回 地域説明会 オープンハウス	令和 6 年 12 月	説明会形式	・パブリックコメントの内容説明

2.3 事業者ヒアリング

現在の小金井市での移動状況や公共交通に関する課題を把握するため、以下関係者に対してヒアリング調査を実施しました。

■ヒアリング対象者一覧

対象者		
交通事業者	バス事業者	京王バス
		西武バス
		小田急バス
		関東バス
	タクシー事業者	つくば観光交通
		武蔵野自動車
シェアサイクル事業者		ハローサイクリング（オープンストリート）
福祉団体・子育て支援等		小金井市社会福祉協議会
		障害者福祉センター
		小金井市障害者地域自立生活支援センター
		高齢者地域包括支援センター
		子ども家庭支援センター
公園管理者		小金井公園
		野川公園
		武蔵野公園

（余白ページ）

3章 ｜ 地域公共交通の課題

小金井市の現状やアンケート・ヒアリング・地域懇談会結果をもとに、小金井市の交通に関する課題を以下のとおり整理しました。

1．交通に関する現状・問題点の整理

移動特性

- 小金井市はコンパクトなまちであることなどから、市内の移動は徒歩（53.4%）、自転車（33.6%）の利用が中心となっている。市外への移動では、鉄道が多く（70.2%）利用されている。（東京都市圏パーソントリップ調査）
- 駅までの移動手段は徒歩が中心（69.9%）で、乗合バスの利用も 14.4%を占めている。（国勢調査）
- 通学は他地域からの流入、通勤は小金井市からの流出が多く、特に JR 中央線沿線地域への通勤人口が多い。（国勢調査）
- 日常移動での交通手段として、いずれの目的の移動でも徒歩や自転車の利用が多く、通勤・通学や趣味・娯楽施設への移動では鉄道の利用も比較的多い。（市民アンケート）
- 市内には複数の大規模な公園があり、休日には市内外から多くの人が来訪している。

交通特性

- 公共施設や商業施設は駅周辺に集積しており、医療施設は駅から離れた地域に点在している。
- 主要な道路から住宅地に入ると、大型の車両が通行できない幅員の狭い道路が多い。
- 国分寺崖線により、市内南側の地域では南北移動や駅へのアクセスにおいて、徒歩や自転車での移動負荷が大きい。
- 近年 10 年間でみると交通事故発生件数は減少傾向にある。事故要因をみると、自動車及び自転車に関連する事故が比較的多い。（警察データ）

公共交通

鉄　　道

- JR 中央線が市の中央部を東西方向に運行しており、運行本数・時間帯共に充実している。市民のみならず近隣市を含めた多くの方の移動手段として大きな役割を果たしている。また、安全性・快適性向上のため、ホームドアの設置及びグリーン車の導入が進められている。
- 市内 3 駅の乗降人員は、人口の増加に伴い増加傾向が続いていたが、新型コロナウイルス感染症の影響によって大きく減少している（10%減（令和 5（2023）/令和 1（2019）年度）。（事業者データ）

路線バス

- 市内を循環する路線のほか、ほとんどが周辺自治体と接続する南北方向の路線となっており、市内外から JR 中央線沿線への移動需要を担っている。
- 1 日あたり 400 本を超える本数が運行するなどサービス性の高い区間も存在する。
- 新たな生活様式や価値観の定着により、新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して利用者数が 10～15%の減少のまま横ばいで、これ以上の回復は見込めない可能性がある。（事業者ヒアリング）
- 利用者数の減少や運転士不足により、一部路線では減便するなどサービスの維持が困難となっている。（事業者ヒアリング）
- 武蔵小金井駅北口や休日の小金井公園周辺で交通集中や渋滞による定時性への影響が生じている。（事業者ヒアリング）

コミュニティバス

- 鉄道や路線バスでカバーされない公共交通不便地域を CoCo バス及びムーバスで補完している。おおよそ市内を網羅的に公共交通が運行している。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少や人件費をはじめとした運行経費の増大により、年間約 7 千万円の市の補助により運行を維持している状況にある。

タクシー

- 昼間時間帯の通院等の個別移動ニーズや、鉄道やバスの運行終了後の時間帯の移動を担っている。（事業者ヒアリング）
- 運転士不足・高齢化により、車両の稼働率が 6 割程度で需要に対してサービス提供のミスマッチも発生している。（事業者ヒアリング）

シェアモビリティ

- JR 中央線の駅を中心にシェアモビリティが配備されており、隣接市との相互利用も可能となっているが、市内のポート数は限定されており、市民の利用経験も少数に留まっている。(市民アンケート)

2．社会情勢等市の将来像「いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市」

人口動向

- 小金井市の総人口は、令和 12（2030）年をピークに徐々に減少に転じることが予測されている。
- 一方、65 歳以上の老年人口は今後も増加が続き、令和 32（2050）年には、おおよそ３人に１人が高齢者となる時代が到来すると想定される。

まちづくり

- 市民サービスの向上等を目的として、新庁舎・（仮称）新福祉会館の建設が進められている。
- 武蔵小金井駅北口周辺の再開発事業、東小金井駅北口土地区画整理事業が進められている。

持続可能な社会に向けた展開

- 自動車運転者の改善基準告示による労働環境改善により、運転士不足に拍車がかかることが想定される（2024 年問題）。
- 地域公共交通の維持・活性化に向けて、公共交通同士の連携や交通分野以外と連携した取組が推進されている。
- 自動運転や新たなモビリティの導入に向けた実証実験や、ICT 等の新技術の活用が進んでいる。
- 移動における低炭素化の実現が求められている。

3．市民・公共交通利用者ニーズの整理

市民・利用者アンケート

日常的な移動（市民アンケート）

- 買い物先、通院先、趣味・娯楽施設への移動では、７割以上が「特に問題はない」と回答している。通勤・通学先への移動においても「特に問題はない（56%）」への回答が最も多い一方で、「移動に時間がかかる（20%）」や「バスや鉄道が利用しにくい（13%）」への指摘も挙げられている。

バスの満足度（路線バス利用者アンケート／CoCo バス利用者アンケート）

- 路線バス利用者は約６割、CoCo バス利用者は約５割と、それぞれ過半数が、サービスについて「十分満足」または「ある程度満足」と回答している。
- 路線バス利用者のサービスへの評価を点数化すると、挙げられたなかでは「運行本数（頻度）」や「時間通りの運行」について不満度、重要度が相対的に高い。

バスの不満事項（市民アンケート）

- バスサービスへの不満は「特にない」とする人が最も多い。一方で、サービスへの評価を点数化すると、「運行本数（頻度）」、次いで「運行ルート」について不満度、重要度が相対的に高い。
- バスの利用頻度が低い（週に１回未満）理由は、「他の手段で移動できるため」が約６割と最も多い。15%は「運行本数（頻度）」を挙げている。

今後の公共交通（市民アンケート）

- 自動車運転免許を保有している方は全体の約７割で、60 歳以上の方をみると約２割が返納済（取消・失効含む）である。また 60 歳以上の免許保有者のうち９割近くが将来的に返納を検討しており、今後の高齢化に伴い自由な移動が困難となる高齢者が増加すると見込まれる。
- 公共交通の費用負担の考え方は、「利用者が負担する」を２～３割、「利用者負担を基本に、市も一部を負担して支える」を５～６割が回答しており、「利用者と市に加えて、地域も一部を負担して支える」への回答は１割程度となっている。
- 若年層や中年層は新たな交通手段や移動の仕組みに対して抵抗感が低い。高齢者でも、自ら運転を伴わないサービスに関しては抵抗感が低い。

地域懇談会等

- バスの利用環境改善策として、情報提供の充実やバス待ち環境の改善、車両のバリアフリー化や利用者同士の支え合いなど誰もが利用しやすい雰囲気が必要である。
- イベント等も活用した公共交通の PR と安全教育の推進が求められる。
- 公共交通が不便な地域への新たな移動サービス（デマンド交通、免許返納者への移動手段の提供、移動支援者へのインセンティブの付与など）の検討が求められる。
- 子どもだけ、子ども連れ等が安心して移動できるような、人中心の歩きやすい空間の確保が必要である。

４．交通に関する課題の整理

【課題１】公共交通の維持・さらなる利用促進

- ◆ 新たな生活様式や価値観の定着により、公共交通（鉄道・路線バス・コミュニティバス）の利用者数は新型コロナウイルス感染症拡大前より減少傾向にある。
- ◆ 将来的な人口減少に伴いさらなる利用者の減少が見込まれる。高齢化の進行により公共交通を必要とする方の割合は増加することが見込まれる。
- ◆ 今後も公共交通サービスを維持していくため、市民・来訪者を含めた公共交通の利用を促進していくことが重要である。
- ◆ 路線バスを補完する交通手段として、コミュニティバスの継続的な運行と利用促進が求められている。
- ◆ 利用者のニーズに応じたわかりやすい情報提供の工夫や充実化が必要。
- ◆ バス・タクシー運転士の高齢化や労働基準の改正等を踏まえ、深刻な運転士不足によるサービスの縮小が見込まれる。このため、公共交通の運行の効率化が求められ、多様な交通手段との組み合わせや新技術の活用も検討していく必要がある。
- ◆ これらの課題を、喫緊の課題として、取組が必要であるという認識を広め、市・市民・事業者で共有していくことが重要である。

【課題２】公共交通の利用に課題がある方への対応

- ◆ CoCoバスの再編により市内のほとんどが公共交通でカバーされているが、道路状況等により公共交通不便地域として残っている箇所や、坂による高低差などからアクセスが不便な地域・施設が残っている状況にある。
- ◆ 現状の公共交通サービスを最大限活用し、子ども、子育て世帯、高齢者、障がい者等、多様な主体がさらに利用しやすい移動環境への改善や、利用しやすい雰囲気づくりと啓発が必要である。

【課題３】まちづくりと連動した交通の構築

- ◆ 市域の中央に新たな拠点となる新庁舎・（仮称）新福祉会館の建設が進められている。
- ◆ 武蔵小金井駅周辺及び東小金井駅周辺でのまちづくりの進展に伴う対応が求められる。
- ◆ 住み続けたい・住んでみたいまちであるため、交通結節点としての拠点性を強化するとともに、にぎわい・活力の向上に向けた取組や場の創出が必要である。
- ◆ 歩行者・自転車等の安全な移動環境の確保も重要である。

【課題４】多様な交通手段の効果的な活用

- ◆ 高齢化の進行や新たな移動サービスの普及により、市内の移動ニーズが変化していくことも想定される。
- ◆ 新たな交通手段が小金井市の公共交通体系において有効に機能するよう、多様化する移動サービスと既存の公共交通との関係性を整理した上で、適切な役割分担・連携により、移動データや民間活力等も活用しながら活用の方向性を検討することが必要。
- ◆ 多様な交通手段の活用のため、交通安全教育及び利用者マナーの周知も必要である。
- ◆ 低炭素社会の実現に向けて、自動車利用から公共交通や自転車による移動への転換や、環境にやさしい移動手段の活用が求められる。

4 章 ｜ 基本方針と目標

1 基本方針

小金井市の交通に関する 4 つの課題を踏まえ、小金井市の地域公共交通のあるべき姿として、以下のとおり、基本方針を設定します。

誰もが自由に選択できる
地域公共交通を、
みんなで守り育てるまち

2 計画の目標

地域公共交通のあるべき姿を実現するために、小金井市で取り組むべき事項として４つの目標を設定します。

目標１	持続可能な地域公共交通ネットワークを確保します
目標２	安全・安心で快適に移動できる環境をつくります
目標３	地域の魅力向上のために 移動に便利なまちの拠点をつくります
目標４	新たな技術等の効果的な活用に向けた 検討を行います

5章 ｜ 目標達成のための施策・事業

設定した４つの目標を達成するため、実施すべき施策・事業を以下に示します。

目標１　持続可能な地域公共交通ネットワークを確保します

施策・事業	スケジュール 令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
施策１－１　持続可能な地域公共交通ネットワークの構築								
① バスの持続可能な交通ネットワークに向けた連携	実施・継続							
② 地域の多種・多様な移動手段の連携	実施・継続							
③ 公共交通の現状に関する情報発信	実施・継続							
施策１－２　コミュニティバスの効果的な活用								
① CoCo バスガイドラインの継続的な運用	実施・継続							
② CoCo バスだよりの発行	実施・継続							
③ CoCo バスサポーターの導入検討	準備・検討	実施・継続						
施策１－３　公共交通不便地域への対応								
① 移動に関する情報提供	準備・検討	実施・継続						
② 新たな交通手段や運行形態の検討	実施・継続							
施策１－４　公共交通の利用促進								
① 公共交通利用の啓発	準備・検討	実施・継続						
② 運転免許返納後の公共交通利用促進	準備・検討	実施・継続						
③ 公共交通利用促進に資するイベント等の実施・連携	実施・継続							
施策１－５　公共交通の担い手不足への対応								
① 運転士不足の現状と課題の情報発信	実施・継続							
② 運転士確保についての働きかけ	実施・継続							

目標２　安全・安心で快適に移動できる環境をつくります

施策・事業	スケジュール 令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
施策２－１　移動環境の改善								
① 鉄道のバリアフリー化・安全確保の促進	実施・継続							
② 主要バス停でのバス待ち環境の改善	準備・検討	実施・継続						
③ ユニバーサルデザイン（ＵＤ）タクシーの導入促進	実施・継続							
施策２－２　公共交通利用マナーの向上								
① 心のバリアフリーの推進	準備・検討	実施・継続						
② バス車内環境の改善	準備・検討	実施・継続						
③ 交通ルール・マナーの向上	実施・継続							

施策・事業	スケジュール 令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
施策２－３　情報提供の充実化								
① リアルタイム運行情報の提供	準備・検討			実施・継続				
② 公共交通マップの更新				実施・継続				
③ 移送サービス情報の集約・周知	準備・検討			実施・継続				
施策２－４　歩行空間・自転車利用環境の形成								
① 無電柱化事業と合わせた歩道の補修・改善				実施・継続				
② 自転車総合計画の策定による走行空間の確保・安全利用の推進	準備・検討			実施・継続				

目標３　地域の魅力向上のために移動に便利なまちの拠点をつくります

施策・事業	スケジュール 令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
施策３－１　乗り継ぎ・乗り換え機能の強化								
① 乗り継ぎ・乗り換え拠点の整備	準備・検討			実施・継続				
② 駅前広場の維持・管理				実施・継続				
③ 地域の乗り継ぎ拠点の設置検討	準備・検討			実施・継続				
施策３－２　乗り継ぎ・乗り換え拠点における情報提供の充実化								
① 駅や主要バス停でのわかりやすい情報提供		準備・検討			実施・継続			
② 多様な主体への案内機能の強化		準備・検討			実施・継続			

目標４　新たな技術等の効果的な活用に向けた検討を行います

施策・事業	スケジュール 令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
施策４－１　新たな技術等の活用に向けた検討								
① シェアリングサービスの適切な活用	準備・検討			実施・継続				
② 新たな技術や制度の活用に備えた関係者との連携		準備・検討			実施・継続			
③ 民間資源の活用・連携				実施・継続				
施策４－２　公共交通に関するオープンデータのまちづくりへの活用								
① オープンデータ化の促進		準備・検討			実施・継続			
② まちづくりへの活用に向けたデータ収集・活用の検討		準備・検討			実施・継続			
施策４－３　環境にやさしい車両の導入支援								
① 環境にやさしい車両の導入支援			準備・検討			実施・継続		
② 充電・充填施設の整備支援			準備・検討			実施・継続		

目標１　持続可能な地域公共交通ネットワークを確保します

施策１－１　持続可能な地域公共交通ネットワークの構築

小金井市の地域公共交通ネットワークは、鉄道・路線バスを中心として、コミュニティバス・タクシー等で形成されています。今後も公共交通サービスを維持していくため、各交通手段の連携を進め、限られた資源を最大限活用しながら交通ネットワーク全体の効率化と利便性の確保を図ります。

また、社会情勢や市内公共交通を取り巻く状況及び環境が変わった際は、交通事業者をはじめ関係機関等による協議を行いつつ、地域の利用状況の調査・把握結果等をもとに、地域公共交通活性化協議会における検討・協議により、持続可能な交通ネットワークとなるよう努めます。

①バスの持続可能な交通ネットワークに向けた連携

- 各バス事業者との連携により、小金井市内を運行する路線バス及びコミュニティバスにより形成される交通ネットワークの維持・改善に取り組んでいきます。
- 周辺自治体と接続する路線が多くを占めることから、情報発信や協議等により、周辺自治体との路線維持等に向けた連携を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・周辺自治体
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

②地域の多種・多様な移動手段の連携

- 既存の公共交通（鉄道・路線バス・コミュニティバス・タクシー）を軸として、福祉輸送やシェアリングサービス、民間の移動サービスなどの地域の多種・多様な移動手段との関係性を整理した上で、適切な連携と役割分担を図ります。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・民間事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

③公共交通の現状に関する情報発信

- 公共交通の利用状況や公費負担の現状に関して、定期的なモニタリングを行います。
- 結果は市ホームページやイベントにて発信し、市民と公共交通の在り方を共に考えるきっかけとします。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

施策１－２　コミュニティバスの効果的な活用

小金井市コミュニティバス「CoCo バス」は、導入から 20 年が経過しました。平成 30（2018）年度から再編事業に取り組み、交通状況や市民ニーズの変化、地域課題等を踏まえて「小金井市コミュニティバス「CoCo バス」再編計画（令和 4（2022）年 8 月）」・「CoCo バス運行ガイドライン（令和 4（2022）年 8 月）」を策定し、一部路線のルート変更及び運賃体系の変更を行い、令和 5（2023）年 4 月から再編運行を開始しています。

今後は市民・バス事業者・市が協働して守り、育てる取組を継続することで、地域と心の通うバスとして愛着をもっていただき、効果的に活用されることを目指します。

①CoCo バスガイドラインの継続的な運用

- 「CoCo バス運行ガイドライン（令和 4（2022）年 8 月）」では、運行の見直しを検討する際の基準、かつ市民や利用者の方が利用状況を把握し、より利用を促進するための基準となる「運行継続基準」を再編後 2 年が経過した後に設定することとしています。利用の定着や社会情勢を注視しつつ、ガイドラインの改定により具体的な数値を設定します。
- CoCo バスの利用状況の定期的な評価を行い、利用状況や収支状況について市民へ情報を共有することで、CoCo バスの在り方を共に考えるきっかけとします。
- ガイドラインで設定した基準指標（利用者数及び運行にかかる収支状況）が運行継続基準を下回った場合は、市・市民にて見直し検討を行います。また、地域の方々が新規路線の導入を行いたいと考えた場合や、既存の CoCo バスについて変更を行いたいと考えた場合は、ガイドラインを基に検討を行います。
- なお、社会情勢の変化等に応じて、必要となった場合にはガイドラインの改定に向けた検討を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・市民
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14：実施・継続

②CoCo バスだよりの発行

- CoCo バスの利用者増加に向けて、CoCo バスを利用したい気持ちを醸成するため、CoCo バスの利用方法や立ち寄りスポット、収支状況等を掲載した「CoCo バスだより」を発行します。
- 市ホームページの他、CoCo バス車内や市の出先機関、回数券販売所で配布することで、CoCo バスを日常的に利用していない方や来訪者に対しても CoCo バスの魅力の発信を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14：実施・継続

③CoCo バスサポーターの導入検討								
• 市民・バス事業者・市のそれぞれが過度な負担なく、CoCo バスの持続可能なサービスを提供することを目的として、CoCo バスを応援したい気持ちを醸成するために、CoCo バスサポーターの導入を検討します。								
実施主体	市							
関連・連携機関	交通事業者・市民							
スケジュール	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
	準備・検討	**実施・継続**						

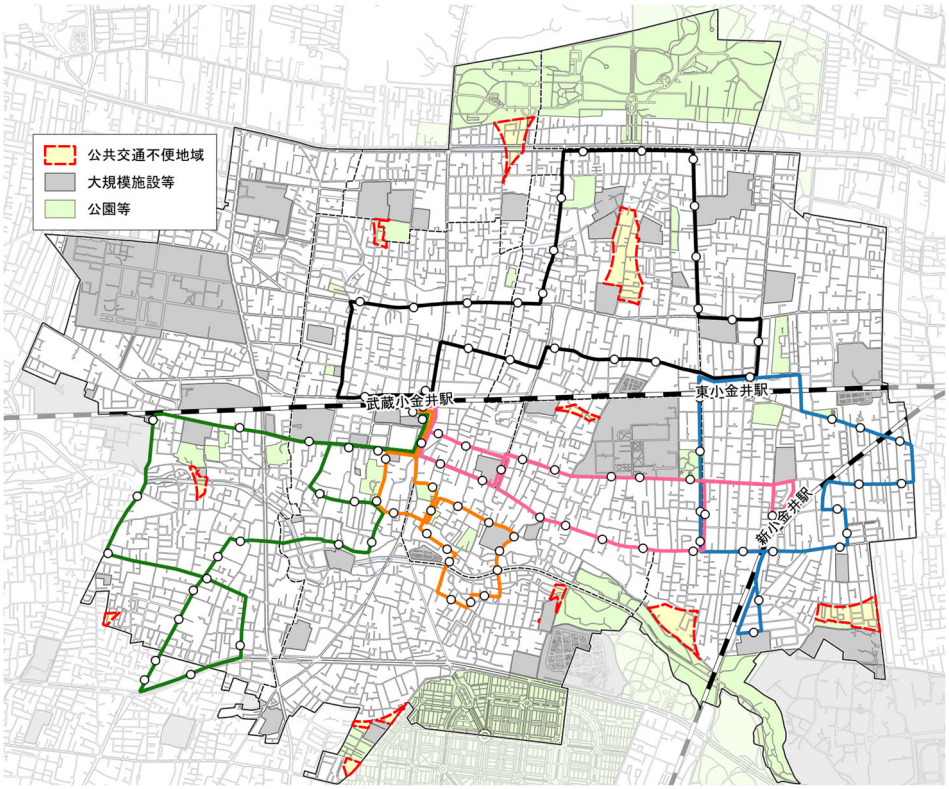
小金井市の取組 **公共交通のカバー状況**

小金井市では、鉄道（JR 中央線・西武多摩川線）及び路線バスが地域の移動の足を担っています。

しかし、道路幅員が狭い箇所も多く存在します。路線バスが走行できない地域の移動手段を担うため、令和 5（2023）年４月にコミュニティバス（CoCo バス）の運行路線を再編し、公共交通不便地域の多くをカバーしています。

坂下の道路が狭い地域の一部には、ワゴン車両の CoCo バス・ミニを運行し、公共交通不便地域の移動手段を確保しています。

CoCo バス・ミニ



※公共交通不便地域：鉄道駅から 500m(新小金井駅は 300m)以遠かつ、１日の運行本数が 20 便以上（CoCo バス東町循環は 19 便/日）のバス停留所から 300m 以遠の地域

小金井市の取組

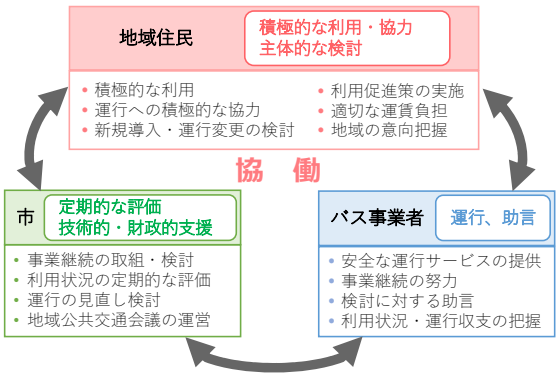
CoCo バス運行ガイドラインの策定

運行状況の定期的な評価の実施方法と、地域の方々が CoCo バスを改善したいと考えたときの検討方法を示す手引書として、CoCo バス運行ガイドラインを策定しています。

05 運行ガイドライン

CoCoバスを継続的に運行するためには、地域のことを最も知っている地域の方々が中心となって、問題を共有し、CoCoバスを守り、積極的に利用し、育てていくことが大切です。

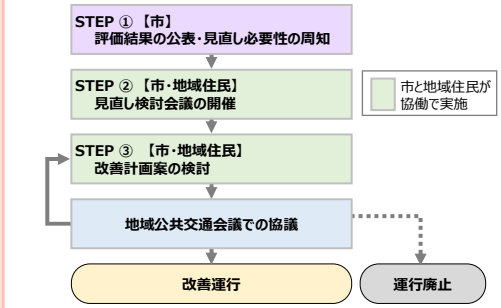
より良い運行となるよう、どこを走行したら、どんな工夫をしたらみんなが乗るバスになるか等を念頭に置いて、地域住民・バス事業者・市の3者が協働していく仕組みを周知し、理解し、活用してもらうためにガイドラインを策定しました。



●現在の運行路線に対する定期的な評価（PDCA）

CoCoバスの持続可能な運行のため、運行状況の定期的な評価を行うこととします。

日々のCoCoバスの運行状況から、運行継続基準をもとに評価し、評価結果を公表します。2年連続で運行継続基準を下回った場合は、見直しの必要性の周知、市や地域住民の方との見直し・改善案の検討を経て、地域公共交通会議で改善運行実施の可否を判断します。

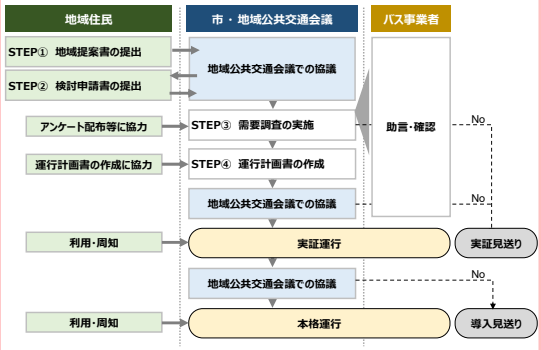


●地域提案による新規導入・運行変更検討

地域の方々がCoCoバスを新しく導入したい・変更したいと考えた際に提案を行うことができます。

地域提案書を提出し、地域公共交通会議での協議の内容を踏まえて、ルート案やサービス水準を検討し、検討申請書を提出していただきます。

需要調査の実施、運行計画書の作成等を経て、実証運行での利用者の状況などを確認し、本格運行をすべきとなった案について、本格運行へ移行します。



【基準指標に関する今後の検討予定】

定期的な評価（PDCA）、実証運行の実施要件、本格運行への移行要件については、以下の基準指標を満たしているかどうかで判断します。（CoCoバスとCoCoバス・ミニで数値は別設定）

ただし、今後の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、一定程度、社会情勢の様子や再編後の利用状況を見守る期間を設けた上で、令和7年度に基準指標の数値を設定する予定です。

- 運行にかかる収支状況　●%
- 1便あたりの利用者数　●人／便

出典：CoCo バス再編計画・運行ガイドライン概要版

小金井市の取組　CoCo バスだよりの発行

CoCo バスに関する様々な最新情報をお届けするため、「CoCo バスだより」を発行しています。
CoCo バス車内、市の出先機関、回数券販売所にて掲示・配布を行っています。

お得な回数券の利用案内

CoCo バスをより良くするための取組の紹介

CoCo バスで行くことのできるスポットの紹介

出典：小金井市ホームページ「CoCo バスだより」より作成

他地域の事例　バスサポーターの導入

千葉県市川市では、わくわくバス（市川市コミュニティバス南部ルート）の車内に、沿線の保育園園児が描いた絵を飾っています。

また、市の運行負担額を縮減するとともに、地域の方にコミュニティバスを支えていただくことも必要との考えから、協賛制度（寄附）の募集も行っています。

出典：市川市ホームページ「わくわくバス（市川市コミュニティバス南部ルート）に絵を飾りました」「コミュニティバスを応援してください」

施策１－３　公共交通不便地域への対応

小金井市は市域のほとんどが公共交通でカバーされていますが、道路状況等により公共交通不便地域として残っている箇所や、坂による高低差などからアクセスが不便な地域・施設が残っている状況です。

このような地域や施設への移動を支援するため、乗り継ぎや乗り換えのハードルを下げるための情報提供や、新たな交通手段や運行形態について検討します。

①移動に関する情報提供

- 公共交通での移動が難しい地域や施設からの移動に関して、市内の公共交通やシェアリングポートなど、多様な交通手段を組み合わせた効率的な移動方法についての情報提供を行います。
- 関連団体との連携により、公共交通利用者の移動ニーズが高い公共施設や病院などの施設を抽出し、最寄りの鉄道駅や主要なバス停からの移動について、わかりやすい案内情報を作成し提供します。
- 公共施設や病院などの来訪者がよく利用すると見込まれるバス停では、どこのバス停で降りたらよいかといった車内案内や、バス停から施設への道順の掲示を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・関連団体
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②新たな交通手段や運行形態の検討

- 既存の路線バスやコミュニティバスだけでは移動手段の確保が難しい地域においては、必要に応じて関係者協議の場を設け、個別移動を担うタクシーやライドシェア等の活用に向けた調査・研究、あるいはニーズの変化に応じた運行形態やサービスの提供方法等の検討を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 実施・継続

小金井市の取組　バス停近くの施設への道案内の掲示

小金井市内の病院や公園など、来訪者が多い施設近くのバス停では、周辺の皆さまの協力により施設までの道案内を掲示しています。

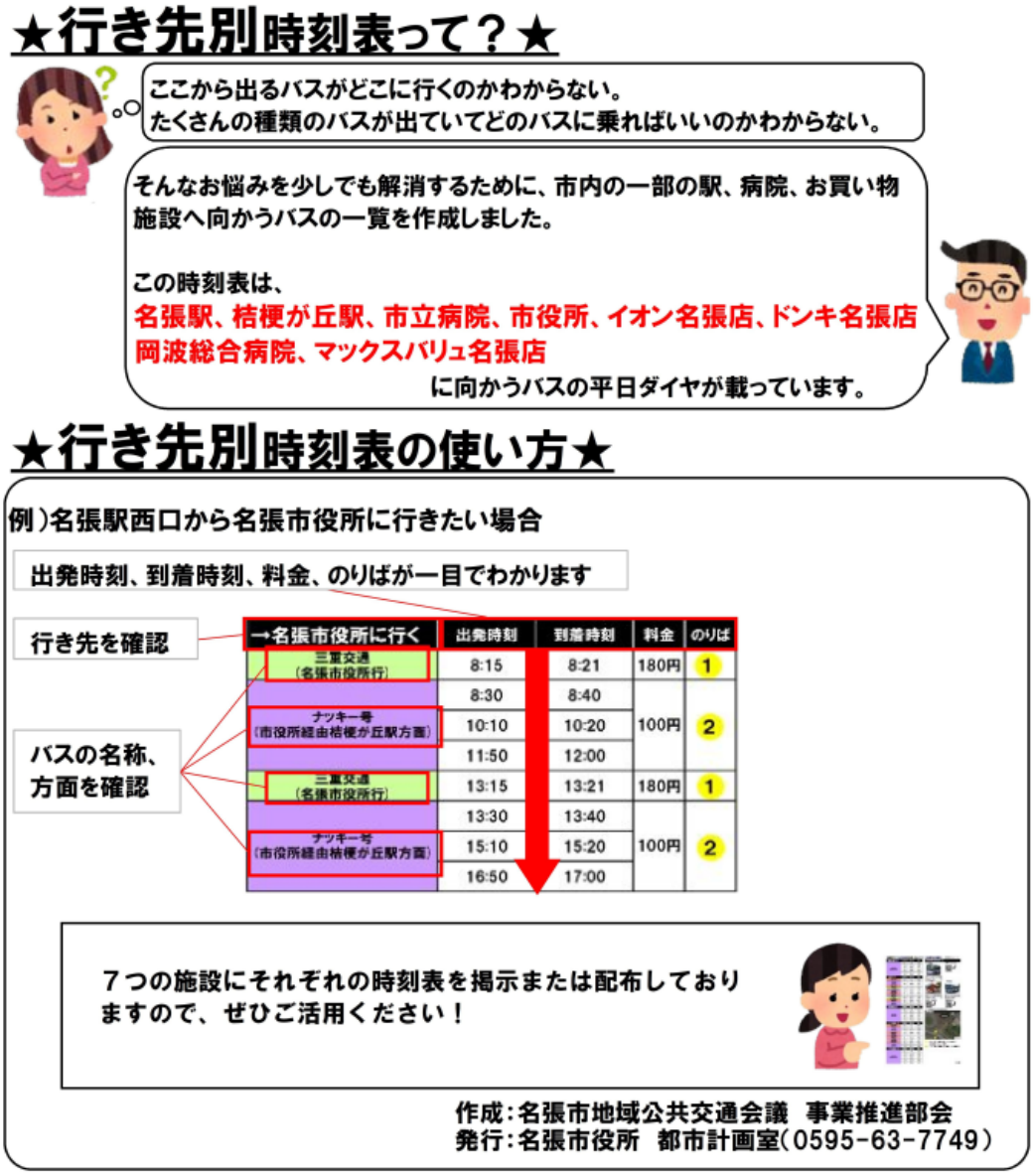
CoCo バス「桜町病院入口」から桜町病院の道案内

CoCo バス「東中学校（野川公園入口）」から野川公園への道案内

小金井市都市整備部交通対策課

他地域の事例 **効率的な移動方法のチラシの作成**

三重県名張市では、「ここから出るバスがどこに行くのかわからない」、「たくさんの種類のバスが出ていてどのバスに乗ればいいのかわからない」というお悩みを少しでも解消するために、市内の主要な施設を結ぶ行き先別の市内のバス（三重交通、コミュニティバス）の時刻表を作成しています。



出典：名張市ホームページ「主要施設に向かう行き先別時刻表（令和 6（2024）年 4 月更新）」

施策１－４　公共交通の利用促進

新たな生活様式や価値観の定着により、公共交通の利用者数は新型コロナウイルス感染症拡大前より減少しています。地域公共交通ネットワークを維持していくためには、公共交通を利用し、地域の移動手段として守っていくことが必要となります。

また、公共交通を利用することは温暖化の防止など地球環境の保全にも寄与し、持続可能な社会をつくることにもつながります。

市内を移動する多様な世代、様々な考え方や特性を持つ方々に応じた公共交通利用の啓発を行うことで、公共交通を利用する意欲を醸成することを目指します。

①公共交通利用の啓発

懇談会ご意見より追加

- 公共交通を利用した外出の促進や、マイカーから公共交通・自転車などの利用への自発的な転換を誘導するため、公共交通の利用方法だけでなく、利便性や渋滞緩和効果、健康・環境へのメリットを合わせて伝えるチラシやポスターを作成します。
- 教育機関等と連携し、公共交通の利用のメリットなどを子どもたちにわかりやすく伝えます。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・教育機関・関連団体・市民
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②運転免許返納後の公共交通利用促進

- 高齢者の運転免許自主返納を促進するとともに、地域包括支援センターや運転免許センター、自動車教習所等と連携し、運転免許証返納前後の高齢者に対して、路線バスやコミュニティバスの乗り方講座を開催するなど公共交通を利用しやすくするための情報提供を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・地域包括支援センター・運転免許センター・自動車教習所・市民
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

懇談会ご意見より追加

③公共交通利用促進に資するイベント等の実施・連携

- 多様な世代の市民や来訪者に対して公共交通の利用を促すためには、イベント等の集客を利用して、情報提供を行うことが有効です。交通事業者や周辺自治体と連携し、公共交通イベント「こがねい★バスフェス」を継続的に実施します。
- 「こがねい★バスフェス」やその他のイベント、来訪者の多い施設等と連携し、グッズ配布と合わせたCoCoバス一日乗車券の販売、専門家によるバスの乗り方講座、ベビーカーでのバスの乗り方講座などの情報発信を行います。

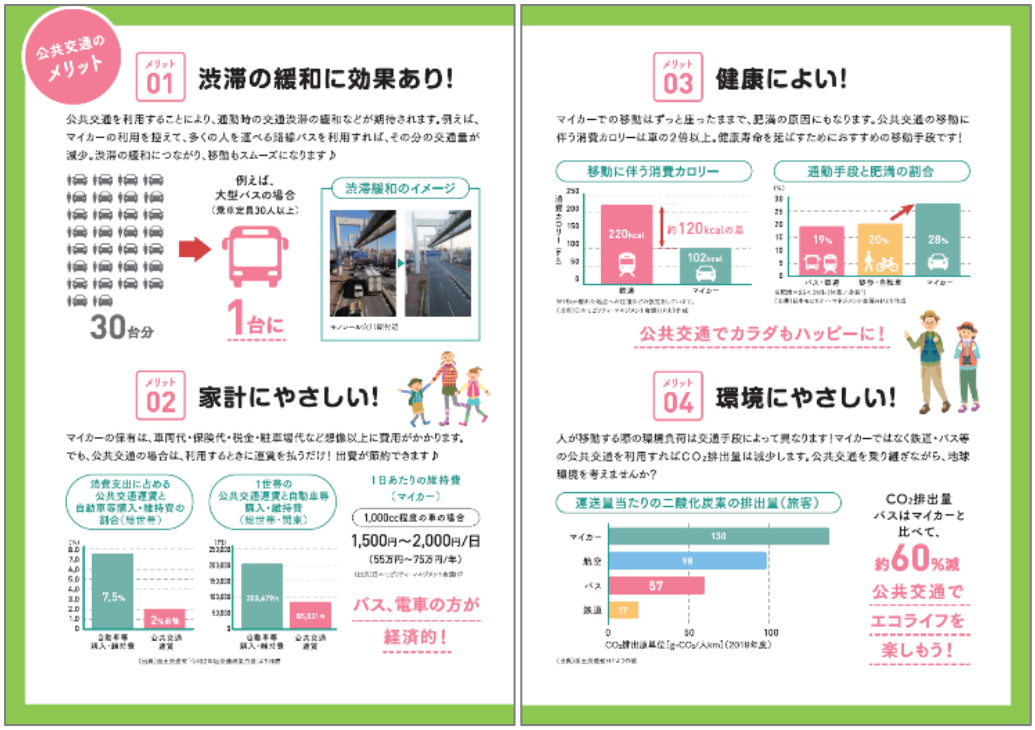
懇談会ご意見より追加

実施主体	市
関連・連携機関	周辺自治体・交通事業者・市民
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

他地域の事例 **公共交通利用の啓発**

千葉県千葉市では、市民が地球環境に配慮したライフスタイルへの転換を図るとともに、環境保全に対する理解を深めることを目的として、「ちばしエコライフカレンダー」を配布しています。また市内への転入者などを対象に、公共交通利用のメリットをまとめたリーフレットを配布しています。

出典：千葉市ホームページ「2024 ちばしエコライフカレンダー」



出典：千葉市ホームページ「公共交通利用促進リーフレット～Smart & Enjoy CHIBA Life～」

施策１－５　公共交通の担い手不足への対応

地域公共交通ネットワークを守るためには運転士の確保が必要不可欠となりますが、小金井市内のバス・タクシー事業者の多くが人手不足の問題をかかえており、路線やサービスを縮小せざるを得ない状況です。

公共交通の在り方について関心を持ってもらうきっかけとして、このような状況を広く発信するとともに、交通事業者と連携し、運転士を確保することを目指します。

①運転士不足の現状と課題の情報発信

- バス・タクシー事業者と連携し、市ホームページでバスサービスの変更状況や運転士不足の現状に関しての情報発信を行い、市民と公共交通の在り方を共に考えるきっかけとします。
- 併せて運転士の仕事の魅力や運転士の募集情報を発信することで、運転士の仕事に興味を持っていただくきっかけを作ります。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

②運転士確保についての働きかけ

- バス・タクシー事業者、多摩地域の他自治体及び東京都等と連携し、「こがねい★バスフェス」をはじめとするイベント等において運転士募集ブースを設置し、バス・タクシー運転士のイメージアップを図るとともに、新たな担い手の発掘を図るための PR を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

他地域の事例　**バス運転士の確保に向けた取組**

公共交通の担い手不足は全国でも喫緊の課題となっており、消防職員や自衛隊員の再就職、移住制度等との組み合わせによる取組も行われています。

① 桑名市　**消防職員が運転手に！**

- 消防職員が60歳を迎えた際に、バスの運転手として働くことができる協定を締結。**全国初**。（R6年4月から。締結バス会社：三重交通。）
- 最長72歳まで雇用。
- 大型2種免許の取得費用はバス会社が負担。
- 消防職員は60歳以降は現場業務が体力的に厳しいこともあるが、運転手不足が深刻なバス会社にとっては、運転経験が豊富で地元の道路事情に詳しい人材が確保可能に。

出典：桑名市資料より国土交通省作成

② 北海道運輸局　**自衛隊員を運輸業界に！**

- 北海道運輸局室蘭運輸支局で、深刻化する運輸業界の人手不足解消へ向け、即戦力として期待が掛かる自衛隊員向けの「再就職支援説明会」を実施。
- 自衛隊員の退職年齢は、一般的に55歳～57歳定年とやや早期に退職することに加え、自衛隊在職中に取得した様々な資格や技能を活かすことが可能。

出典：国土交通省　第１回地域公共交通計画の実質化に向けた検討会（令和５（2023）年 12 月 12 日開催）
資料１「「地域公共交通計画」の現状等」

他地域の事例 **自治体ホームページでの情報発信**

東京都足立区では、路線バスの運転士不足の現状・問題点と併せ、バス事業者の採用ホームページリンクを区ホームページに掲示しています。

足立区 ADACHI CITY ホームに戻る

求む！路線バスの運転士

なくてはならない路線バスがピンチ！

路線バスは重要な交通手段の一つです。

足立区では民間のバス６事業者と都営バスが多数の路線を運行しており、足立区民の生活の足となっています。

しかし、全国的にバス運転士の「なりて不足」や「高齢化」といった課題を抱えており、区内のバス事業者も例外ではありません。令和６年３月には運転士不足等の理由によりはるかぜ２路線が運行終了となりました。

はるかぜ廃止路線の詳細はこちら

運転士不足による
バス路線への影響

バス業界の現状について

全国・区内の
運転士不足の現状

1.全国の大型二種免許の保有者数

路線バスを営業運転するために必要な大型第二種免許保有者の数は**年々減少**しています。令和５年の保有者数は令和元年比で約１０%減少しています。

出典：足立区ホームページ「求む！路線バスの運転士」

目標２　安全・安心で快適に移動できる環境をつくります

施策２－１　移動環境の改善

市内の公共交通（鉄道・路線バス・コミュニティバス・タクシー）を誰もが利用しやすくなるよう、交通事業者や沿線施設、市民と協働して安全で快適な移動環境の構築を目指します。

①鉄道のバリアフリー化・安全確保の促進

- 鉄道事業者と連携し、鉄道駅のバリアフリー化を推進するとともに、車両内でのスペース確保やホームと車両の段差の解消など、安全・安心かつスムーズに鉄道を利用できる環境の構築を進めます。
- 鉄道利用時の安全確保に向けて、JR 中央線のホームドアの早期設置等の鉄道事業者への働きかけを行います。

実施主体	市・都・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

②主要バス停でのバス待ち環境の改善

- 鉄道駅等の市内の主要なバス停について、バス事業者等と連携し、交通安全上の課題などにも配慮した上で関係機関と協議を行い、上屋や椅子の設置を検討します。

実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

③ユニバーサルデザイン（ＵＤ）タクシーの導入促進

- 誰もが安心・安全で快適に利用できる、ユニバーサルデザイン（UD）タクシー車両の導入を促進します。
- 必要に応じて、タクシー事業者の取組の支援や、車両の利用についての市民への周知を行います。

実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 実施・継続

コラム ユニバーサルデザイン（UD）タクシー

健康な方はもちろんのこと、足腰の弱い高齢者、車いす使用者、ベビーカー利用の親子連れ、妊娠中の方など、誰もが利用しやすいタクシー車両であり誰もが普通に使える一般のタクシーです。

外見で UD タクシーであることが判別しやすいように、認定を受けた車両は UD タクシーであることを示すマークを車体に表示しています。

出典：国土交通省「新しいユニバーサルデザインタクシーを認定しました！」（令和 6（2024）年 4 月 15 日）

施策２－２　公共交通利用マナーの向上

様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が安心して公共交通を利用するためには、相互理解のためのコミュニケーションと、支え合いが重要となります。交通手段を安全に利用する方法の周知とともに、利用者同士の思いやりを醸成することで、誰もが気持ちよく公共交通を利用できる環境の構築を目指します。

①心のバリアフリーの推進

- 様々な利用者が安全・安心に公共交通を利用することができるよう、交通事業者とともに、合理的配慮の提供を行います。
- また、利用者同士での声かけを促進します。具体的には交通事業者や周辺自治体と連携し、ベビーカーでのバス利用や高齢者の着席など、場面に応じた声かけのポイントの周知やサポート月間の設定等を検討します。
- 教育機関等と連携し、子どもたちへのバリアフリー教室の開催を推進します。

実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	周辺自治体・教育機関・関連団体・市民
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

✓ **心のバリアフリー**とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。高齢者、障がい者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力することが重要とされています。

出典：国土交通省ホームページ「心のバリアフリー/障害の社会モデル」

✓ **合理的配慮**とは、障がい者から「社会的なバリアを取り除いてほしい」旨の意思の表明があった場合に、行政機関等と事業者がその実施に伴う負担が過重でない範囲で社会的なバリアを取り除くために必要かつ合理的な配慮を講ずることです。

出典：内閣府リーフレット「令和 6 年 4 月 1 日から合理的配慮の提供が義務化されました」

②バス車内環境の改善

- CoCo バスだよりや車内・バス停へのチラシの掲示、車内アナウンスにより、CoCo バスの全座席が「思いやりシート」として、お年寄りや身体の不自由な方、乳幼児をお連れの方等の優先席となっていることを周知します。
- バス事業者に対し、バス利用に関する案内や対応について、運転士への教育の徹底を要請します。また、バスの行き先や運賃、周辺施設へのアクセス方法などについて、車内の案内表示の見直し・拡充を行います。

実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	—
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

③交通ルール・マナーの向上

- 教育機関等と連携し、バスや自転車、電動キックボード等の多様な交通手段に対応した交通安全教育を行います。
- 自転車利用者のヘルメット着用が努力義務であることの周知啓発を行い、ヘルメット着用率の向上を目指します。
- 電動自転車や電動キックボード等のシェアリングサービスについては、定められたルールに応じた乗り方や走行において注意・配慮すべきマナー等について、シェアリングサービス事業者による啓発の徹底を要請します。
- 交通事業者との連携により、春・秋の交通安全週間や東京都のイベント等に合わせて、自動車、歩行者、自転車といった様々な目線からあらゆる世代に対して交通安全・マナー向上に取り組みます。

実施主体	市・教育機関・警察・交通事業者
関連・連携機関	—
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 実施・継続

コラム 心のバリアフリーの周知推進

国や東京都では、心のバリアフリーに対する理解が促進され、実践につながるよう、お手伝いの心構えやポイントを具体的な事例を交えて解説したガイドラインが作成されています。

出典：東京都福祉局「心のバリアフリー」の実践に向けたハンドブック

他地域の事例

鉄道駅での「声かけ・サポート」ポスター掲示

全国の交通事業者及び障がい者団体等が連携し、鉄道などの施設を安全に安心して利用いただけるよう、周囲の利用者からも声かけに協力いただく取組を行っています。

都内にて撮影

他地域の事例

電動キックボードの交通安全・体験イベントの実施

東京都では、警視庁や関係団体等と連携し、令和 5（2023）年 7 月から適用された「特定小型原動機付自転車（特定原付）」に該当する電動キックボードの新ルールを周知するため、安全利用啓発イベントを実施しました。

併せて、電動キックボードの試乗や運転免許返納相談会も実施しています。

出典：東京都生活文化スポーツ局ホームページ

他地域の事例 **バリアフリー教室の開催**

関東運輸局では、小学校をはじめとした教育機関やイベントと連携し、バリアフリー教室を開催しています。学校の福祉・総合学習等を担当する教師を対象としたバリアフリー教室も開催し、教師自らがバリアフリーについて学習し、児童に対して裾野の広い「心のバリアフリー」の推進も行っています。

車いす体験

アイマスク体験

福祉車両乗車体験

バス出前講座

出典：関東運輸局ホームページ
「令和 5 年度　関東運輸局管内バリアフリー教室開催内容」群馬県高崎市立岩鼻小学校

施策２－３　情報提供の充実化

小金井市内では５社の路線バス、CoCo バス及び武蔵野市のコミュニティバス「ムーバス」が運行しており、定時性や運行頻度、路線の複雑さから特にバス同士の乗り継ぎには抵抗が大きい傾向にあります。

また、公共交通については交通部門、高齢者や障がい者の移動支援については福祉部門が所管しており、横断的な連携による情報の集約と周知が必要な状況です。

お出かけ前にもスマートフォンやマップ等で運行状況を確認し、移動ニーズに応じて適切にルート・手段を選択できるよう、情報提供の充実化を目指します。

①リアルタイム運行情報の提供

- 市内を運行する路線バスやコミュニティバスの運行情報をリアルタイムに確認できるようにするため、バス事業者等と連携し、標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP、GTFS リアルタイム）に従ってオープンデータ化を促進します。
- 現在、CoCo バスは運行事業者のホームページ（バスナビ）から位置情報を確認できますが、CoCo バス・ミニ（野川・七軒家循環）は未対応です。運行事業者と連携し、位置情報や乗車状況の提供に向けた検討を行います。

実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9：準備・検討　令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14：実施・継続

②公共交通マップの更新

- CoCo バス・路線バス・タクシー・鉄道を利用していただくために、公共交通マップを作成しています。令和 5（2023）年 4 月の CoCo バスの再編時に市民への全戸配布を実施し、以降は転入者への市窓口での配布、市の公共施設での配布を行っています。これらのマップの情報更新を行うとともに、よりわかりやすく必要な情報が得られるよう、改善を図ります。
- 来訪者や居住者の状況を踏まえ、必要に応じてマップの多言語化も検討します。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14：実施・継続

③移送サービス情報の集約・周知

- 心身の特性や移動の状況に応じて公共交通と福祉交通を適切に選択できるよう、市の交通部門と福祉部門が連携して移送サービスに関わる情報の集約、周知を行います。
- 地域包括支援センター・障害者地域自立生活支援センターと連携し、高齢者や障がい者の移動における課題や移動ニーズ等の集約を図るとともに、改善や工夫のための施策を検討します。

実施主体	市
関連・連携機関	地域包括支援センター・障害者地域自立生活支援センター
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9：準備・検討　令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14：実施・継続

施策２－４　歩行空間・自転車利用環境の形成

小金井市は JR 中央線を軸としたコンパクトなまちが形成されていますが、歩道が狭い、または歩道が無い道路も多い状況です。また、近年整備が進められている自転車通行空間の整備も限定的です。

バス停や駅への移動、またベビーカーや車いすでの移動もしやすくなるよう、道路の拡幅等に合わせて歩行空間・自転車利用環境の形成を目指します。

①無電柱化事業と合わせた歩道の補修・改善

- 小金井市無電柱化推進計画に基づき、電柱の地中化を推進するため、市道第 136 号線（ムサコ通り）と市道第 12 号線（緑中央通り）の 2 路線について優先的に整備を進めています。併せて歩道の補修や改善を行い、安全・快適な歩行環境の形成を進めます。
- 東京都無電柱化計画に基づき、東京都と市が連携して都道の無電柱化を推進していきます。

実施主体	市・都
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 ｜ 令和8 ｜ 令和9 ｜ 令和10 ｜ 令和11 ｜ 令和12 ｜ 令和13 ｜ 令和14 実施・継続

②自転車総合計画の策定による走行空間の確保・安全利用の推進

- 自転車通行走行空間の確保と安全利用の推進に向けて、小金井市自転車総合計画（仮称）の策定に取り組みます。市内の公共交通と自転車の接続を考慮し、優先して整備すべき路線及び整備形態、駐輪施策を検討します。

懇談会ご意見より追加

実施主体	市
関連・連携機関	―
スケジュール	準備・検討 ｜ 実施・継続

小金井市の取組　無電柱化の推進

市道第 136 号線（ムサコ通り）と市道第 12 号線（緑中央通り）の 2 路線は、東京都の無電柱化チャレンジ支援事業の認定を受け、計画通り 2021（令和 3）年に事業着手しています。

出典：小金井市無電柱化推進計画【改定】（2022（令和 4）年 4 月）

コラム 自転車ネットワーク計画の策定による自転車通行空間の整備推進

国土交通省と警察庁が合同で「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」を策定しており、このガイドラインに基づき、歩行者と分離された自転車通行空間の整備を推進しています。

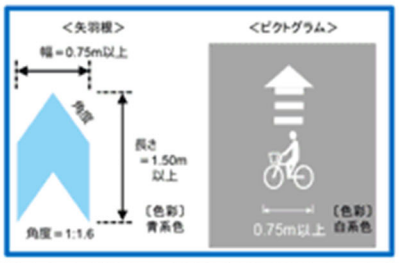
また自転車通行空間を効果的、効率的に整備するため、自治体による自転車ネットワーク計画※の策定を促進しています。

※安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、面的な自転車ネットワークを構成する路線を選定し、その路線の整備形態等を示した計画。

＜自転車道＞

＜自転車専用通行帯＞

＜車道混在＞



＜車道混在とする場合に併用する路面表示の標準仕様＞

出典：国土交通省ホームページ「自転車利用環境の整備」

目標３　地域の魅力向上のために
移動に便利なまちの拠点をつくります

施策３－１　乗り継ぎ・乗り換え機能の強化

小金井市では、武蔵小金井駅が南北のバス路線の大きな乗り継ぎ拠点となっており、バス路線が集中している状況です。

JR 中央線沿線では、武蔵小金井駅・東小金井駅周辺のまちづくり事業や新庁舎等の建設が進められており、交通集中が見込まれます。

多様な交通手段を集約し、自由に選択できるよう、また地域公共交通ネットワークを最大限活用できるよう、乗り継ぎ・乗り換えについて時間的・心理的な抵抗を軽減させるための環境の整備を行います。

①　乗り継ぎ・乗り換え拠点の整備

- 武蔵小金井駅･東小金井駅周辺のまちづくり事業や新庁舎等の移転に合わせ、バスやタクシーの利用が円滑となるよう、バス停やタクシーの乗降場所の配置を検討します。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②駅前広場の維持・管理

- 武蔵小金井駅･東小金井駅･新小金井駅の駅前広場は、市が継続して維持管理を行います。
- また、利便性の向上のため、利用状況や改善ニーズの把握に努めます。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 実施・継続

②　地域の乗り継ぎ拠点の設置検討

- 新庁舎等や大規模公園･大学等の拠点施設や主要なバス停周辺では、公共交通を利用したあと、自宅や目的地までのあと一歩の移動を支援するために、シェアリングサービス事業者との協議により、シェアリングポートの設置を推進します。

実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

他地域の事例 **地域の乗り継ぎ拠点の整備**

東京都杉並区では、区役所敷地内に複数事業者合同のシェアサイクルのポートを設置しています。

また、民間事業者によって東京都世田谷区に設置されたマルチモビリティステーションでは、電動マイクロモビリティ（電動自転車・電動キックボード・電動スクーター・電動小型自動車）や電動二輪向けバッテリーのシェアリングサービスが提供されています。

都内にて撮影

施策３－２　乗り継ぎ・乗り換え拠点における情報提供の充実化

多様な利用者が集まる鉄道駅等の乗り継ぎ・乗り換え拠点では、市民や国内外の来訪者など、誰もがスムーズに乗り継ぎ・乗り換えができるわかりやすい情報提供を目指します。

①駅や主要バス停でのわかりやすい情報提供	
• 系統ごとに乗り場が分散している駅前広場では、バス事業者との協議の場を設けるなど、連携して案内表示の統一化を図ります。具体的には、どの乗り場から、どのバスに乗って、どのように運賃を支払えばよいのかなど、バスの利用に関する情報をわかりやすく示します。 • 武蔵小金井駅では、南北の出口によってバスの行き先が異なり、来訪者にとってわかりにくいため、鉄道事業者やバス事業者と連携し、改札近くで主要なバス乗り場を把握できる案内表示の方法を検討します。	
実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②多様な主体への案内機能の強化	
• 鉄道駅等の乗り継ぎ・乗り換え拠点においては、デジタルサイネージ等を活用し、外国人観光客を含めた国内外の来訪者に向けて、バスの運行情報や乗り方（運賃の支払い方法やルール・マナー等）の案内機能を強化します。 • 市の観光部門と連携し、立ち寄り先の情報など、周辺地域も含めた周遊情報の提供を検討します。	
実施主体	市・バス事業者
関連・連携機関	—
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

小金井市の取組 **デジタルサイネージの設置（武蔵小金井駅南口）**

バス事業者との連携により、武蔵小金井駅南口にデジタルサイネージを設置しました。バス乗り場やお知らせだけでなく、バスの発車時刻が一目でわかります。

他地域の事例　デジタルサイネージによる多言語案内（葛西臨海公園駅）

京成バスでは、多言語対応のデジタルサイネージを活用し、バスの運行情報に加えて周辺の観光情報等を提供するなど、外国人観光客を含めた利用者の利便性向上に取り組んでいます。

出典：京成バス株式会社 News Release（平成29年3月21日）

出典：第１回 バスタプロジェクト推進検討会 配付資料２「バスを中心とした交通結節点に関する参考事例」

目標４　新たな技術等の効果的な活用に向けた検討を行います

施策４－１　新たな技術等の活用に向けた検討

近年、交通における新たな技術の活用動向が目まぐるしく変化しており、小金井市内においても電動自転車や電動キックボード等のシェアリングサービスの参入が進んでいます。鉄道駅やバス停から自宅や目的地までなど、公共交通を補完する自由な移動手段として、これらが適切に活用されることを目指します。

また、近隣自治体では MaaS や自動運転の実証実験なども実施されており、これらの新技術について、小金井市の交通の状況を鑑みて、適切に対応していくことが必要です。

①シェアリングサービスの適切な活用

- 現在、シェアリングサービスに用いられている電動自転車や電動キックボードにより、市域を超えるような短中距離の移動も容易になりますが、公共交通の持続可能性を確保するためには路線バスやコミュニティバス、タクシーとの役割分担・連携が必要です。シェアリングサービスの活用にあたっては、市と事業者にて協定を締結するなどにより、役割分担・連携を明確にします。
- その上で、公共施設の敷地（市役所や市立公園、市営自転車駐車場等）の一部をポートとしてシェアリングサービスに活用するなど、公民連携による効率的なポート設置を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②新たな技術や制度の活用に備えた関係者との連携

- 公共交通連携（MaaS 等）や、最新の法制度改正（自動運転等）等の今後の活用に備え、必要に応じて関係者とともに新たな技術や制度の研究・調査を行います。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 準備・検討 → 実施・継続

③民間資源の活用・連携

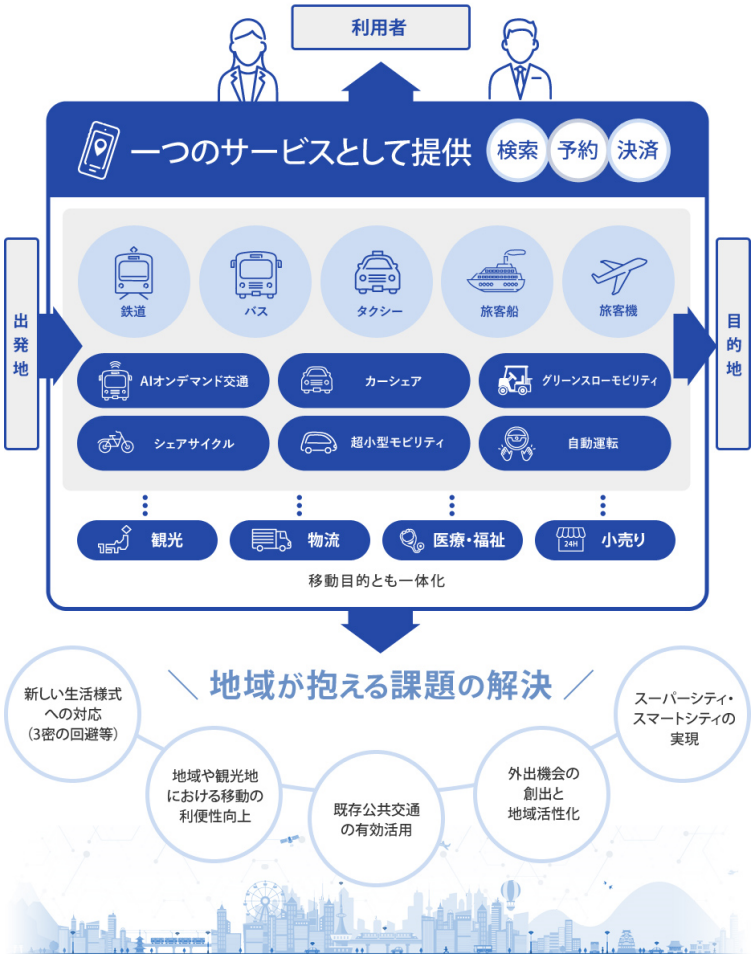
- 新たな交通手段や仕組みの導入には、民間事業者との連携が不可欠となります。これらが小金井市内で適切に活用されるよう、小金井市内でのサービス提供については、連携の在り方や協定等の取り決めの必要性を検討します。

実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者・民間事業者
スケジュール	令和7 令和8 令和9 令和10 令和11 令和12 令和13 令和14 実施・継続

コラム MaaS

MaaS（マース：Mobility as a Service）とは、市民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスです。

観光や医療等の交通以外のサービス等とも連携することにより、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものです。



出典：国土交通省ホームページ「MaaS とは」

施策４－２　公共交通に関するオープンデータのまちづくりへの活用

公共交通に関する情報のオープンデータ化（誰もが編集・加工等がしやすい形で、インターネットで公開すること）を行うことで、経路検索サービスや大手地図サイト等で運行情報を検索できるようになります。

公共交通利用者の利便性向上に加え、公共交通に関する情報をまちづくりへ活用することを目指し、交通事業者によるオープンデータ化、及び行政によるデータ活用の検討を行います。

①オープンデータ化の促進

- 鉄道、バスに加え、新規に参入するシェアリングサービス事業者等に対しても、オープンデータ化を促進します。
- バスの運行情報については、標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP、GTFS リアルタイム）に準拠したデータ整備を促進します。

実施主体	交通事業者
関連・連携機関	市
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②まちづくりへの活用に向けたデータ収集・活用の検討

- 公共交通に関するデータを収集し、まちづくりへの活用に取り組みます。国や東京都の研究結果等を確認し、バスの利用状況の把握や遅延の改善などへの活用可能性を検討します。
- 必要に応じて、交通事業者との調整により、まちづくりへの活用が行いやすいデータの収集を行います。

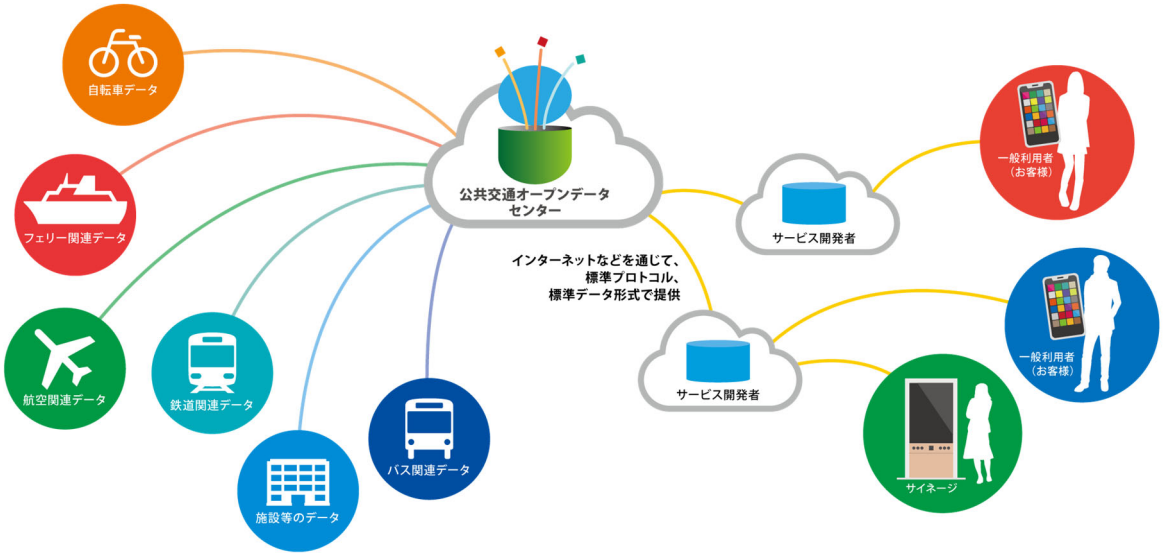
実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

コラム オープンデータ

スマートフォン、タブレット端末、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）の普及等を背景に、多種多様な情報を相互に連携させて新たな価値を生み出すことが期待されています。

官民データ活用推進基本法（平成 28（2016）年法律第 103 号）において、国及び地方公共団体はオープンデータに取り組むことが義務づけられました。

公共交通に関するデータについては、首都圏を中心とした主要交通事業者や主要な経路探索事業者にて「公共交通オープンデータ協議会」が設立され、参画する交通事業者のデータをとりまとめ、一般の開発者等にワンストップで提供されています。



出典：公共交通オープンデータ協議会ホームページ「公共交通オープンデータセンターとは」
https://www.odpt.org/overview/

他地域の事例 **バスの運行データの活用**

全国のバス事業者や自治体で、「標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）」の活用が進んでいます。共通化されたフォーマットでデータを整備することで、運行情報が迅速に世界中の経路探索サービスへ反映されます。利用者の利便性向上だけでなく、自治体や事業者による交通分析や運営の効率化への活用も期待されます。

出典：国土交通省「「標準的なバス情報フォーマット」ダイジェスト（令和3（2021）年9月30日）」

他地域の事例 **自転車の利用データの活用**

シェアサイクルの利用データからシェアサイクルの利用が多い経路や立寄りエリアを分析し、自転車通行空間の整備やシェアサイクルポートの配置検討に活用されています。

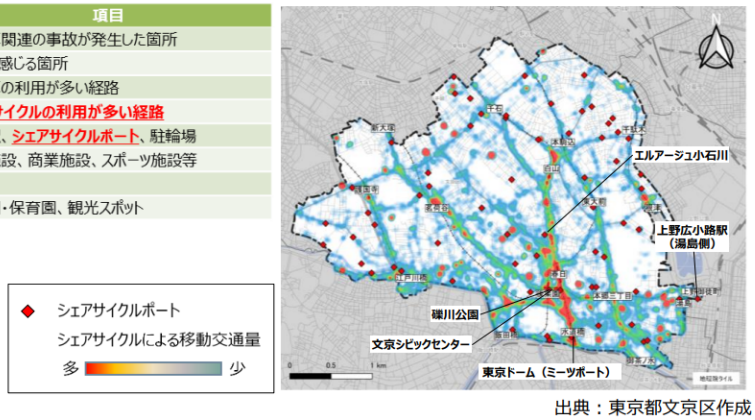
自転車ネットワーク計画との連動の事例（東京都文京区）

東京都文京区では、自転車ネットワーク路線の選定に際し、シェアサイクルの利用状況やシェアサイクルポートの位置を考慮しています。

【自転車ネットワーク計画】

▼シェアサイクル利用を考慮した自転車ネットワーク路線選定の視点

視点	項目
安全性の向上	自転車関連の事故が発生した箇所
	危険に感じる箇所
	自転車の利用が多い経路
	シェアサイクルの利用が多い経路
施設への接続	鉄道駅、シェアサイクルポート、駐輪場
	行政施設、商業施設、スポーツ施設等
	学校
	幼稚園・保育園、観光スポット



出典：東京都文京区作成

出典：国土交通省「シェアサイクル事業の導入・運営のためのガイドライン」

施策４－３　環境にやさしい車両の導入支援

国や東京都では、運輸部門の二酸化炭素排出量の削減を図るため、タクシーやバスの電動化を進めています。

小金井市においても「第 2 次小金井市地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。市内を走行する車両について、環境にやさしい車両の導入を進め、低炭素社会の実現を目指します。

①環境にやさしい車両の導入支援	
• コミュニティバスの車両の入替時に電気バス（EV）等の導入を検討します。 • 市内のバス事業者及びタクシー事業者に対し、国や東京都の補助の案内や申請支援を行います。	
実施主体	市・交通事業者
関連・連携機関	―
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

②充電・充填施設の整備支援	
• 市の環境部門と連携し、公共施設への急速充電設備や水素ステーションの整備、主要な商業施設等と連携した整備など、次世代自動車を利用しやすい環境づくりを検討します。	
実施主体	市
関連・連携機関	交通事業者
スケジュール	令和7 / 令和8 / 令和9 / 令和10 / 令和11 / 令和12 / 令和13 / 令和14 準備・検討 → 実施・継続

他地域の事例　**コミュニティバスへの EV バス導入**

東京都清瀬市を走るコミュニティバス「きよバス」では、二酸化炭素を排出せずに走行できる環境に配慮した EV バスを 1 台導入し、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組を加速させています。

出典：西武バス株式会社ご提供写真を一部加工

（余白ページ）

6章 ｜ 計画の実現にむけて

1 計画の実施スケジュール

本計画は令和7（2025）年度から令和14（2032）年度までの8年間を計画期間として、計画に位置づけた施策や事業を具体化し、進捗管理を行いながら目標達成に向けた取組を推進します。

中間時点である令和10（2028）年度には目標の達成状況を評価し、社会情勢の変化や新たな技術の動向等を踏まえ、必要に応じて施策・事業や目標値の見直しを行います。

また、施策・事業を着実に推進していくため、各年度で「PDCAサイクル」を運用しながら進捗管理を実施し、必要に応じた改善を行うことで、計画を推進していきます。

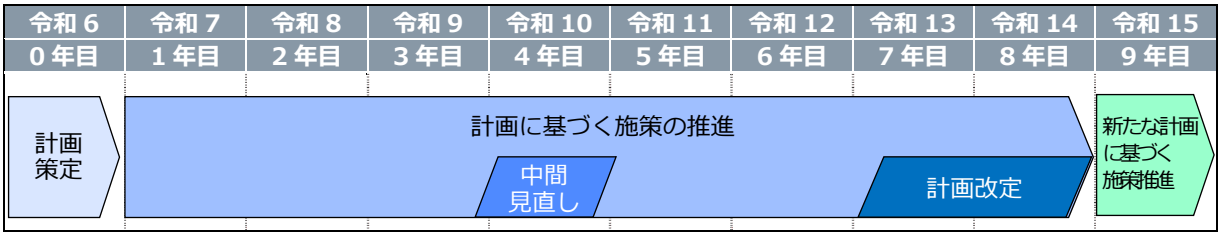
【計画期間中の進め方】

- 各年度の取組方をもとにした進捗管理による計画の着実な推進
- 中間時点において、評価指標による目標達成状況を評価し、必要に応じて施策・事業や目標値を見直し

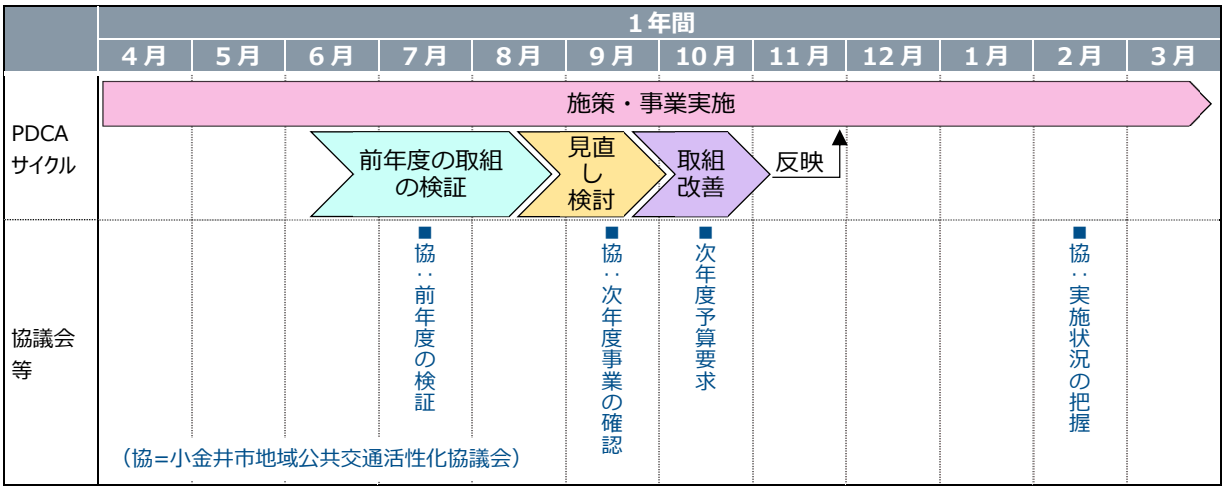
【各年度の取組方】

取組の検証：事業の取組状況や評価指標・モニタリング指標の確認
検討・改善：検証の結果に基づく見直しの必要性検討、必要に応じた改善（事業のスケジュールや実施箇所等の見直し）

■計画期間中の進め方



■各年度のスケジュール



2 評価・モニタリングのための指標

本計画の推進に向けた進捗管理を行うため、目標の達成状況を評価するための評価指標とともに、施策・事業の進捗や実施状況を確認する指標としてモニタリング指標を設定します。

評価指標は、主に目標の達成状況を定量的に評価するための指標であり、目標値を設定します。中間見直しや計画改定の際に、目標値の達成状況を確認して評価を行います。なお、年度ごとに関連するデータを収集可能な評価指標については、モニタリング指標とともに各年度で施策・事業の実施状況や進捗の確認、事業の検証・見直しに活用します。

モニタリング指標は、施策・事業の進捗状況を確認するための指標であり、目標値は設定しません。関連するデータは毎年収集し、その推移により施策・事業の進捗状況を確認し、事業の検証・見直しに活用します。

2.1 評価指標と目標値の設定

目標の達成状況を評価するための評価指標及びその目標値を以下のとおり設定します。

	評価指標	関連目標	現状値	目標値	考え方
1	公共交通利用者数（鉄道・バス）	目標1 目標2 目標3	132,250人／日 （令和5年）	147,000人／日 （令和14年）	コロナ流行後の生活様式変容による減少と今後の人口増加を考慮し、コロナ流行前の水準を目標値として設定
2	市内公共交通の満足度	目標1 目標2 目標3 目標4	47.5% （令和6年）	60.0% （令和14年）	令和 1～5 年度の満足度の伸びを継続するとして目標値を設定
3	バスの利用環境（バス停、乗り継ぎ、情報提供）に対し特に不満を感じている人の割合	目標2 目標3	34.7% （令和5年）	29.0% （令和14年）	『指標2：市内公共交通の満足度』の増加に合わせて、不満度は同割合で減少するとして目標値を設定
4	新たな技術の活用に向けた検討・協議体数	目標4	―	4つ （令和14年）	普及が進む GTFS、シェアモビリティの 2 つ、今後進展する技術（MaaS、自動運転など）から 2 つの計 4 つで目標値を設定

2.2 モニタリング指標の設定

モニタリング指標として、目標ごとに以下の８項目を設定しました。

	モニタリング指標	データの取得方法	現状値
目標１			
1	市内を走るバスの系統数	系統数：市、事業者で把握	43 系統 （令和５年）
2	イベント回数 （周辺市連携、利用促進、採用の合計）	回数：市、事業者で把握	0 回 （令和６年）
目標２			
3	安全に移動できていると感じる割合	割合：市民意向調査もしくは市長への手紙 （現項目：市内を安全に移動できていると感じる市民の割合）	50.3% （令和６年）
4	市内交通事故件数	件数：警視庁の統計 （市区町村別の交通事故発生状況）	215 件 （令和５年）
5	市内タクシー事業者の福祉タクシー、UD タクシーの保有数	台数：事業者から提供	※確認中 （令和　年）
目標３			
6	公共施設へのシェアモビリティポート設置数	ポート数：市、事業者で把握	0 箇所 （令和６年）
目標４			
7	EV バス等の導入数	新規導入数：市、事業者で把握	0 台 （令和６年）
8	公共交通オープンデータセンターに加盟している事業者数 （鉄道、シェアモビリティ事業者を含む）	登録数：事業者から提供	7 事業者 （令和６年）

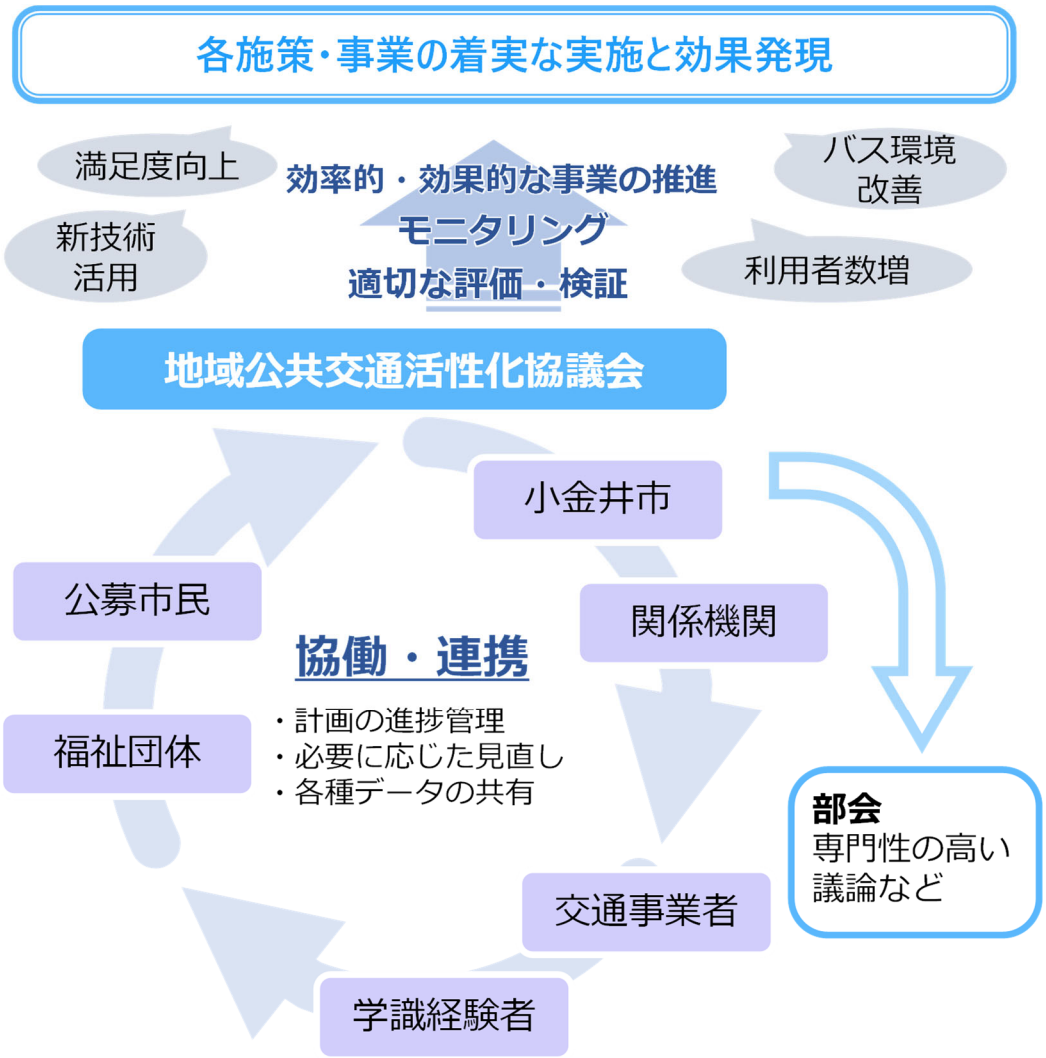
3 推進体制

目標の達成にむけて、各施策・事業を着実に実施し、効果を発現させていく必要があります。そのために、関係者との密な連携による効率的・効果的な事業の推進、モニタリングや適切な評価・検証を踏まえた見直しなどが重要となります。

各関係者で協働して本計画を推進していくため、小金井市、関係機関（国・都・道路管理者・警察）、交通事業者、学識経験者、公募市民などから組織される「小金井市地域公共交通活性化協議会（法定協議会）」を年に数回開催し、本計画の進捗管理や必要に応じた見直しを行います。

また、各施策・事業の実施に向けて専門性が高い議論が必要となった場合には、法定協議会の下部組織にあたる「部会」を設置します。議論のテーマに応じて、法定協議会の委員のみならず、必要に応じて他の関係者に参画を求め、必要な協議・調整や検討を行います。

加えて、評価指標やモニタリング指標に関連するデータや施策・事業の進捗確認のため、各種データの取得に向けた体制の構築を行います。



7章 ｜ おわりに

小金井市地域公共交通計画は、地域公共交通活性化協議会、アンケート、地域懇談会・オープンハウスなどにより、たくさんの市民の皆様にご協力いただきながら策定しました。

地域公共交通活性化協議会

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の規定に基づく会議体です。公募市民・公共交通事業者・関係行政の職員等からなり、生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進に向けて本計画の検討を行いました。

令和５年度・６年度にて６回実施

（ご協力いただいた委員は●ページに記載）

市民・利用者アンケート調査

市民の方々や実際に公共交通を利用している方の課題やニーズを把握するため市民・利用者（路線バス・CoCo バス・タクシー）アンケート調査を実施し、多くの意見をいただきました。

市民アンケート調査	816 票
利用者アンケート調査	
路線バス利用者	403 票
CoCo バス利用者	110 票
タクシー利用者	27 票

事業者ヒアリング

移動状況や交通に関する課題について、日常的に利用者と接していて見聞きする問題、また、サービス等を提供している事業者の視点でも把握するため、バスやタクシー・シェアサイクル事業者、福祉団体、公園管理者に対してヒアリングを行いました。

事業者ヒアリング

15 団体

地域懇談会（計３回）

アンケート調査では確認することが難しい、具体的な地域の課題や計画に記載する施策・事業の内容についてご意見を伺うため、３回の地域懇談会を実施しました。

小金井市の今後の公共交通をより良いものにするためのアイデアをたくさんいただきました。

第一回開催
時　期　令和６年１月
参加者　26 人
地域の課題を把握

第二回開催
時　期　令和６年９月
参加者　19 人
施策・事業の内容を確認

第三回開催
時　期　令和６年 12 月
参加者　ああ人
パブリックコメントの内容報告

オープンハウス

地域公共交通計画について多くの方に知っていただくため、パブリックコメントの実施にあわせてオープンハウスを開催しました。

●●といったご意見をいただき、今後、地域公共交通計画をみなさんと推進するためのきっかけとなりました。

時　期　令和６年 12 月 15 日
場　所　宮地楽器ホール

＝協議会メンバー＝

委員氏名	選出区分	任期
鈴木　文彦	学識経験者	令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
榎本　聡	公共交通事業者等の関係者	令和５年６月１日から令和５年６月21日まで
倉科　大地		令和５年６月22日から令和７年３月31日まで
岩澤　貴顕		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
米澤　暁裕		令和５年６月１日から令和６年５月31日まで
冨樫　秀樹		令和６年６月１日から令和７年３月31日まで
早田　俊介		令和５年６月１日から令和６年６月25日まで
三浦　裕介		令和６年６月26日から令和７年３月31日まで
古谷　弘文		令和６年６月１日から令和６年３月31日まで 令和６年10月１日から令和７年３月31日まで
大庭　久継		令和６年４月１日から令和６年９月３０日まで
秦野　凌		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
小川　将和		令和５年６月１日から令和６年８月19日まで
作井　啓介		令和６年８月20日から令和７年３月31日まで
小池　毅		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
信山　重広		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
佐藤　武		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
平野　景一		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
鈴木　淳	関係行政機関の職員	令和５年６月１日から令和６年３月31日まで
中山　俊夫		令和６年４月１日から令和７年３月31日まで
佐藤　義尚		令和６年４月１日から令和８年３月31日まで
犬竹　幹人		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
田中　将太		令和５年６月１日から令和６年９月１日まで
並木　正彦		令和６年９月２日から令和７年３月31日まで
青木　亮	市内に在住、在勤又は在学している18歳以上の者	令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
池内　隆司		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
坂本　敬		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
永田　尚人		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
平野　武		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで
松本　彩佳		令和５年６月１日から令和７年３月31日まで

委員氏名	選出区分	任期
小田切　美穂	市内に在住、在勤又は在学している 18 歳以上の者	令和 5 年 6 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
玉村　有佳		令和 5 年 6 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
林　智子		令和 5 年 6 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
中嶋　登	市内の福祉関係団体の推薦する者	令和 5 年 6 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで
兵頭　友幸		令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
八木　香		令和 5 年 6 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで
山本　善万		令和 6 年 5 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
若藤　実	市の職員	令和 5 年 6 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
日野　靖久		令和 5 年 6 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

＝用語集＝

	用語	解説
あ行	ICT（＝Information & Communications Technology）	情報通信技術のこと。
	SDGs（Sustainable Development Goals）	持続可能な開発目標のこと。「誰一人取り残さない（leave no one behind）」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標であり、平成 27（2015）年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられた。令和 12（2030）年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されている。
か行	分担率	利用する交通手段のうち、鉄道（モノレールなどを含む）と路線バスが占める割合のこと。 ※　本計画では、代表交通手段における割合を指す。
	交通結節点	電車、バス、タクシー、自動車、自転車等の様々な交通手段の接続が行われる乗換拠点のこと。具体的には、鉄道駅、バスターミナル、駅前広場等がある。
	混雑度	道路の交通容量に対する交通量の比のこと。 ※　道路の交通容量とは、道路条件や交通条件のもとで、一定の時間内に、道路を通過できる自動車の最大数のこと。
さ行	シェアサイクル	都市内に設置された複数のサイクルポートを相互に利用できる利便性の高い交通システムのこと。公共交通の機能を補完し、観光振興や地域の活性化等に資するなど、公共的な交通としての役割を担っている。
	スマートシティ	ICT 等の新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)の高度化により、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また、新たな価値を創出し続ける持続可能な都市や地域であり、Society 5.0 の先行的な実現の場と定義されている。
	ゼロカーボンシティ	令和 32（2050）年に CO_2（二酸化炭素）を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自らが又は地方自治体として公表された地方自治体のこと。
	Society5.0	サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）のこと。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会を指すもので、第５期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されている。
た行	代表交通手段	出発地から目的地までの一つの移動において、複数の交通手段を利用したときの主な交通手段のこと。主な交通手段の優先順位は、鉄道、バス、自動車、自動二輪車、自転車、徒歩の順である。
	区画整理事業	道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業のこと。

	用語	解説
	トリップ	人がある目的をもって、ある地点からある地点へと移動する単位のこと。1 回の移動でいくつかの交通手段を乗換えても 1 トリップと数える。
は行	パーソントリップ調査	どのような人が、いつ、何の目的で、どこからどこまで、どのような交通手段で移動したかについて、１日のすべての動きをとらえる調査のこと。
	パブリック・コメント	策定、制定又は改廃をしようとする政策等の案等を公表して市民から意見を募集し、提出された意見を十分に考慮して政策等の策定等をするとともに、当該意見及びこれに対する実施機関の考え方等を公表する一連の手続のこと。
	バリアフリー	高齢者・障害者等が社会生活をしていくうえで障壁（バリア）となるものを除去（フリー）すること。物理的、社会的、制度的、心理的な障壁、情報面での障壁などすべての障壁を除去するという考え方。
ま行	MaaS（＝Mobility as a Service）	スマートフォンアプリ等により、複数の公共交通サービスや移動サービスを組み合わせ、検索・予約・決済等を一括して行うサービスのこと。

刊行物記載

登録番号 （刊行物番号）
000-000

小金井市地域公共交通計画

令和７年３月

編集・発行　小金井市都市整備部交通対策課
〒182－0023　東京都小金井市本町六丁目６番３号
電話：042－387－9850
FAX：

背表紙裏(白)

背表紙

資料5-1

地域説明会・オープンハウスの実施

地域公共交通計画の内容について広く知っていただくため、パブリックコメントの実施期間中にあわせて地域説明会とオープンハウスを実施する。

1 地域説明会について

1.1 会議の内容

・地域公共交通計画（案）の内容について説明する

※具体的な記載事項について検討を行う場ではなく、パブリックコメント中の計画内容説明であるため、ワークショップ形式ではなく説明会形式により、計画に対する意見をいただく。

1.2 会議方式

時間	所要時間	分類	内容
0:00~0:10	10 分	開会	挨拶、事務局紹介 資料確認、会議の流れの説明
0:10~0:30	20 分 【説明のみ】	地域公共交通計画の内容	計画全体の構成 施策・事業や評価指標等の内容
0:30~1:15	45 分	質疑応答 意見の収集	
1:15~1:20	5 分	閉会	

1.3 配布資料

・小金井市地域公共交通計画（案）の概要資料

1.4 開催日時・場所

開催場所及び時期は令和 6 年 12 月 23 日（月）を予定している。会場は 2 箇所とする。

場所	会議室	日時
マロンホール	会議室 A	令和 6 年 12 月 23 日(月)14 時～16 時
市民会館 萌え木ホール	3階会議室 A	令和 6 年 12 月 23 日(月)18 時～20 時

※参加者の対象エリアは特に指定しない。

※概ね 1 時間半程度を想定。

1.5 参加方法

1) 申込対象者

市内在住・在勤・在学の方

2) 定員数

各会場 20 名程度

3) 申込･参加者決定方法

原則として、事前申込み制とし、定員超過の場合には抽選を行う。
定員に満たない場合は、引き続き申込みを受け付けるとともに、当日受付も実施する。

- 申込期間： 令和 6 年 11 月 15 日(金)まで
- 申込方法： 申込フォーム、FAX、電話　※以下８点を記載
  ①参加希望場所（日時）　②住所　③氏名　④年齢　⑤電話番号
  ⑥メールアドレス（ある方のみ）　⑦手話通訳の有無
  ⑧保育の有無
- 抽選方法： 申込期間までに到着した申込みを対象とし、応募者多数の場合は抽選を行う。
- そ の 他： ・手話通訳あり
  ・申込者には、おおむね１週間前に、資料を事前送付する。
  ・事前予約があった場合は別室で子どもの保育を実施
  （１歳以上の未就学児）

1.6 事前周知

・市報
・市公式ホームページ
・市公式Ｘ（旧ツイッター）
・市公式ＬＩＮＥ
・市政だより
・公共施設へのチラシ設置（公民館、図書館、集会施設、保健センター、親子あそびひろば「ゆりかご」、地域包括支援センター、障害者地域自立生活支援センター、市役所第二庁舎、体育館等）
・ＣｏＣｏバス車内ポスター
・広報掲示板
・第一回・第二回地域懇談会の参加者に対して個別に開催案内を通知
・自治会、町会

※募集のチラシ等は、できる限り分かりやすい言葉と表現を用いることとし、興味を持ってもらい、参加しやすいよう工夫する。

2 オープンハウスについて

普段、公共交通等に関心が少ない方に対しても地域公共交通計画にて記載した事項について関心を持っていただくため、不特定多数の方が多くいる場所にてパネル展示によりオープンハウスを実施し、計画の内容及び CoCo バスに関する現在の状況について説明を行う。

2.1 内容

・地域公共交通計画（案）の内容について

2.2 配布資料

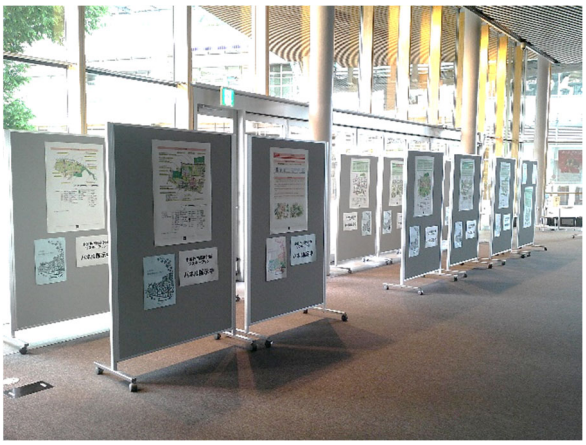
・パネル展示
・地域公共交通計画（案）の概要資料

2.3 開催日時・場所

場所　小金井 宮地楽器ホール
日時　令和 6 年 12 月 15 日（日）9：30～17：00

2.4 その他

・来訪者をカウントする
・簡単なアンケートを設置
・バス写真等の掲示も実施



オープンハウスの様子（小金井 宮地楽器ホール）

資料5-2

公共交通のこと、一緒に考えてみませんか？

説明会とオープンハウスのご案内

テーマ

小金井市地域公共交通計画の内容についてご説明します

説明会とオープンハウスは両方にご参加いただくことができます！

説明会について

会場	会議室	開催日時
マロンホール	会議室A	12月23日(月)14:00～16:00
市民会館 萌え木ホール	3階会議室A	12月23日(月)18:00～20:00

※全会場とも同じ内容です。

◆対象者　：市内在住・在勤・在学の方
◆申込方法　：「申込フォーム」「FAX」「電話」 のいずれか
◆記入事項　：①参加希望場所（日時） ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
⑥メールアドレス（ある方のみ） ⑦手話通訳の有無 ⑧保育の有無
◆申込期間　：令和6年11月15日(金)まで
◆定員　：各会場 20名程度 （定員超過時は抽選）
◆その他　：手話通訳あり（当日参加可）、保育要事前申し込み

※事前の申込みが定員に満たない場合は、当日受付（先着順）を実施します。
※お車でのご来場はご遠慮ください。

オープンハウスについて

※事前の申込みなどは不要です。
時間内に直接会場にお越しください。

◆会場　：小金井 宮地楽器ホール
◆日時　：12月15日（日）9:30～17:00

オープンハウスとは
：説明パネルの展示と併せ、担当者が参加者の質問に対して説明をさせて頂くとともに、意見を伺うものです

昔のバス・駅の写真も展示予定
お楽しみに!!

お問合わせ・申込み先

小金井市 都市整備部 交通対策課
〒184-8504 東京都小金井市本町6丁目6番3号
電話：042-387-9850
FAX：042-386-2619 メール：s060999@koganei-shi.jp
HP：https://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/482/koukyoukoutsuu/koutukeikakukondan.html

説明会の申し込みフォームはこちら↓

資料６

今後のスケジュール

地域公共交通計画の策定に向けて、今後は以下の対応とスケジュールを予定している。

時期	対応
11 月 8 日(本日)	地域公共交通活性化協議会 パブリックコメント案の内容の確定
11 月下旬	パブリックコメントに対する庁内承認
12 月 11 日(水)～ 1 月 20 日(月)	パブリックコメントの実施
12 月 15 日(日)	オープンハウスの実施
12 月 23 日(月)	地域説明会の実施
2 月～3月	地域公共交通活性化協議会 パブリックコメントの結果を受けた計画内容の確認
3 月下旬	計画の答申

資料７

令和5年度CoCoバス利用状況等について

1 令和5年度CoCoバス補助金について

（単位：円）

ルート名	（C）＝（A）－（B）			補助金額	収支率
	収入（A）	運行経費（B）	収支（C）		
北東部循環	44,447,755	51,750,357	△7,302,602	48,042,901	85.9%
貫井前原循環	22,736,656	37,836,139	△15,099,483		60.1%
東町循環	12,533,672	34,430,731	△21,897,059		36.4%
中町循環	19,389,833	23,133,590	△3,743,757		83.8%
野川・七軒家循環	3,358,022	25,135,960	△21,777,938	21,777,938	13.4%
合計	102,465,938	172,286,777	△69,820,839	69,820,839	59.5%

2 利用者数の経年比較　※令和6年第1回で報告した速報値から一部修正

（単位：人）

ルート名	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
北東部循環	516,571	477,777	310,331	373,834	418,205	404,950
貫井前原循環	220,400	209,010	150,644	165,104	184,665	176,329
東町循環	104,495	95,686	61,804	72,185	86,760	80,986
中町循環	153,183	151,073	105,854	119,308	135,620	146,114
野川・七軒家循環	92,215	90,546	59,835	64,381	74,299	60,567
合計	1,086,864	1,024,092	688,468	794,812	899,549	868,946

3 補助金に係る収支状況の経年推移

（単位：円）

ルート名	項目	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
北東部循環	補助金額	△2,226,093	1,565,784	18,077,467	10,909,048	11,504,733	7,302,602
	収支率	104.8%	96.6%	62.2%	76.4%	77.5%	85.9%
貫井前原循環	補助金額	15,039,404	15,666,864	22,453,836	22,733,153	24,365,835	15,099,483
	収支率	57.7%	55.1%	37.9%	40.8%	41.8%	60.1%
東町循環	補助金額	10,947,712	11,513,453	15,441,439	16,408,754	18,121,831	21,897,059
	収支率	47.2%	43.8%	26.6%	29.4%	31.2%	36.4%
中町循環	補助金額	5,454,986	5,881,229	10,972,686	11,388,003	11,710,714	3,743,757
	収支率	72.9%	70.5%	46.4%	49.8%	52.3%	83.8%
野川・七軒家循環	補助金額	9,948,767	9,758,307	12,311,142	15,961,349	17,339,577	21,777,938
	収支率	46.2%	46.6%	30.7%	26.7%	27.6%	13.4%
合計	補助金額	39,164,776	44,385,637	79,256,570	77,400,307	83,042,690	69,820,839
	収支率	72.3%	68.3%	44.7%	49.2%	50.5%	59.5%

※収入は、広告収入も含む（野川・七軒家循環を除く）。
※回数券販売額の振り分けは、以下のとおり。
①ふじかわフォトサービス、ひがこ日和、京王バス府中営業所販売分：北東部、貫井前原、東町、中町循環に按分し計上　＝　令和５年度売上額実績 30,959,255 円
②つくば観光交通本社販売分：野川・七軒家循環に計上　＝令和５年度売上額実績 1,134,093 円
※運行経費は、日々の運行に必要な経費及び車両償却費・ガードマンに係る費用の全てを含む。
※パーセンテージは、小数点第２位を四捨五入。

4 運賃体系ごとの利用者の割合

京王バス運行の 4 路線について、運賃体系ごとの利用者割合は以下のとおり。

	大人 180 円	小児 90 円	障害者 90 円	障害児 50 円	高齢者 100 円
北東部循環	59.35%	2.12%	4.35%	0.07%	34.11%
貫井前原循環	57.18%	2.42%	4.32%	0.03%	36.06%
東町循環	36.62%	1.85%	4.09%	0.24%	57.19%
中町循環	49.01%	3.59%	4.27%	0.06%	43.06%

5 運賃体系ごとの支払い方法別の割合

⑴ 京王バス運行の 4 路線について、運賃体系ごとの支払い方法別の割合は以下のとおり。

180 円	IC	現金	回数券
北東部循環	76.80%	10.15%	13.05%
貫井前原循環	75.27%	10.93%	13.80%
東町循環	63.25%	11.95%	24.79%
中町循環	66.11%	12.03%	21.86%

小児 90 円	IC	現金	回数券
北東部循環	85.13%	5.60%	9.26%
貫井前原循環	85.11%	4.28%	10.61%
東町循環	70.71%	4.54%	24.75%
中町循環	63.73%	4.23%	32.04%

障害者 90 円	IC	現金
北東部循環	86.63%	13.37%
貫井前原循環	82.84%	17.16%
東町循環	82.93%	17.07%
中町循環	85.10%	14.90%

障害児 50 円	IC	現金
北東部循環	92.48%	7.52%
貫井前原循環	76.09%	23.91%
東町循環	96.41%	3.59%
中町循環	93.26%	6.74%

高齢者	IC	現金	回数券
北東部循環	8.10%	10.49%	81.41%
貫井前原循環	7.34%	9.03%	83.63%
東町循環	7.34%	9.03%	83.63%
中町循環	5.16%	8.93%	85.92%

⑵ つくば観光交通運行の野川･七軒家循環について、支払い方法別の割合は以下のとおり。
一般回数券は、大人・小児の区別ができないため、大人が使用したと仮定した。

	現金	一般回数券	高齢者回数券
野川・七軒家循環	29.0%	14.3%	56.7%

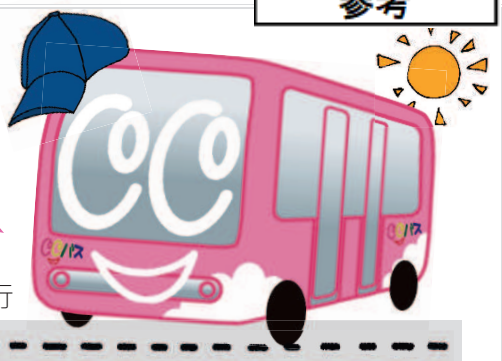
参考

小金井市コミュニティバス

CoCoバスだより

Vol. 6

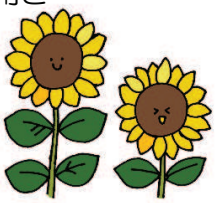
令和６年７月発行



史上３番目に遅いといわれた梅雨入りでしたが、あっという間に梅雨明けし、今年も暑い夏がやってきました。

くれぐれも熱中症対策は十分に。なるべくゆったりとした風通しのよい服装をし、帽子や日傘の使用とこまめな水分補給を心掛けてください。

お出かけの際は、短い距離でもCoCoバスをご利用ください。熱中症対策の一つです♪



STOP 転倒事故！

高齢者の乗合バス車内事故が多く発生しています。事故の多くは、バス停からの発車時およびバス停への停車時に起きる転倒事故です。CoCoバスご利用時も以下のことを守り、安全な乗車をお願いします。

＜バスに乗ったら＞

座りましょう　**つかまりましょう**

＜走行中は＞

座ったまま　**つかまったまま**

＜降りるときは、扉が開くまで＞

座ったまま　**つかまったまま**

手すりなどにつかまれるよう、両手が空くバッグを持つこともポイントです。

転倒事故から身を守る
～安全なバスの乗り方～動画
国土交通省公式YouTubeより

CoCoバスはお盆期間も休まず運行！

※北東部循環及びムーバスは
8/13(火)～8/16(金)の期間、
お盆ダイヤ(休日ダイヤ)で運行します。

バス停に案内図を掲示

北東部循環「⑮桜町病院入口」と東町循環「⑪東中学校(野川公園入口)」バス停について、バス停の名称にもなっている「桜町病院」と「野川公園」へ行くには少し距離があることから、行き方案内図を掲示しました。

降車した方の目につきやすい場所に掲示していますので、ご利用の際は参考にしてください。

⑮桜町病院入口

⑪東中学校(野川公園入口)

〈発行・お問合せ先〉　小金井市都市整備部交通対策課　　☎042-387-9850

〈裏面もご覧ください〉

CoCo バス
de
CoCo 行こう！

はけの森、コマグラ

中町1丁目11−3 はけの森美術館 喫茶棟
（美術館の展示が始まるまでは）
土日祝のみ営業/11:00～17:00

令和 6 年 3 月、小金井市立はけの森美術館の敷地内にある喫茶棟にオープンした**「はけの森、コマグラ」**。

洋画家の中村研一が戦後に移り住んだ邸宅を美術館の附属喫茶棟として活用したもので、運営は吉祥寺の「コマグラカフェ」や都写真美術館のカフェ「フロムトップ」などを手がける㈱ATENOY。今回はこきんちゃんと一緒にお出かけ！CoCo バスユーザーでもある㈱ATENOY の米田社長と笑顔が素敵なスタッフさんにお話を伺いました。

最寄りバス停は、**【中町循環】⑤美術館入口** or**⑥中山谷**、または**【野川・七軒家循環】⑪はけの森美術館。**徒歩１分で到着するアクセス抜群の場所です。

お二人がロケーションと建物に強く惹かれたというのも納得。美術の森緑地にひっそりと佇むまるで森の隠れ家のような邸宅は、2019 年に国登録有形文化財に登録されており、木のぬくもりを感じるどこか懐かしい内装、アンティーク調の家具や雑貨、大きな窓から見える濃緑全てが絵になる空間で、時間もゆっくり流れているように感じます。

主な食事（サラダ・ドリンク付き）は、“豚肉と白いんげん豆の白ワイン煮込みごはん”や“庭師のクリームリゾット”、デザートは“ジンジャーチーズケーキ”や“いちじくと三河みりんのガトーショコラ”など、「どんな味だろう」と興味をそそられるものばかり。

料理に使われている野菜は、市内のむーちゃん広場等で調達しているそうで「色々な野菜がならぶので、選ぶのが楽しい」とスタッフさん。ただし、玉ねぎは淡路島から取り寄せるこだわりも。季節の移ろいとともに使われる野菜の変化も楽しみたいところです。

柔らかい笑顔が印象的なスタッフさん

今後、出来るだけ多くの方に「はけの森、コマグラ」を知ってもらいたいと話す米田社長。現在グッズの販売も企画されているそうで、どんなものができるのかそちらも楽しみ！！春夏秋冬訪れて、食事はもちろんのこと、自然による景観の変化も楽しみたいと感じました。

みなさんもぜひ。

【いちじくと三河みりんのガトーショコラ】

【ジンジャーチーズケーキ】

エディブルフラワー（食用花）と洗双糖が飾られたデザートは、思わず「わぁ！」と声が出てしまうほど美しい。
４種の焼き菓子プレート等もあり。

【やさいのカレー】

サラッとしているが、野菜の旨味をしっかり感じることができる。人参・トマト・玉ねぎ・カシューナッツが使われている。

【庭師のクリームリゾット】

中村研一のスープレシピを基に考えられた一品。色々な種類の野菜が入った旨味溢れるほっこり優しい味。

小金井市コミュニティバス

CoCoバス★だより

Vol.7

令和６年１０月発行

秋になると「〇〇の秋」ネタが話題になりますよね。今年は豊作＆豊漁といわれていますので、食欲の秋になる方が多いかも？

でもせっかくなら、スポーツも紅葉も行楽も読書も全て楽しむ秋にしたいですね。

オススメは「CoCo バス旅の秋」ですよ～

参加者同士で意見交換
～ワークショップ開催～

9/17 と 9/29 の２日間、市内４か所にて地域公共交通計画の策定に向けてワークショップ（地域懇談会）を開催。市内の交通手段や利用改善について、参加者同士で活発な意見交換を行いました。

CoCo バス 障がい者割引について

料　金

大人 **90**円（IC 運賃 **89**円）／ 小児 **50**円（IC 運賃 **45**円）

※支払方法は現金または IC カード（野川・七軒家循環は除く）のみ。回数券は使用できません。

対象者

以下の障害者手帳をお持ちの方

●身体障害者手帳
本人、第１種の場合は介助者１名
（車いすの場合は介助者２名まで）

●愛の手帳（療育手帳）
本人、介助者１名

●精神障害者保健福祉手帳（東京都発行のもの）
本人のみ

画像：東京都福祉局 HP より引用

割引の受け方

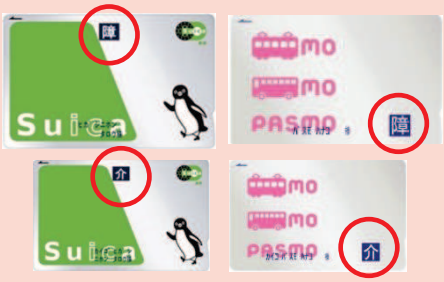
運賃を支払う前に**障害者手帳**又は**ミライロ ID** を呈示

画像：ミライロ ID HP より引用

ポイント

ミライロ ID とは、障がいのある方に向けた障害者手帳アプリです。
障害者手帳の情報をアプリに取り込むことで、手帳情報をスマートフォンで呈示出来るようになり、手帳を出す手間が省けます。

障がい者用 IC カードの例



画像：JR 東日本、㈱PASMO HP より引用

障がい者用 IC カードもご利用いただけます

障がい者用 IC カードとは、以下の手帳の交付を受けている方を対象とした割引運賃が適用になる交通系 IC カードです。

- **●第1種身体障害者**または**第1種知的障害者**の**大人**
- ●障がい者本人を介護する任意の１名

※令和７年４月１日より対象　**●第1種精神障害者**の**大人**

障がい者用 IC カードをご利用の場合、障害者手帳等の呈示は不要

※野川・七軒家循環では IC カードは使えません。

〈発行・お問合せ先〉　小金井市都市整備部交通対策課　　☎042-387-9850

〈裏面もご覧ください〉

CoCo バス
de
CoCo 行こう！

一日乗車券（大人/小児共通５００円）でお出かけしてみた！

～START～

【貫井前原循環】
⓪**武蔵小金井駅南口** から乗車

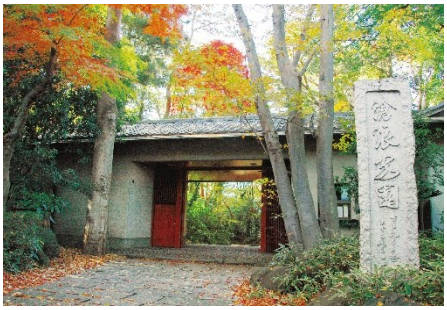
運転士から一日乗車券を買い、乗車日をスクラッチ♪

住宅街をすり抜けるように走るバスに揺られること 27 分

⑳**小金井警察署前** で下車

滄浪泉園に到着

徒歩１分



犬養毅元首相が「手や足を洗い、口をそそぎ、俗塵に汚れた心を洗い清める、清々と豊かな水の湧き出る泉のある庭」として名付けた自然豊かな庭園。園内には所々にベンチが設置されており、ゆっくりと散策を楽しめる。

乗車時に、一日乗車券を運転士に見せるだけ。乗車もスムーズ♪

【貫井前原循環】
⑳**小金井警察署前** から乗車し、
⓪**武蔵小金井駅南口** で下車

ここで乗り換えるよ♪

【中町循環】
⑩**武蔵小金井駅南口** から乗車
⑱**農工大前** で下車

徒歩１分

東京農工大学科学博物館に到着

繊維分野を中心に、資料や機械を多数収集・展示している歴史ある博物館。小中学生を対象とした公開講座のほか、友の会によるサークル講習会等も定期的に開催されている。

キャンパス内を歩いて東門へ。秋は銀杏並木が綺麗だよ。

東門を出て左折し、高架下まで直進。高架下をくぐったらすぐ右折。

徒歩３分

デイリーズカフェ ヒガコに到着

高架下にある落ち着いた雰囲気のカフェ。食事・ドリンク・デザートのメニューが豊富な上に、テーブル席以外にソファ席もありついつい長居したくなるお店。

東小金井駅北口 CoCo バス乗り場を目指して歩こう♪

【北東部循環】
⑥**東小金井駅** から乗車し、
⑬**小金井公園入口** で下車

徒歩３分

都立小金井公園に到着

全世代が楽しめる面積 80ha の広大な公園。秋はつつじ山広場に広がるコスモス畑が綺麗。

散策しながら、江戸東京たてもの園を目指そう。入場券を買って園内へ！「千と千尋の神隠し」で作画の参考にされた建物もあるよ。

武蔵野茶房に到着

園内にあるデ・ラランデ邸に併設されたカフェ。室内は大正初期頃を想定して復元されている。優雅な気分でお茶を楽しもう。

【北東部循環】
⑭**たてもの園入口** から乗車し
⓪**武蔵小金井駅北口** で下車

～GOAL～

紅葉の秋、芸術の秋、食欲の秋、運動の秋すべてを盛り込んだ約６時間のコースです。マップと時刻表を片手にお出かけしてみてね！

路線図や時刻表はここからダウンロード可

今回は CoCo バスに５回乗車しました。一般大人運賃で乗った場合と比較すると 400 円お得に！市内を巡るなら一日乗車券がオススメです。